
キャラが入り乱れ！アニメ&ゲームのキャラと+ で逃走中！～謎の組織と連れ去られた3人の

i z u m i

タテ書き小説ネット Byヒナプロジェクト

<http://pdfnovels.net/>

注意事項

このPDFファイルは「小説家になろう」で掲載中の小説を「タテ書き小説ネット」のシステムが自動的にPDF化させたものです。この小説の著作権は小説の作者にあります。そのため、作者または「小説家になろう」および「タテ書き小説ネット」を運営するヒナプロジェクトに無断でこのPDFファイル及び小説を、引用の範囲を超える形で転載、改変、再配布、販売することを一切禁止致します。小説の紹介や個人用途での印刷および保存はご自由にどうぞ。

【小説タイトル】

いろんなキャラが入り乱れ！アニメ&ゲームのキャラと+ で逃走中！〜謎の組織と連れ去られた3人の逃走者〜

【Nコード】

N9115Y

【作者名】

izumi

【あらすじ】

ついに始まった逃走中第4弾！今回もアニメ&ゲームのキャラが逃走する！しかし、今回は+ の人たちも参戦！そして今回は予選会を導入。予選会を突破し、本戦に進むのは一体誰だ！？そして今回のゲームは謎の組織とあの3人がゲームに大きく関わってくる！逃走者たちはさまざまな出来事に巻き込まれていく！果たして、さまざまな出来事に巻き込まれていきながらも、360分を逃げ切り、賞金を獲得するのは誰だ！？

プロローグ(前書き)

どうも、izumiです。

ついに始まった第4弾！

一体どんな結末を迎えるのか!?

ではどうぞ!!--!

プロローグ

此処は…コントロール室…。

そこに…月村と今宵はいた…。

二人はモニターを見つめていて何かを考え込んでいる…。

月村「…よし…。」

そして、月村が迷いを捨てたかのように気を引き締めた。

月村「準備は…できているな？」

今宵「…はい。」

月村「今回の逃走中は何が起こるか分からない。慎重に行う…。」

今宵「わかりました。」

そして…モニターに映し出されたのは…。

『the amusement park』

『the amusement park & shopping center』

『the food』

『the botanical garden』

の4つの文字だった…。

今宵「では…。」

そして、今宵はゆっくりとモニターに指を近づける。

今宵「では、ゲームを開始します…。」

月村「逃走者たちよ…あの3人を…仲間たちを…救ってくれ…。」

そして、今宵は『the amusement park』の文字
を押し…。

プロローグ（後書き）

次回、逃走者紹介…。

逃走者紹介（前書き）

逃走者紹介です。

かなりの人数なので名前紹介だけです。

あと、原作名やキーワードにも書けなかった作品が何個かあります。

どんだけ多いんだよ…。

逃走者紹介

逃走者紹介

『魔法少女リリカルなのは』

・高町なのは

・フェイト・T・ハラオウン

・八神はやて

・ユーノ・スクライア

・アルフ

・シグナム

・ヴィータ

・シャマル

・ザフィーラ

・クロノ・ハラオウン

・スバル・ナカジマ

・ティアナ・ランスタ

・キャロル・ルシエ

・エリオ・モンデリアル

『涼宮ハルヒの憂鬱』

・涼宮ハルヒ

・キョン

・長門有希

・朝比奈みくる

・古泉一樹

『らきすた』

・泉こなた

・柊つかさ

・柊かがみ

・高良みゆき

・小早川ゆたか

・岩崎みなみ

・田村ひより

・日下部みさお

・峰岸あやの

・八坂こう

・永森やまと

・若瀬いずみ

『けいおん!』

・平沢唯

・田井中律

・巡音ルカ

・鏡音レン

・鏡音リン

・初音ミク

『VOCALOID』

・鈴木純

・平沢憂

・中野梓

・琴吹紬

・秋山澪

・ KAITO

・ MEIKO

『東方Project』

・ 博麗霊夢

・ 霧雨魔理沙

・ 十六夜咲夜

・ レミリア・スカーレット

・ フランドール・スカーレット

・ アリス・マーガトロイド

・ 橙 ちえん

・ 八雲藍

『とある魔術の禁書目録』

・ インデックス

・ ステイルII マグヌス

・ 神裂火織

・ 土御門元春

・ 青髪ピアス

『とある科学の超電磁砲』

・ 白井黒子

・初春飾利

・佐天涙子

『バカとテストと召喚獣』

・吉井明久

・坂本雄二

・土屋康太

・木下秀吉

・島田美波

・姫路瑞希

『ハヤテのごとく!』

・綾崎ハヤテ

・三千院ナギ

・マリア

・桂ヒナギク

・西沢歩

『銀魂』

・坂田銀時

・志村新八

・神楽

・土方十四郎

・沖田総悟

・山崎退

『大乱闘スマッシュブラザーズX』

・マリオ

・ルイージ

・リンク

・マルス

・スネーク

『Angel Beats!』

・音無結弦

・仲村ゆり

・立華かなで

・日向秀樹

・大山

・野田

・ユイ

・岩沢

・直井文人

『俺の妹がこんなに可愛いわけがない』

・高坂京介

・高坂桐乃

・黒猫

・沙織・バジーナ

・田村麻奈実

『ぶよぶよ』

・アルル・ナジャ

・アミティ

・ラフィーナ

・シゲ

・シェゾ・ウイグイイ

・ウィッチ

・レムレス

・サタン

『デュラララ!』

・竜ヶ峰帝人

・平和島静雄

『IS＜インフィニット ストラトス＞』

・織斑一夏

・篠ノ之箒

・セシリア・オルコット

・ファン鳳 リン鈴音

・シャルロット・デュノア

・ラウラ・ボーデウィツヒ

『夢喰いメリー』

・藤原夢路

・メリー・ナイトメア

『緋弾のアリア』

・遠山キンジ

・神崎・H・アリア

・星伽白雪

『C3 シーキューブ』

・夜知春亮

・ファイア

・村正このは

『僕は友達が少ない』

•
???

•
???

•
???

•
???

•
???

•
???

『??』

•
柏崎星奈

•
三日月夜空

•
羽瀨川小鷹

・?????

以上の130人でゲームを行う！

逃走者紹介（後書き）

???の人たちは次の次の回に、紹介させていただきます。

次回は逃走者たちの意気込み。

逃走中 番外編〜準備中〜（前書き）

逃走中番外編をします。

最初は準備中。

ゲームが始まる前の逃走者たちの意気込みは…。

逃走中 番外編〜準備中〜

逃走中 番外編〜準備中〜

初参戦の方々

最初は前回ドラマに出演したクロノ・ハラウン。

クロノ「この逃走中に出たいとずっと思っていたからね…出れてともうれしいよ。前回一緒に兵士役をやったリンクと一緒に頑張りたいね。」

次は、SOS団から朝比奈みくる。

みくる「と、逃走中ですか。できるだけ、頑張りたいと思います…。」

次は、銀魂より志村新八（ダメガネ）。

新八「銀さんや神楽ちゃんがこれに出てるって聞いて僕も出たいと思っていたんで頑張りたいと思います…っーか何で僕の名前の横にダメガネって出てるの！？志村新八だけでいいでしょ！？」

次は、大乱闘スマッシュブラザーズXよりリンク。

リンク「マリオさんやマルスがすでに出ているって聞いて出たいと思っていたんですね…クロノさんと一緒に逃走成功したいですね。理由ですか？前の逃走中でドラマで一緒になった時に仲良くなったんで…。では頑張ります。」

次は、放課後ティータイムより琴吹紬。

紬「他の皆さんが出ているって聞いていたので嬉しいです…。できるだけ頑張ります。」

次は、佐天涙子。

佐天「いやあ〜出てみたかったですよ！だからとっても嬉しいんです！逃走成功目指して頑張ります！」

次は、メリー・ナイトメア。

メリー「この逃走中ってやつがよくわからないけどドーナツのために頑張るぞ〜！」

次は、ステイル「マグヌス。

スタイル「インデックスも出るって聞いてな。一緒に頑張りたいね。しかし聞きたいんだが…あいつがこの前から帰ってこないんだ…一体どうしたんだ？」

次は、KAITO。

KAITO「今回やっと出れてとてもうれしいよ！前回ドラマ役で出たけど逃走者の皆を見ていても出たいと思ってたから！できる限り頑張って見せるよ！」

次は、ザフィーラ。

ザフィーラ「頑張れるだけ頑張りたいと思う。で、一回聞いていいか？前の逃走中で何かあったのか？実は見ようとしたらテレビが壊れていてな…どんな感じだったのか分からないんだ。」

次は、沖田総悟。

沖田「最後まで行く気はありませんぜ。途中で離脱してやるつもりです。後それする前に土方さんを殺すことがまず目標なんで。じゃあ頑張りますぜい。」

最後は、羽瀬川小鷹。

小鷹「うん…頑張れるだけ頑張ってみたいな。」

再参戦の方々

最初は、前回は参戦した高町なのは。

なのは「前回捕まってしまったてすごく悔しい思いをした！だから今回こそ逃げ切る！」

次は、二人とも逃走成功を果たしている高坂桐乃と音無結弦。

桐乃「また来たわね逃走中…。」

音無「俺たちは一回は逃走成功しているからな。目指すは誰も果たせていない2回逃走成功だ！」

桐乃「じゃあ頑張るわよ！」

次は、鬼の副長と恐れられている真撰組の土方十四郎。

土方「今度こそはあの銀髪には勝ちてえな…ぜってーに勝ってやる！そして賞金はマヨネーズに充てる！」

次は、前回は出場したシェゾ・ウィグイイ。

シエゾ「前回微妙な所で捕まったからな…今回は見せ場を作りたい
と思ってる！そして逃走成功した暁にはアルル…お前が欲しい！…
ってうわあああ！待ってくれ！今のはいい間違いだ！！アルル…
お前「の力」が欲しいって言いたかったんだ！本当なんだ！！」

次は、泉こなた。

こなた「もちろん逃走成功したいと思ってるよ。かがみんやゆー
ちゃんと一緒に頑張る。ランランルー！」

次は、ヴォルケンリッターの一人のヴィータ。

ヴィータ「今回こそは賞金を持ちかえってやるさ！ミッション…？
もちろん行かねえよ！誰かがやってってくれるさ！」

次は、博麗霊夢。

霊夢「また呼ばれたわね…もちろん賞金は持ち帰ってやるわ。自首
も頭の中にはあるけど一応最後まで行くって言うのが私の目標ね。
逃走成功目指して頑張るわ！」

次は、マリオとルイージ。

マリオ「前回前半はかつこ悪かったからな…いい所見せたいと思っ
ているな。」

ルイージ「逃走成功したいと思っています！…あ、ヴィータですか？あんな奴逃走中に出る資格ありませんよ！印象だったら僕たち以下ですからね！」

最後は、スバル・ナカジマ。

スバル「前回本当に惜しい所まで行った…とつても悔しかった…！だから逃走成功してみせる！自首なんて絶対にやらない！」

逃走中 番外編〜準備中〜（後書き）

次回、予選会の様子。

開始前（前書き）

予選会の様子です。

僕も小説本文に出ます。

開始前

どこかの遊園地

朝日が顔を出し始めた早朝…。

肌に寒さが凍みるこの季節の中…。

とある遊園地の入り口前にあるコンサート会場前に123人の逃走者が集められていた。

フェイト「うゝ寒い〜！」

アルフ「大丈夫だよ、あたしがいるから。」

ミク「まだですかね…。」

ハルヒ「今回こそは…。」

沖田「土方死ぬ。」

土方「沖田死ぬ。」

山崎「こんな所で口げんかしないでください二人とも！」

つかさ「まだなのかな〜？」

レミリア「そうね…さつき差し入れとしていただいたハンバーガーとラスクとスポーツドリンクを頂いておきましょう。」

ヴィータ「ぎゃあああああ!!!!!!!!!」

かなで「!?!」

青髪「おお〜可愛い子たちがいっぱいやな〜。」

キャロ「な、何ですかあなた…?」

エリオ「もしかして…ロリコン?」

青髪「違う違う、ロリコン」が「好きとちゃうで〜ロリコン」も「好きなんやで〜!」

アルル「シエゾと一緒にの人。」

シエゾ「違うぞ!」

ゆり「みんな元気ね〜…。」

音無「そりゃそうだろうな〜…。」

こう「これは中々のカオス…。」

と、それぞれが喋りあっている中で、舞台に誰か出て来た。

izumi「みなさん元気ですか？」

この小説の作者、izumiだ。

いずみ「何あなた…？」

銀時「おい、早く始めようぜ！」

izumi「まあ待って下さい。皆さんには確か130人でゲームを行うと招待状に書いていましたよね？」

古泉「確かに…この招待状に書いてありますね…。」

izumi「しかし、今ここには123人しかいません。つまりあと7人足りません。」

ヒナギク「それどうゆう意味…？」

シャマル「どうゆうことですか…？」

izumi「実は後の7人は『作者さん同盟』と言って募集で参加してくれた皆さんです。みなさんすごい人たちですから吃驚しないでくださいね〜！」

橙「作者さん同盟…？」

KAITO「一体どうゆう人たちなのかな…？」

ほとんどの人が首をかしげていたが…。

佐天「私、知っていますよ！」

どうやら佐天は知っているようだ。

黒子「それはどんな人たちですか？」

佐天「なんでも私たちが自由自在に操れる人たちみたいです。」

一夏「それどんな人たちだ…？」

ひより「す、すごいですね…。」

izumi「では、その人たちに出てくださいませよう！ではどうぞ！」

そうすると、舞台のそこから7人の人たちが出て来た。

izumi「皆さん自己紹介をお願いします。」

????「しらです！よろしくお願いします。」

????「疾風の音と言います。」

「……?」竜斗です!よろしくお願いします!」

「……?」りゅーとつて言っの!よろしく!」

「……?」E・JUNと言います。よろしくお願いします。」

「……?」カイです!よろしく!」

「……?」ryoukiって言います。よろしくお願いします!」

佐天「豪華な皆さんですね。」

佐天以外「……?」

佐天は分かっているようだがその他の皆はあんまりピンとこないらしい。

シグ「二人おんなじ名前の人がいたような気がする。」

そして、作者さんの皆さんも準備が整った。

「izumi」では、逃走者の皆さんがそろった所で予選会を始めます!」

ルカ「よ、予選会……!」

キヨン「どうゆうことだよ！」

izumi「予選会を勝ち抜かないと本戦には出場することはできません。では此処で予選会の説明をします。今から皆さんには目の前の遊園地の中に入れていただき、その中に設置されている宝箱の中から予選突破カードを手に入れて下さい。それを手に入れば予選突破となります。」

はやて「なるほどな…。」

izumi「しかし、宝箱は100個しかありません！つまり予選突破をできるのは100人のみです！」

スバル「100人…！？」

はやて「あの人たちはどうなるんですか…！？」

izumi「後の人たちは牢獄入りとなります。」

シグナム「つまり、ゲームに参加できないってことか…。」

izumi「カードを手に入れたらそこから動かないでください。もし動いたり、他の人が手に入れたカードを横取りしたりするとその時点で強制失格となります。」

かがみ「なるほど…。」

izumi「ではいいですか？これより予選会を始めます！予選開始まで…。」

すると、遊園地の入り口の門がゆっくりと開き始めた…。
予選開始まで…。

10…。

ザフィーラ「も、もう始まるのか…!?!」

9…。

シエゾ「予選ぐらい突破してやる…!」

サタン「ふふふ…こんな簡単だ…。」

8…。

スネーク「30人が落ちるのか…。」

ステイル「突破して見せる…！」

7…。

しら「予選突破しましょう！」

ryouki「はい！」

6…。

第「一夏…！」

5…。

アルル「頑張ろう…。」

4…。

ハヤテ「作者さんのみなさんも一緒に頑張りましょう！」
りゅーと「一緒に頑張りましょう…！」

3…。

音無「こんな所で負けてられないな…。」

2…。

ファイア「始まるぞ…！」

これは「分かってますよ…。」

1…。

izumi「では、予選会、開始——！……！」

予選会が、今始まった…。

開始前（後書き）

作者さんの皆さんはこんな喋り方で良かったかな…？

次回はついに予選会開始！

予選会1（前書き）

ついに始まった予選会。

果たして予選を突破し、本戦に進むのは誰だ！？

予選会 1

ついに始まった予選。

予選を突破するにはエリアに設置された100個の宝箱の中にある予選突破カードを入手しないといけない。

予選を突破し、本戦に進むのは誰だ!?

ハルヒ「ってか此処来たことあるわね…。」

そう、此処はギャラクシーワンダーランド。

この遊園地の中にある100個の宝箱の中にある予選突破カードを手に入れないといけない!!

ハヤテ「うーん…どこでしょうか…。」

? 「まさかこれか?」

ガタッ

？「やっぱりそうだ！」

誰かが一番初めに予選突破カードを手に入れた。その逃走者とは…。

サタン「ふはははは！！予選突破など簡単だ！」

サタンだ…。

サタン 予選突破カード 獲得

残り99枚

現在エリアには99個の宝箱が…簡単な所にあるものはどんどんと取られていく…。

リンク「まずはですね…。」

唯「あつたよ。」

静雄「見つけたぜ！」

メリー「あつた！」

ザフィーラ「うむ…。」

リンク 平沢唯 平和島静雄 メリー・ナイトメア ザフィーラ
予選突破カード 獲得

残り94枚

レミリア「どこにあるのかしら…。」

宝箱を探すレミリア。

レミリア「見つからないわ…。」

漣「無い…！りゅーとさん、見つかりました？」

りゅーと「まだ…？これは…。」

見つけたのは…。

漣「これですよ！2個あるので私たち予選突破です！」

りゅーと「やったね！」

2個の宝箱だった…これで二人とも予選突破だ。

秋山漣 りゅーと 予選突破カード 獲得

残り92枚

土方「どこにあるんだ…！？」

フェイト「見つからない…！」

キャロ「ありました…！」

アルル「あつた！」

ラウラ「これが…。」

秀樹「よっしゃ！」

ハルヒ「あつたわ！」

キャロ・ル・ルシエ アルル・ナジャ ラウラ・ボーデウィツヒ
日向秀樹 涼宮ハルヒ 予選突破カード 獲得

残り 87枚

音無「不味いなあ…。」

カードを探す音無。

音無「逃走成功しているっていうのに…。」

カードを見つけられるのか!?

シエゾ「全く見つからないな…。」

カイ「どこに…あつ、シエゾさん、見つかりました?」

シエゾ「いいや…全く…。」

カイ「そうですか…がんばりましょう!」

シエゾ「頑張りましょう!」

MEIKO「あつたわ！」

あやの「見つけました…。」

クロノ「発見つと…！」

キヨン「これが…。」

MEIKO 峰岸あやの クロノ・ハラオウン キヨン 予選突

破カード 獲得

残り83枚

新八「無い無い…。」

銀時「くっそ…！どこにあるんだ…！新八、見つかったか！？」

新八「いいえ…。」

銀時「予選突破はしないとな…。」

新八「はい銀さん！」

どんとんと予選突破カードは見つけられていく…。

ryouki「あつた!!！」

小鷹「これが！」

沖田「見つけましたぜ。」

カイ「見つけた…。」

かがみ「あつたわ…。」

以上の5人が予選を突破した…。

ryouki 羽瀬川小鷹 沖田総悟 カイ・R・銃王 柊かがみ
み 予選突破カード 獲得

残り78枚

山崎「見つからない…。」

カードを探す山崎。

山崎「…あれ？君は…。」

日向「お前まだ探しているのか？」

日向だ…。

山崎「もう見つけた？」

日向「もう見つけたが…。」

山崎「うわ本当か！不味い…。」

焦る山崎…。

シグナム「無いな…。」

観覧車付近を探すシグナム。

シグナム「ううむ…ん？」

その近くで…。

秀吉「一体どこなのじゃ…。」

シグ「どこだ〜。」

リン「無いよ〜…。」

探す木下、シグ、リン…。

シグナム「不味いな…早くしないと…。」

フラン「牢獄に行くのは嫌だ〜！」

梓「見つかりません…！」

ファイア「何でないんだ!？」

シエゾ「あつたぞおお…!!!!」

青髪「あつたあつた。」

鈴音「あつた!」

スタイル「見つけたよ…。」

シエゾ、青髪、凰、スタイルが見つけた…。

シエゾ・ウイグイイ 青髪ピアス 凰鈴音 スタイル
予選突破カード 獲得 マグヌス

残り74枚

見つけたのはサタン、リンク、平沢唯、平和島静雄、メリー・ナイトメア、ザフィーラ、秋山澪、りゅーと、キャロ・ル・ルシエ、アール・ナジャ、ラウラ・ボーデウィツヒ、日向秀樹、涼宮ハルヒ、MEIKO、峰岸あやの、クロノ・ハラオウン、キョン、ryouki、羽瀬川小鷹、沖田総悟、カイ・R・銃王、柊かがみ、シエゾ・ウイグイイ、青髪ピアス、凰鈴音、ステイル、マグヌスの26人。

見つけられていないのは高町なのは、フェイト・T・ハラオウン、八神はやて、ユーノ・スクライア、アルフ、シグナム、ヴィータ、シャマル、スバル・ナカジマ、ティアナ・ランスター、エリオ・モンデリアル、朝比奈みくる、長門有希、古泉一樹、泉こなた、柊つかさ、高良みゆき、小早川ゆたか、岩崎みなみ、田村ひより、日下部みさお、八坂こう、永森やまと、若瀬いずみ、田井中律、琴吹紬、中野梓、平沢憂、鈴木純、初音ミク、鏡音リン、鏡音レン、巡音ルカ、KAITO、博麗霊夢、霧雨魔理沙、十六夜咲夜、レミリア・スカーレット、フランドール・スカーレット、アリス・マーガトロイド、橙、八雲藍、インデックス、神裂火織、土御門元春、白井黒子、初春飾利、佐天涙子、吉井明久、坂本雄二、土屋康太、木下秀吉、島田美波、姫路瑞希、綾崎ハヤテ、三千院ナギ、マリア、桂ヒナギク、西沢歩、坂田銀時、志村新八、神楽、土方十四郎、山崎退、マリオ、ルイージ、マルス、スネーク、音無結弦、仲村ゆり、立華かなで、大山、野田、ユイ、岩沢、直井文人、高坂京介、高坂桐乃、黒猫、沙織・バジーナ、田村麻奈実、アミテイ、ラフィーナ、シグ、ウィッチ、レムレス、竜ヶ峰帝人、織斑一夏、篠ノ之箒、セシリア・オルコット、シャルロット・デュノア、藤原夢路、遠山キンジ、神

崎・H・アリア、星伽白雪、夜知春亮、ファイア、村正このは、三日
月夜空、柏崎星奈、しら、疾風の音、竜斗、E・JUNの104人。

果たしてこの中から本戦に進むのは誰だ！？

予選会1(後書き)

本戦に進む100人は誰だ!?

予選会2(前書き)

?「あーはっはっ!どこじゃ此処は?迷ってしまったのう!あっは
っはっ!」

予選会 2

予選を突破しているのは現在26人。

あと予選を突破できるのは74人。

果たして予選を突破できるのは!?

こう「どこだよ…?!?」

エリオ「無い…。」

涙子「不味い…。」

予選を突破する者がどんどんと現れていく…。

銀時「おっしゃあああああああ!…!…!…!…!…!」

梓「見つけました…！」

KAITO「これだね！」

しぐ「はっけん。」

坂田銀時 中野梓 KAITO シグ 予選突破カード 獲得

残り70枚

インデックス「無いな〜…。」

高台あたりを探すインデックス。

インデックス「どこにあるのかな〜？」

竜斗「う〜ん…無いなあ…。」

作者さんの一人の竜斗。

竜斗「どこにあるんだ…?」

ユイ「見つかんねー!!」

霊夢「本当に…どこにあるのよ…!?!」

マリオ「不味いな…あれは…。」

マルス「無い無い…。」

マリオ「マルス!見つかったか!?!」

マルス「あ、マリオさん!全然ないんです…。」

マリオ「そうか…どこにあるんだ!?!」

疾風の音「不味いな…!」

フェイト「うん…あ、疾風の音さん、見つかりました?」

疾風の音「いいや…。」

フェイト「どこにあるんでしょうか…。」

疾風の音「予選突破はしないとね…。」

フェイト「そうですね…じゃあ頑張りましょうー！」

疾風の音「ああ！」

ヴィータ「ねえぞー！」

カードを探すヴィータ。

ヴィータ「全然見つからねえ…。」

どうやら苛立っているようだ。

ヴィータ「あ…。」

明久「見つけたよー！」

ハヤテ「見つけました…。」

ゆり「見つけたわ！」

京介「これだな！」

吉井明久 綾崎ハヤテ 仲村ゆり 高坂京介 予選突破カード
獲得

残り66枚

ファイア「無いぞ〜！」

カードを探すファイア。

ファイア「全く…全然見つからないな…。」

大山「無いなあ…。」

シャマル「見つかりませんね…。」

リン「無いよ〜!」

憂「どこかな…あ、これって…。」

憂が何かを見つけた…。

憂「これだ!」

宝箱を見つけた…そこに…。

E・JUN「…ん?それって…。」

E・JUNだ…。

憂「あ…E・JUNさん、宝箱を見つけました。」

E・JUN「そうですか…僕も見つけないと…。」

憂「E・JUNさん、頑張ってください!」

E・JUN「一緒に予選突破しましょう!」

平沢憂 予選突破カード 獲得

残り65枚

60枚以上残っている状況下で予選突破カードはどんどん見つけれれていく…。

土方「見つけたぞ！」

かなで「これかな…？」

こなた「あつた——！！！！！！！！」

康太「…見つけた…。」

岩沢「これね…。」

直井「…よし！」

ユ一ノ「これですね…。」

土方十四郎 立華かなで 泉こなた 土屋康太 岩沢 直井文人
ユ一ノ・スクライア 予選突破カード 獲得

残り58枚

シグナム「此処には無いのか…?」

今も探し続けているシグナム。

シグナム「…くそっ！」

竜斗「これは…。」

竜斗が宝箱を見つけた。

竜斗「やった！これで予選突破だ！」

竜斗 予選突破カード 獲得

残り57枚

夜空「どこにあるんだ…!？」

カードを探す三日月。

夜空「くっ…ん？」

夜空が誰かを見つけた。

辰馬「あーはっはっはっ!!!」

快援隊のリーダー、坂本辰馬だ。

夜空「何でいるんだ…？」

律「あ！宝箱だ！」

田井中が宝箱を見つけた。

律「これに入っているのかな？」

ガタッ

律「やっぱりそうだ！危ない…。」

田井中、これで無事予選突破だ…。

田井中律 予選突破カード 獲得

残り56枚

やまと「どこかしら…。」

ラフィーナ「全然見つかりませんわ！」

西沢「どんどん取られていってるよ…。」

魔理沙「見つけたんだぜ！」

ティアナ「よっしゃ！」

ナギ「あつたぞ！」

箒「見つけたわ！」

アリア「これね！」

霧雨魔理沙 ティアナ・ランスター 三千院ナギ 篠ノ之箒 神
崎・H・アリア 予選突破カード 獲得

残り51枚

残るカードは51枚。

予選を突破するのは誰だ!?

辰馬「あーはっはっ!?!?!迷ってしまったのう!あっはっはっ!?!?!」

坂本辰馬はまだ迷っていた…。

予選会2(後書き)

サタン「そう言えば…」「W」ってどつゆう意味だ？」

レムレス「さあ…。」

予選会3（前書き）

前回何故か出て来た辰馬。

今回その理由が明らかになります。

予選会3

現在予選を突破できたものは49人。

つまりあと51人しか予選は突破できない。

果たして予選を突破するのは誰なのか!?

一夏「全然見つからないね…。」

カードを探している織斑。

一夏「どこにあるんだか…。」

みくる「見つかりませ〜ん…。」

こちらも探している朝比奈。

みくる「どこにあるんですか〜?」

？「…！これは…。」

その時、誰かが宝箱を見つけた。その誰かとは…。

フェイト「良かった…。」

フェイト・T・ハラオウンだった…。

フェイト・T・ハラオウン 予選突破カード獲得
残り50枚

ピンポンパンポーン

桐乃「な、何…！？」

ヒナギク「放送…？」

予選突破できるものが残り50人になった頃、園内に放送が流れた。

izumi『皆さん、頑張っていますか？』

放送をしているのは作者だ…。

izumi『今回ある方からの差し入れを今使いたいと思います。』

秀吉「差し入れじゃと…?」

レムレス「何だろう…。」

その、差し入れとは…。

izumi『差し入れは5個のダミー宝箱ともう5個はあるものが
入ったダミー宝箱です。ダミー宝箱の中には何も入っていません。』

マリオ「な、何!?!」

みさお「それひっかけてやつじゃないのか!?!」

izumi『あ、クリアした人たちにはアイスクリームの差し入れ
がありますので頑張ってくださいね〜。』

そう言うと、放送が切れた…。

音無「じゃあ5個は開けても何も意味がないってことかよ!?!」

藍「厄介ですね…。」

山崎「これは何だ…？」

山崎が一回り大きい宝箱を見つけた。

山崎「まあいいや。開けてみるか。」

ガタッ

ハンター「！」

山崎「ええ！？」

中にはハンターが入っていた！

山崎「此处で終わり…。」

山崎「…ってあれ？何もせずに向こうに行った…。」

実は山崎が見つけたのはダミーハンターが入った宝箱。少しでも開けるとエリア内に放出されるが別に危害は加えない。

山崎「び、びつくりした…。」

漣「へ〜…そうなんですか〜。」

予選を突破した秋山は作者さんの一人のりゅーとと楽しげに喋っている。

そして近くでカードを見つけた中野梓とも一緒に喋っている。

すると…そこにあの男が…。

辰馬「あ〜…！お〜そこの誰かさ〜ん！」

坂本だ…。

漣「あれ？何でいるんですか？」

辰馬「いやぁ実はなあることを誰かに話したかったんじゃが見つからなくての。ちょっと聞いてもらえないかの？」

漣「い、いいですけど…。」

すると、辰馬は喋りはじめた…。

辰馬「実はな…。」

此処からは坂本辰馬の回想です

これは、ちよつと前かの？4、5日前じゃ。わしがとある港町をぶらついていた時の話じゃ。

辰馬「あーはっはっ！！取引場所はどこだったかのう！あっはっはっ！！！！」

取引場所に向かっていたら迷ってしまったんじゃ。

迷った場所に使われていない工場がたくさんあつての。その周りにはたくさん倉庫があつたんじゃ。

辰馬「あっはっはっ…何じゃあれは？」

そのうちの一つの倉庫の周りで何人がうろついていたんじゃ。物々しい雰囲気を放っていて何かありそうな感じじゃった。

辰馬「…あれは…。」

すると、その倉庫の中に3人の男女が運ばれていくのを見た。わしも助けようとは思つたんじゃが銃や刃物を持っている奴が見張つていての、その時わしは一人じゃったから助けに行きたくても行かれ

なかったのじゃ。

で、運ばれた3人の男女なんじゃが一人は髪がツンツンしている奴での、もう一人は髪が茶髪での、もう一人が頭にバンダナみたいなのを巻いた青髪のやつじゃった。

3人は眠らされているようでピクリともしなかった。で、その物々しい奴らが見張っている倉庫の中に運ばれていったんじゃ。

回想終了

辰馬「…とまあこんな所かの。」

りゅーと「(まさかそれって…。)(」

辰馬「この事を話せて良かったのじゃ!じゃ、たっしやでのー!!
あっはっはっはっ!!!!!!!!!」

漣「…何だったんですかね…。」

桐乃「どこにあるのよ!?!?」

セシリア「見つかりませんね…。」

みなみ「…無い…。」

スバル「どこだ〜!？」

はやて「あつたで〜!！」

E・JUN「なんとか見つけたよ…。」

雄二「よっしゃあ〜!！」

火織「ありました…。」

新八「これかな？」

八神はやて E・JUN 坂本雄二 神裂火織 志村新八 予選
突破カード 獲得

残り45枚

ファイア「おお！これか！」

ファイアが宝箱を見つけた。

ファイア「これで予選突破だー！」

ファイア「…あれ？何も無い…ってことはハズレ！？きーっ！！！」

ファイアは開けたのはハズレの宝箱だった。

黒子「全く…一体どこに…。」

シグナム「どこにあるんだ…！？」

しら「中々見つかりませんね…。」

ウィッチ「もう…これかしら？」

ガタッ

ハンター「！」

ウィッチ「！？」

しかし、ハンターは何もせずどこかに行った。

ウィッチ「え…何…今の…！？」

夢路「これが…！」

姫路「ありました。」

シャルロット「見つけたよ！」

十六夜「ありました…。」

いずみ「あつたわ…。」

沙織「見つけましたぞ〜！」

音無「あつたあつた…。」

藤原夢路 姫路瑞希 シャルロット・デュノア 十六夜咲夜 若
瀬いずみ 沙織・バジーナ 音無結弦 予選突破カード 獲得
残り38枚

これで予選突破が確定したのは62人。

残るは38枚。

予選を突破できるのは!?

予選会3（後書き）

予選会4へ続く。

予選会4（前書き）

レムレス「作者って良く分かんない方（この小説では無い）のも更新してるんだ。」

そうだよ！

予選会 4

残るカードは38枚。

予選突破を果たすものは、誰だ！？

シグナム「先ほどから見渡しているが…だいぶクリアしたやつがいるな…これは速く見つけないと不味いな…。」

アリス「あつたー！」

一夏「これだな…！」

レン「よし！見つけた！」

アリス・マーガトロイド 織斑一夏 鏡音レン 予選突破カード

獲得

残り35枚

秀吉「どこにあるのじゃ…!?!」

カードを探す木下。

秀吉「…これか？」

すると、宝箱を見つけた。

秀吉「兎に角開けてみよう…。」

ガタッ

秀吉「…無い…!?!ということとはダミーか!」

開けたのは、ダミー宝箱…。

秀吉「本物はどこじゃ…!?!?」

夜知「不味いな…。」

こちらも探している夜知。

夜知「宝箱が全く見つからない…。」

ヴィータ「何だよ！どこにあるんだよ！」

カードを探すヴィータ！

ヴィータ「…！？これが宝箱！」

すると、宝箱が…。

ヴィータ「よっしゃー！」

ガタッ

ハンター「…！」

ヴィータ「うわわわわ…！！！」

開けたのはダミーハンターが入っていた宝箱…。

ヴィータ「…くっそ…腹立つ…。」

ルカ「どこでしょうかね…。」

エリオ「どこ？！？」

初春「見つかりません…！」

麻奈実「どこかな…。」

竜ヶ峰「無い…。」

涙子「あつたー！」

マリオ「やれやれ…。」

白雪「キンちゃんーん…！あつたよ…！…！」

なのは「まずは…クリア…。」

インデックス「これかな？これだ！」

佐天涙子 マリオ 星伽白雪 高町なのは インデックス 予選
突破カード 獲得

残り30枚

山崎「全然見つからない…！」

西沢「不味いよ〜！」

みさお「…ど〜？」

カードを探す日下部。

みさお「ぜんっぜん見つからない…。」

しかし、その近くに宝箱…。

みさお「無い〜…。」

素通りしてしまった…。

みさお「無い…。」

ファイア「!?これが!？」

すると、日下部が素通りした宝箱を発見したファイア。

ファイア「もうハズレとか無いよな…。」

ファイア「あたりだー!!!!やったー!!!!!!」

中身は当たりのようだ…。

ファイア 予選突破カード 獲得

残り29枚

予選を突破できるのはあと29人。

現在突破できていないのは59人。

つまりあと30人は脱落と言つことになる！

土御門「見つからないにゃー…。」

キンジ「オイオイ不味いぞ…。」

野田「どこだああ…！」

神楽「無いアル…！」

橙「…らんしゃま…。」

純「えーと…これかな？」

ガタッ

純「…違うか…どこだ？」

開けたのは、外れ…。

スバル「無いな〜。」「

リン「どこ〜?」「

やまと「…無いな〜。」「

古泉「見つけましたね〜。」「

黒子「やっとですの〜。」「

疾風の音「見つけたよ〜。」「

ひより「見つけたっす!」「

レミリア「まあ…当然、ね。」「

古泉一樹 白井黒子 疾風の音 田村ひより レミリア・スカー
レット 予選突破カード 獲得

残り24枚

ルイージ「え〜？どこ〜？」

カードを探すルイージ。

ルイージ「全然見つからないんだけど…。」

アルフ「よっし！」

ミク「やったあああ…！！！！！！」

桐乃「危ない危ない…。」

紬「やりました〜。」

アルフ 初音ミク 高坂桐乃 琴吹紬 予選突破カード 獲得

残り20枚

予選を突破できるのはあと20人となった！

残っているので予選を突破できるのは！？

予選会4(後書き)

辰馬「金時ー！わしゃあ今迷子に…。」

銀時「黙ってる馬鹿。」

ゲシッ

辰馬「あっはっはー！…！」

予選会5(前書き)

レムレス「ってか何で辰馬さん出ているんだろっね。」

サタン「そうだな…何でだ？」

静雄「さあな。」

理由

作者が辰馬好きだからw

予選会 5

予選を突破できるのは残り20人。

果たして突破できるのは！？

ウィッチ「どこですの〜！？」

カードを探すウィッチ。

ウィッチ「全く見つかりませんわ！」

リン「ほとんどの人が見つけてるよ…。」

フラン「不味いー！！」

星奈「どこよ本当に！」

みくる「どこですか…？」

ヒナギク「あつたわ！」

やまと「見つけた…。」

有希「…。」

スネーク「よし！」

シャマル「見つけました…。」

夜空「あつたぞ！」

桂ヒナギク 永森やまと 長門有希
スネーク シャマル 三日
月夜空 予選突破カード 獲得

残り14枚

エリオ「本当に不味い…！」

橙「どこ〜…。」

セシリア「無いわ…。」

黒猫「どこよ…！」

霊夢「ぜんっぜん見つからない！」

こう「無いな〜…。」

カードを探す八坂。

こう「どこかな〜…。」

このは「無いですね…。」

カードがまだ見つからない。

このは「一体どこにあるんでしょ…。」

大山「これ…だね…」

つかさ「やった〜。」

山崎退 八雲藍 アミティ 大山 柊つかさ 予選突破カード
獲得

残り9枚

予選を突破できるのはついに一桁以下となった！

ゆたか「不味い〜…。」

神楽「ど〜じや ああああ！…！！…！！…」

ラフィーナ「無いわよ！…」

？「これは…これがそうか！」

誰かが宝箱を見つけた。予選を突破したのは…。

シグナム「まずは一安心だな…。」

シグナムだ…。

シグナム 予選突破カード 獲得

残り8枚

みさお「無いぞ…。」

カードを探すが未だに見つからない日下部。

みさお「どこだよ…！」

何かを見つけた。

みさお「これ…そうじゃない…?」

見つけたのは宝箱…。

みさお「…あ、確かダミーもあつたっけ…開けてみるか…。」

その中身は…。

みさお「よっ…。」

ガタッ

みさお「あつた! やつたあ!」

あたりの宝箱だ。

日下部みさお 予選突破カード 獲得

残り7枚

残るは7枚…。

星奈「どこよ〜!」

エリオ「本当に無いですよ…。」

しら「どこですか…!?!」

まだカードを見つけれられていない作者さんの一人のしら。

しら「どんどん見つけていますので不味いですよ…。」

?「…!?!」

?「もしかして…。」

二人の逃走者が宝箱を見つけた。その二人とは…。

レムレス「やったね。」

麻奈実「ありました!」

レムレスと田村麻奈実だ…。

レムレス 田村麻奈実 予選突破カード 獲得

残り5枚

スバル「あれ？もしかして見つけた？」

レムレスの所に遅れてやってきたスバル。

レムレス「ごめんね。僕が先に見つけちゃった。」

スバル「うわああ！！不味いい！！！」

？「…これは…。」

また一人の逃走者が宝箱を見つけた。その逃走者とは…。

秀吉「見つけたのじゃ…。」

木下秀吉だ…。

木下秀吉 予選突破カード 獲得

残り4枚

ユイ「どこだああああ……!!」

西沢「無い無い無い……。」

ラウラ「いろんな奴がクリアしているな……。」

直井「そうだね。」

?「……!」

また誰かがカードを見つけた。その逃走者とは……。

ヴィータ「おしゃあああ……！！！！！！！！！！」

問題児のヴィータだ……。

ヴィータ 予選突破カード 獲得

残り3枚

ヴィータ「ってか問題児ってどうゆうことだあああああ……！！！！！！！！！！」

ピンポンパンポーン

またしても放送がなった。

izumi『みなさん、あとクリアできるのは3人ですよ。』

クリアしていない逃走者たち「！！！？？」

izumi『そうゆうことですので頑張ってくださいね。あとクリアしたらパイがもらえますよ。』

そう言うと、放送が切れた……。

純「あと3人…!？」

初春「不味いですよ…!！」

?「…これは…宝箱！」

誰かが宝箱を見つけた。その誰かとは…。

竜ヶ峰「…よし！」

竜ヶ峰だ…。

竜ヶ峰 帝人 予選突破カード 獲得

残り2人

スバル「まだクリアしてない〜！」

前回最後まで残ったスバル。カードがまだ見つからない！

スバル「本当に不味いよ〜！」

フラン「無い…無い…。」

美波「どこよ〜！」

？「これでしょうか…。」

また一人、カードを見つけた逃走者が現れた。その逃走者とは…。

これは「…危ないですね…。」

村正だ…。

村正このは 予選突破カード 獲得

残り1人

これで、予選突破できるのは残り1人となった！

izumi『残り一人です。』

フラン「どこだよおおお！…！！！」

ユイ「うわあああ！…！！！」

？「これですか…？？」

ついに最後のカードが発見された。発見したのは…。

しら「良かったです…。」

しらだ…。

しら 予選突破カード 獲得

ピンポンパンポン

izumi『カードが全部見つかりましたのでこれで予選終了です。皆さんお疲れさまでした〜。』

夜知「もう全部見つかったのか…!？」

西沢「ええ〜!？」

予選通過者

高町なのは

フェイト・T・ハラオウン

八神はやて

ユーノ・スクライア

アルフ

シグナム

ヴィータ

シャマル

ザフィーラ

クロノ・ハラオウン

ティアナ・ランスター

キャロ・ル・ルシエ

涼宮ハルヒ

キョン

長門有希

古泉一樹

泉こなた

柊つかさ

柊かがみ

田村ひより

日下部みさお

峰岸あやの

MEIKO

KAITO

鏡音レン

初音ミク

平沢憂

中野梓

琴吹紬

秋山澪

田井中律

平沢唯

若瀬いずみ

永森やまと

霧雨魔理沙

レミリア・スカーレット

十六夜咲夜

アリス・マーガトロイド

八雲藍

インデックス

ステイルⅡマグヌス

神裂火織

青髪ピアス

白井黒子

佐天涙子

吉井明久

坂本雄二

土屋康太

木下秀吉

姫路瑞希

綾崎ハヤテ

三千院ナギ

桂ヒナギク

坂田銀時

志村新八

土方十四郎

沖田総悟

山崎退

マリオ

リンク

スネーク

音無結弦

仲村ゆり

立華かなで

日向秀樹

大山

岩沢

直井文人

高坂京介

高坂桐乃

沙織・バジーナ

田村麻奈実

アルル・ナジャ

アミティ

シグ

シエゾ・ウイグイイ

レムレス

サタン

竜ヶ峰帝人

平和島静雄

織斑一夏

篠ノ之箒

鳳鈴音

シャルロット・デュノア

ラウラ・ボーデウィツヒ

藤原夢路

メリー・ナイトメア

神崎・H・アリア

星伽白雪

ファイア

村正このは

羽瀬川小鷹

三日月夜空

しら

疾風の音

竜斗

りゅーと

E・JUN

カイ・R・銃王

ryouki

以上の100人が予選突破者だ！

予選会5(後書き)

次回、ちょっととした出来事。

逃走中 番外編〜移動中〜（前書き）

サタン「このドリンク…。」

ヴィータが開始前結構叫んでいたでしょ？あれ、これ飲んだから。

サタン「あー…んじゃ返事はちゃんと書けやあああああ…!!!!」

すいませえええええん!!!!!!!!!!

あと今回短いです。

逃走中 番外編〜移動中〜

無事、予選会が終わり、予選を突破した100人の逃走者は遊園地の近くに会ったとある駅に集められた。

izumi「全員集まった？」

サタン「…で、これからどうするのだ？」

izumi「皆さんにはこの駅から電車に乗ってもらってとある駅に降りてもらいます。」

明久「なんて言う駅？」

izumi「えっと…『グリーンパライダイス前』って言う駅かな？」

明久「へ〜。」

izumi「そのカード、切符みたいなやつだからそれ使ってね。」

ゆり「はい。」

ビー！ビー！

メリー「わぁ！？何！？？」

夢路「メリー、これはな、こうしてな…。」

ホーム内

izumi「はい、電車来ました。」

京介「全員乗れるのか？」

izumi「僕は貸し切りって聞いてますから大丈夫だと思います。」

ナギ「貸切か…。」

izumi「…あ、来たので乗ってください。」

シエゾ「これが電車と言うやつか…。」

マリオ「…。」

フェイト「どうしたの？」

マリオ「いや、今改めてあの人（izumi）見たら…。」

フエイト「見たら？」

マリオ「いや、何でもない…。」

フエイト「？」

izumi「…っか何でお前らいるんだよ！涼平と椎名が！」

涼平「いや、別にいいじゃん此処にいて。」

izumi「さすがに不味いから！」

椎名「そう？」

梓「…誰と話しているんでしょうか…。」

izumi「あーあこの電車の中飲食可だからこれ。」

シグ「おーアイスだー。」

ヴィータ「ちょっと待てよ…あたしのねえのかよ!？」

izumi「あーごめんねー。数間違えたかも。」

ヴィータ「ふざけんな！おいお前…。」

シグ「何ー？」

ヴィータ「おらあー！」

シグ「あー。」

ヴィータ「ふん！…辛ああああ！…！！！」

izumi「おーいいねー反応が。」

涼平「俺にもくれよー。」

izumi「無いわ！」

涼平「えー…あ、降りる駅だ。んじゃなー作者ー。」

izumi「あー。」

こなた「誰あれ？男女の二人組みみたいだったけど？知り合い？」

izumi「知り合いっちゃんあ知り合い。」

こなた「作者さん？」

izumi「違うけど？」

つかさ「これ食べていいんですか？」

ryouki「いいですよ。食べてください。」

つかさ「ありがとうございます。」

はやて「なんやそれ？」

クロノ「パイか？」

ステイル「あつちは騒がしいな…。」

火織「そうですね。」

インデックス「このアイスおいしー。」

ヴィータ「なんかいいの！？」

izumi「んじゃこれ。」

ヴィータ「…何だこれ？」

izumi「ピリッつと辛いスパイシーパイ。」

ヴィータ「…分かった。」

パク

ヴィータ「辛あああああ…!…!…!…!…!…!…!…!…」

izumi「作戦成功。」

沖田「お前俺と同じ臭いがする。」

izumi「はい、着きましたよー。」

かがみ「へー此処が…。」

izumi「そ、準備が整い次第、開始するから。」

その頃、予選敗退者は…。

野田「…。」

セシリア「どつするのこれ…。」

フラン「あーもー!」

その時…。

ガーツ

トラックが1台やって来た。

スバル「何々…!?!?」

すると、予選敗退者たちが入っている牢獄をトラックの中に運んだ。

エリオ「何ですかこれ…!？」

ルイージ「いきなり何…!？」

そして、どこかに運ばれていった…。

逃走中 番外編 移動中 (後書き)

次回、本戦開始。

本戦開始（前書き）

今回ついに本戦開始！

青髪「つーか前の人たちどうなったん？」

それは秘密です。

土御門「あー…ラブコメしたいぜい…ラブコメしたいぜい…」

関係無いね。

あと今回から確保時の表示が変わります。

青髪「まさか挿絵！？」

いや、それにはお手上げ。

本戦開始

今宵「…では…ゲーム…開始します…」。

今宵は、モニターにあつた『the botanical gar
drn』の文字を押した…。

グリーンパラダイス

シエゾ「此処が本戦エリアか…」。

ハルヒ「今度こそ逃げ切つてやるわよ！」

はやて「いつ始まるんや…?」

唯「いつかな…」。

今宵「もつすぐゲーム開始ですね…。」

月村「そうだな…ん？何だこれは…。」

今宵「とある社からの差し入れだそうで…。」

月村「…よし、じゃあそれで行こう…。」

すると、エリア内にハンターが入ったボックスが1個設置された。

ゲーム開始まで…。

10…。

9…。

4
⋮
。

5
⋮
。

6
⋮
。

7
⋮
。

8
⋮
。

3
…。

2
…。

1
…。

G A M E
S T A R T

プシュー！ ガコン！

そして、エリア内に1体のハンターが放出された。

リンク「始まった！」

MEIKO「どこからのの…。」

あやの「来ました〜…。」

かがみ「どこから来る…。」

アルル「いきなり来たら怖いよね〜…。」

エリア内を移動するアルル。

アルル「見つかりたくないよ〜…。」

シグ「ハンターいないかな…。」

ハンターに怯えるシグ。

シグ「一番は嫌だな〜…。」

青髪「どこから来るんかな〜…。」

日本庭園エリアにいる青髪。

青髪「ここ見晴らしええな〜」。

ハンター「…。」

しかし、その近くにハンター…。

青髪「まあエリア広いから大丈夫だな！」

ハンター「…！」

見つかった…。

青髪「あ〜…って不味い〜！」

ハンターに見つかった！

青髪「うわああああ…！！！！！！！！！！！！！」

ポン

―青髪ピアス 確保― <残り 99人>

- - - - -
ゲーム残り時間 358:45

青髪「もう捕まった〜…速すぎるやろ〜…。」

青髪ピアス、一番目に確保…。

ピリリ！ピリリ！

銀時「メール来たぜ…。」

シグナム「『日本庭園エリアにて青髪ピアス確保。残り99人。』」

アルル「え〜！もう捕まったの〜！？」

ハンターから逃げた時間に応じ、賞金を獲得できる。それが…。

run for money逃走中！

しら「わ〜…此処南の島みたいな場所ですね〜…。」

シエゾ「何だここ…ブドウとかバナナとかなんかいろいろあるな…。」

逃走劇の舞台は此処、「グリーンパラダイス」！

世界中の植物が展示されている植物園で、グリーンパラダイス前駅から歩いて1分ほどの場所にある所であり、屋内エリアと屋外エリアに分かれている。

屋内エリアは5つのエリアに分かれており、エリア中心から見て、北東側は『日本庭園エリア』になっており、日本の庭園を再現したエリアになっている。

北西側は『シベリアエリア』になっており、北の大地を再現したエリアとなっている。

南東側は『ジャングルエリア』になっており、ジャングルを再現したエリアとなっている。

南西側は『果実エリア』となっており、バナナやぶどうなど、いろいろな果物が植えられたエリアである。

エリア中央部は『広場エリア』となっており、休憩場所となってお

り、中央には大きな木が1本植えられている。

屋外エリアは『南島エリア』となっており、南の島を再現したエリアとなっている。

広さは東京ドーム20個分。

スネーク「もう7000円か…。」

賞金は1秒100円ずつ上昇しており、ゲーム時間360分を逃げ切れば賞金216万円を獲得できる。

キョン「この鍵で電話のロックを解いて…電話するのか…。」

マリオ「この鍵一回しか使えないのか!?!」

沖田「途中で離脱して…賞金持ち帰りましょーや。」

さらに、このゲームでは自首も可能! エリア内に設置された2か所の電話ボックスのロックを逃走者たちに手渡された持っている鍵で解いて、電話から申告すればそれまでの賞金を獲得できる。

しかし、エリアには1体のハンター。ハンターに捕まれば失格、賞金も、0。

逃げ切るものは、誰だ!?!

ゲーム残り時間 3 5 7 分 3 4 秒
残る逃走者 9 9 人

本戦開始（後書き）

次回、ミッション1。

MISSION?1 (前書き)

青髪「最悪や」…もう捕まってもうた…。」

このは「それは残念ですね…。」

マリオ「グイータ捕まれ×100…。」

アリス「怖っ!!」

マリオ「そして作者裏切り者のなんか出せ!」

シグ「それは嫌だ」…。」

マリオ「そして通報される!…!!…!!…!!」

一夏「酷すぎないか!？」

マリオ「殺れ殺れ殺れ殺れ…。」

シエゾ「お前が殺られる!」

マリオは3回目のテレビを見て非常に怒っています。

MISSION? 1

ゲーム残り時間 357分34秒

メリー「此処いろんな木があるね〜…。」

直井「全く…どこを見ても自然ばかりだな…。」

ひより「ハンターはどこから来るんすかね…。」

ハンターに怯えるひより。

ひより「いきなり出てくるから怖いつすよ…。」

静雄「ハンターに捕まらなければいいんだな？」

シベリアエリアにいる平和島。

静雄「はんっ！ハンターなんかにビビっていられるかよー！」

結構強気のようだ…。

キヨン「今日は時間が長いな…。」

果実エリアにいるキヨン。

その近くに…。

銀時「これで自首すんだろ？そんなくらい分かってるって！」

坂田銀時だ…。

キヨン「…何声出してんだ？見つかるぞ。」

銀時「大丈夫だって、まだ1体だけだから。」

キヨン「油断しない方がいいと思うが…。」

銀時「…つてか…。」

キヨン「何だ？」

銀時「お前俺と声似すぎ！」

ゆり「前回2番目に捕まったら今回は長く生き残るわよ！」

屋外エリアにいるゆり。

ゆり「音無君は逃げ切っているから…私も頑張らないと…。」

律「今回広いな〜…。」

エリアの広さは東京ドーム20個分だ。

律「その中にハンター1体だけだったら会う確率は低いかもな…。」

しかし、ハンターは神出鬼没。いつ、何処から現われるかわからない！

山崎「何処から来るかわからないな〜…。」

広場を移動する山崎。

ハンター「…。」

しかし、近くにハンター…。

山崎「何処から…ってうわぁー！」

ハンター「！」

見つかった…。

山崎「嫌だああああ！！！！」

ポン

- - - - -
- 山崎退 確保 - < 残り 98人 >
- - - - -

ゲーム残り時間 352:13

山崎「もう終わりですか！？速すぎますよこれ…。」

スネーク「メールが…確保情報！」

アミティ「『山崎退確保。残り98人。』」

レン「もう！？」

土方「山崎捕まった…！」

今宵「…月村さん…。」

月村「ああ…分かってる…ミッション1…。」

今宵「発動します！」

すると、エリア内に3台の賞金単価上昇装置と駅構内に3体のハンターが現れた！

ピリリ…ピリリ…。

シエゾ「また確保情報か…？いや違う…ミッション…！」

音無「君たちに、賞金アップのチャンスを与える。『本当か！？』」

シグ「エリア内に3つの賞金単価上昇装置を設置した。『』」

E・JUN「賞金単価上昇装置のレバーを残り330分までに下げるとそれ以降の賞金を100円ずつアップする事が出来る。『』」

このは「全部下げれば400円ですか…『』しかし…。『』」

ユーノ「レバーを一つ下げればハンター1体が放出される。』つてえええ!？」

ミク「つまり賞金単価を上げるにはハンターを放出しないとイケないんですか!？」

直井「…何だと…。」

ミッション1 賞金をアップせよ!

エリア内に3つの賞金単価上昇装置を設置した。

残り330分までにレバーを下げれば一台ごとにそれ以降の賞金を100円ずつアップすることができる。

しかし、レバーを下げれば一台ごとにハンター1体が放出される。

つまり、残り330分までに…。

一台レバーを下せば ハンター1体放出 残り330分以降200円 逃走成功414万円

二台レバーを下せば ハンター2体放出 残り330分以降300円 逃走成功612万円

三大レバーを下せば ハンター3体放出 残り330分以降400円 逃走成功810万円

となる。

KAITO「全部下すと810万!？」

メリー「ハンター放出しないといけないの!？」

インデックス「これは行かない方がいいでしょう…。」

なのは「ハンター増やしてでも賞金上げるって…そんなことする人いる!？」

アルフ「やらない…。」

あやの「状況から考えていかない方がいいと思います…。」

ほとんどの逃走者が行くのをためらう中…。

土方「全部だと800万か…。」

土方十四朗は何かを考えていた…。

土方「こう考えると216万だけ持って帰るってのもなあ…。」

果たして彼はミッションに向かうのか!？

クロノ「行くやつはおらんだろ。」

ミク「賞金アップは魅力ですけどハンターってのがなあ…。」

魔理沙「うん…。」

スタッフ「ミッションどうします?」

明久「行った方が…いいんじゃない?」

吉井は、ミッションに向かうようだ。

スタッフ「でもハンター放出されますよ?」

明久「1体だけなら…大丈夫でしょ!今まで4体とかでやってきていたから…。」

吉井、ミッションに向かう。

逃走者たちに発動されたミッション1。

果たして賞金アップに向かう者は現れるのか!?

ゲーム残り時間 3 4 5 分 2 1 秒
残る逃走者 9 8 人

MISSION?1 (後書き)

賞金アップのミッション発動。

サタン「ハンターの数とか賞金単価見ていたら大体予想できたけどな。」

そうすか。

MISSION? 2 (前書き)

シエゾ「問題！この小説の週間アクセスは？」

メリー「1。」

シグ「32。」

かがみ「100。」

お前ら酷いぞ！！

MISSION? 2

ミッション1が発動した。

賞金を上げるには残り330分までに賞金単価装置のレバーを下さないといけない。

だが、レバーを下せば賞金単価が100円ずつアップする代わりにハンター1体が放出される。

このミッションに挑むものは現れるのか!?

アリア「さすがにこのミッションには行かないわ…。」

ミッションには向かわない神崎。

アリア「ハンター放出するなんてそんなことしたら逃げにくくなるじゃないの…。」

しら「これは…どうしましょ…。」

日本庭園エリアにいるしら。

その近くに…。

ヴィータ「このミッション行きたくねえよ…。」

ヴィータだ…。

しら「うん…あっ！」

ヴィータ「？お前確か作者ってやつの一…。」

しら「やっと見つけた！」

ヴィータ「???」

しら「一緒に行動しませんか？」

ヴィータ「え…何でだよ…。」

しら「一緒に行動しましょうよ…！」

ヴィータ「…まあいいけど…。」

しら「よし…！」

ヴィータ「あんまり騒ぐなよ。見つかるから。」

牢獄

青髪「暇やな…。」

山崎「そうですね。」

青髪「そやなあ…このさっき設置されたモニターでも見とくか。」

山崎「そうですね。」

青髪「誰の見ようか…。」

みさお「うーん…行こうかな？」

ミッションに行くか悩む日下部。

みさお「行かない方がいいよなあ…。」

はやて「行かんほうがええよなあ…。」

ミッションには向かわない八神。

はやて「さすがに…ってこれその装置やん！」

偶然、賞金単価上昇装置を見つけた八神。

はやて「下げるの…やめとこうかな…。」

しかし、装置を素通りした…。

はやて「これ下げてハンター出したら何言われるかわからへん…。」

銀時「これ…そうだな…。」

装置を見つけた銀時。

銀時「おりゃあつと！」

ガシャン！

100円アップ確定 ハンター1体放出確定 残り2台

銀時「よっしゃー！」

アリス「ミッションには行きたくないわ…。」

秀吉「放出するのは嫌なのじゃ…。」

カイ「あ、なのはさん。」

なのは「カイさん!」

高町と合流したカイ・R・銃王。

カイ「このミッション…どうします?」

なのは「行かない方がいいと…。」

カイ「ですよね…。」

明久「これかな…。」

装置を見つけた吉井。

明久「こうを…こう?」

ガシャン!

200円アップ確定 ハンター2体放出確定 残り1台

明久「これでいいかな…？」

長門「…。」

新八「あれ？確か長門さんでしたっけ？」

長門「そう…。」

新八「何しているんですか？こんな所で…。」

長門「…嫌な予感がする…。」

新八「？」

シエゾ「絶対行かねえ方がいいな…。」

ミッションには参加しないシエゾ。

シエゾ「此処から動かない方がいいな…。」

ハンター「…。」

しかし、その近くにハンター…。

シエゾ「…うおわ！不味い！」

すぐに身を隠す。

ハンター「…。」

シエゾ「…。」

ハンター「…。」

気付かれなかったようだ…。

シエゾ「マジで怖え…。」

そのハンターが…。

大山「行った方がいいかな？」

大山に接近！

ハンター「…！」

気付かれた…。

大山「ってハンター来てる…！」

ハンターの接近に気付いた大山。

大山「うわああ!!!」

果たして逃げ切れるのか…。

大山「わああああ!!!!!!!!!」

ポン

- - -
- - -
- - -
- - -
- 大山 確保 -
- <残り 97人 >

ゲーム残り時間 340:21

大山「もう終わり…?」

アミティ「何々…?」

直井「『大山確保。残り97人。』」

沖田「男連続で捕まっていますぜえ…。」

いずみ「何しているんですか…。」

メリー「ハンター怖いな…。」

ハンターに怯えるメリー。

スタッフ「賞金は何に使いますか？」

メリー「うん…。」

リンク「ハンターいないよな…。」

ハンターを探すリンク。

リンク「…いないか…。」

？「…。」

その近くに…黒い影…。

リンク「いないか…。」

？「…！」

リンク「うわっ！？」

藍「何ですか…？」

八雲藍だ…。

リンク「吃驚した…ハンターかと思いましたよ…。」

藍「ハンター！？何処！？何処！？」

リンク「此処にはいませんよ…。」

藍「そう…。」

リンク、八雲と合流…。

スネーク「ミッションって言うのは利益だけを考えたらいけないんだよな…。」

広場エリアにあるベンチの下に隠れるスネーク…。

スネーク「リスクも考えないとな…利益じゃなくてリスクの方が大

きいからな…これは…やめといた方がいいな…。」

理論を語る…。

現在2台の賞金単価上昇装置のレバーが下げられている。

残るは1台。

果たして、下げるものは現れるのか!?

ゲーム残り時間338分31秒 残る逃走者97人

MISSION? 2 (後書き)

次回、ミッション1終了!

MISSION? 3 (前書き)

ハルヒ「今回で最後ね…。」

レムレス「本当だね。」

ミク「ハンター3体は嫌だあああああああ!!!!!!!!!!!!!!!!!!!!!!」

サタン「嘆くな!」

土方「マヨネー……………ズ!!!!!!!!!!!!!!!!!!!!!!」

新八「馬鹿だろお前!!!!!!!!!!」

MISSION? 3

現在2台の賞金単価上昇装置のレバーが下げられている。

残るは1台。

果たして、レバーを下げるものは現れるのか!?

ユーノ「あと8分かぁ…。」

ミッション終了まであと8分。

ユーノ「その時間帯になったら駅から投入されるんだね。」

その通りだ。

ユーノ「じゃあここから離れておかないと…。」

ティアナ「大丈夫よね…誰もやっていないわよね…。」

ハンターが追加されるかどうかには怯えるティアナ。

ティアナ「こんなことしたら信じられなくなる…ハンター出してまで賞金は上げないわよねみんな…。」

土方「マヨネーズがたくさん買えるが…。」

まだ迷っている土方。

土方「…よし、行くか!」

ミッションに向かう!

土方「賞金アップ行くぞ…。」

ファイア「これがその装置ってやつか?」

装置の前にやって来たファイア。

ファイア「!?!?下げられているぞ!?!」

そう、この装置…先ほど銀時により、下げられていた。

ファイア「と、言う事はハンター1体追加は確実…。」

あやの「大丈夫かな?…。」

最初の逃走中で一人目に確保された峰岸。

あやの「ハンター追加とかしないでほしいな…。」

かなで「此処…?」

屋外エリアの一番奥のデッキの方にやって来た立華。

かなで「…海が見える…。」

此処は、海から近い所に建てられており、デッキに行けば海を眺められる。

かなで「…潮の匂い…。」

ハンター「…。」

その近くに、ハンター…。

かなで「…!逃げなきゃ…。」

ハンターを見つけ、逃げる立華。

ハンター「!」

見つかった…。

かなで「不味い…。」

植物の影を利用し、逃げる…。

ハンター「…？」

何と、ハンターをまいてしまった…。

かなで「はあ…はあ…危ない…。」

沖田「これですかい…。」

装置を見つけた沖田。

沖田「ってかもう下げられていますぜい…。」

しかし、装置のレバーはもう下がっていた…。

沖田「…他探すか…。」

シエゾ「あ…かったり…。」

屋内エリアの広場エリアにやって来たシエゾ。

シエゾ「は…。」

シエゾが見つけたのは…。

青髪「暇や…。」

牢獄だ。ちなみに牢獄の位置は広場エリアの中心にある大きな木の北側にある。

シエゾ「お前ら…何だこの光景…？」

青髪「あ、シエゾや！ヘンタイや！なのはちゃんに欲しいって言ったヘンタイや！」

大山「え〜そうなんですか〜？」

シエゾ「ち、違う！あれは…。」

青髪「あれは？」

シエゾ「あ、あれは…事故だ…。」

青髪「どんな事故やねん！！」

牢獄は、今日も騒がしい…。

ミッション終了まで、あと2分！

サタン「大丈夫だよな…このままで…。」

クロノ「ハンター1体のままでいい…。」

土方「このへんだと思うが…。」

装置を探す土方。

音無「あれ…土方…？」

遠くから土方を見つけた音無。

音無「何しに…まさか！」

土方「おっ！これか…。」

装置を見つけた土方。

土方「下げればいいんだな…よっ！…！」

ガシャン

300円アップ確定　ハンター4体放出確定

土方「このまま待てばいいのか…。」

そして、装置から離れる…。

音無「どつする…？あいつ下げたぞ…！」

ミッション終了まで、あと1分！

アリス「大丈夫よね…。」

シャルロット「もつすぐですね…。」

ミッション終了まで、あと30秒！

白雲「もつすぐ…。」

6
⋮
。

7
⋮
。

8
⋮
。

9
⋮
。

1
0
⋮
。

1
…。

逃走者たちは賞金アップと引き換えに、
大きな代償を支払うことと
なる！

2
…。

3
…。

4
…。

5
…。

ミッション終了 賞金単価400円にアップ ハンター3体放出

ファイア「メールが来たぞ…。」

竜斗「『坂田銀時、吉井明久、土方十四郎により、賞金単価上昇装置のレバーが下げられ、ハンター3体放出。賞金単価は400円となった。』ってえええ!？」

一夏「ハンター合計4体だと…!？」

KAITO「どうする…!？」

こなた「…わ!本当に400円になった!」

シグ「ハンター4体…!？」

アリス「どうするのよ…!」

ハンターが4体になり、賞金単価が400円となり、逃走成功時の

賞金が810万円となった。

果たして逃げ切れるものは現れるのか!?

MISSION? 3 (後書き)

まさかのハンター3体放出で合計4体となった！

果たして逃げ切るものは現れるのか！？

MISSION?1 (前書き)

ハンター4体に増え、逃走成功時の賞金が810万円となった。

果たして、逃げ切れるものは現れるのか!?

MISSION? 1

ミク「どうします…!?ハンター4体になりましたよ…!?」

ハンターが増えたことに怯える初音。

ミク「絶対逃げにくいですって…!」

古泉「これは不味い事になりましたね…。」

現在屋外エリアにいる古泉。

古泉「いきなり現れるかもしれません…。」

神裂「どうしましょうか…。」

ステイル「金にしか目が無い奴はそのうち滅びるぞ。」

神裂「そうですね…。」

インデックス「ねーねー何の話しているの?」

ファイア「ハンター来ないよな…。」

ハンターを探すファイア。

ファイア「今のところいないみたいだ…。」

ハンター「！」

ファイア「へ？」

ポン

- - - - -

—ファイア 確保— <残り 96人>

ゲーム残り時間 328:21

ファイア「い、いきなり出てくるって…何なのだ！呪うぞ…！」

鉢合わせで確保されてしまった…。

こなた「えーと…確保情報…。」

いずみ「『ファイア確保。残り96人。』」

やまと「ハンター増えたからかも…。」

ユーノ「あ！」

明久「あれ？君…。」

ユーノ、吉井と合流。

ユーノ「なんてことしてくれているんですか！ハンター増えたじゃないですか！」

明久「こっちだって今やばい状況なんだよ！」

ユーノ「家の事情なんて知りませんよ！」

喧嘩をしている場合ではない…。

ザフィーラ「…！ハンター発見…。」

ハンターを見つけたザフィーラ。

ザフィーラ「むむう…離れておくか…。」

ハンターを見つけ、その場から離れる。

??? -

その頃、此処はどこかの場所…。

？「…うう…。」

壁に手足を鎖で繋がられていた誰かが目を覚ました。

？「俺は一体なぜここに…確かあの時美琴と当麻と一緒に話をしていて…それで…。」

そう、この人物は…。

アイク「何故…手と足が縛られているんだ…？」

前科のゲーム終了時、謎の男たちに連れ去られていかれたアイクだ。

その隣に…。

美琴「…。」

当麻「…。」

御坂と上条もいた…。

アイク「！当麻！美琴！しっかりしろ！」

当麻「あれ？…俺は…。」

美琴「…？此処は…？」

アイク「分からない…。」

その時…。

？「やっと目を覚ましたか…。」

誰かが、入ってきた…。

アイク「！何だお前は…。」

？「お前たちには私たちに協力してほしい…それで来てもら
ったんだよ。」

美琴「私たちは、あなたに協力した覚えは無いし、来た覚えもない
わ。覚えているのは謎のやつらに眠らされた事だけよ！」

？「ほうほう、しっかり覚えているではありませんか。」

当麻「…何だお前は…一体誰なんだ…。」

？「まあ、その事は後で知ることになるでしょう…。」

美琴「教えなさいよ！一体だよあなた！」

？「それよりも…これを見てみませんか？」

アイク「モニターか…？」

3人の前に置かれたモニターに映っていたのは…。

当麻「これは…みんな!？」

そう、モニターには逃げている逃走者たちが映っていた。

？「このゲームを企画したやつは逃走者たちを使ってお前たちを助け出そうとしているんだが…そんな無駄なこと、しても意味無いかな…。」

美琴「そんなの…やってみなくちゃ分からないわよ！」

？「ふん、どうでもいいわ。まあ、彼らには私たちが妨害するからあんまり心配しないでくださいね…。」

美琴「！何故そんなこと…。」

？「…まあ、見ておきなさい…。」

そう言うと、謎の人物は部屋を出て行った。

美琴「何よあいつ…。」

アイク「みんな…。」

？「月村め…まだ調べているのか…これでも送っておくか…。」

月村「くそっ！やっぱり無理か…。」

月村は、ハンターX計画の全貌を解き明かそうと必死に頑張っていた。

月村「一体だれがこんなことを…彼らは無事だろうか…。」

その時だ…。

ガンっ！！

月村「!?!」

月村の部屋の外に、機械の鳥が現れた。そして、機械の鳥の目が光り、メッセージが映し出された。

その内容は…。

『これ以上ハンターX計画を探るのをやめろ。さもないと…ゲームを妨害する。』

このメッセージが映し出された後、機械の鳥は去って行った。

月村「この計画にはそれほどの秘密が隠されているのか…脅しには屈さない。ゲームはいつも通りに行く。今宵！」

今宵『はい!』

月村は、通信機を使い、今宵にメッセージを出した。

月村「ミッション2、発動だ。」

今宵『わかりました!』

すると、エリア内に3つのハンターボックスが設置された。

ピリリ!ピリリ!

ナギ「何だ?また確保情報か?」

ryouki「ミッションです!」

雄二「『エリア内に3つのハンターボックスが設置された。』」

紬「『残り310分になると、ハンターがエリアに解放たれる。』

」

レミリア「『阻止するには持っている鍵を使い、ハンターボックスにロックをかけないといけない。』」

クロノ「つまり…ミッションに参加すると言っ事は…。」

ティアナ「自首の権利を捨てろっていう事!？」

ミッション2 ハンター放出を阻止せよ!

エリア内に3つのハンターボックスが設置された。

残り310分になると、ハンターボックスの扉が開き、エリア内に放出される。

阻止するには持っている鍵を使い、ハンターボックスにロックをかけるしかないといけない。

こなた「どうする?これ?…」

マリオ「自首する気は無いから…行くぞ!」

スネーク「俺が行こう。」

キャロ「これは…どうしたら…」

凰「行こうかどうか。」

逃走者たちに出されたミッション2!

果たしてミッションに挑むのは!?

ゲーム残り時間 3 2 4 分 2 1 秒
残る逃走者 9 6 人

MISSION? 1 (後書き)

ヒナギク「やっぱり出たわね…鍵使うミッション…」。

「こなた」出るよね。「じゅゆいの」。

これ以上言っな。

MISSION? 2 (前書き)

ネタ

ぬるぽ？るぽるぽ。るぽが！

レムレス「何これ！？一種の珍百景!？」

ぬるぽーがあああ！……！！

レムレス「いい加減にしてよ……！！……！！」

サタン「登ろk「おりゃああああ……！！」「みぎゃああああ……！！」

エリザベス』とu「ドガアアアン……！！……！！むぐぐぐぐ……！！……！！

『！

元ネタは太鼓の達人のロツテルからw

かがみ「逃走中全然関係ない！！」

MISSION?2

逃走者たちに発動されたミッション2。

残り310分になると、ハンターが放出されてしまう。

阻止するには、ハンターボックスに持っている鍵でロックをかけなければならぬ。

果たして、このミッションに挑むものは現れるのか!?

なのは「ミッション…行こう!カイさんはどうします?」

カイ「ミッション行きましょう!」

なのは「はい!」

高町なのは、カイ・R・銃王の二人はミッションに挑むようだ。

アルル「ミッション行こう!」

ハヤテ「ミッション…行ってみます!」

サタン「これは…行かなくて大丈夫か…。」

サタン、このミッションにはいかないようだ。

スタッフ「どうしても行かないんですか？」

サタン「まだ結構残っているし…任せても大丈夫だろう。」

直井「これだけいるし…いいか。」

沙織「ハンターが4体いますので…。」

シエゾ「誰かに託す…。」

雄二「結構いるから…いいよな…。」

ミク「行ってみようかな…？」

ミッションに参加意向のある初音。

ミク「誰も行かなかったら放出されてしまいますし…行ってみます。」

ミッションに向かう初音の近くに…。

ミク「ミッション行こうと思った矢先に来るなんて…。」

黒子「確保情報…。」

秀吉「『初音ミク確保。残り95人。』」

ゆり「ハンター増えたから捕まるペースが早いわね…。」

ヴィータ「やっぱりミッション行こうとしていたんだな…こうや、他の人の事を悪く言うのはやめようよ!」な!」

何かを言おうとしたヴィータだが、しらによって止められた。

かなで「ミッション…行ってみる…。」

ミッションに向かう立華。

かなで「どこかにあると思っ…。」

桐乃「もちろん行くわ！」

逃走成功者の高坂桐乃、こちらにもミッションに向かうようだ。

桐乃「これ以上ハンター放出はさせない！」

ゲーム開始時直後に合流した岩沢と篠ノ之。

岩沢「ミッション行ってみるわ…。あなたは？」

篝「もちろん行くぞ！」

この二人もミッションに向かうようだ。

岩沢「あの…分かれて探してみませんか…？二人いっしょに探すよりも、分かれて探した方が見つけやすいと…。」

篝「そうだな…それに、ハンターにも見つかりにくいと思うし…。」

岩沢「決まりですか…？じゃあお互い頑張りましょう。」

篝「ああ、頑張ろう！」

二人手わけで探すようだ。

秀樹「行ってみるか…。」

ミッションに向かう日向。

秀樹「この近くにハンターボックスあったりして…。」

ハンター「…。」

秀樹「…って本当にあつた…。」

偶然、ハンターボックスを見つけた日向。

秀樹「これでロックをかければいいんだな。」

ガチャ

ハンターボックス1個封印 残り2個

秀樹「これで自首はできなくなったがハンターは放出されなくなつたな…。」

律「ミッションに向かう!」

唯「私も行ってみる…。」

梓「私も行きます!」

合流していた放課後ティータイムのこの3人はミッションに向かうようだ。

疾風の音「ミッション行ってみます。」

作者さんの一人、疾風の音もミッションに向かうようだ。

疾風の音「ハンター放出阻止に向かいます!」

ryouki「ミッションは行きます。竜斗さんは?」

竜斗「もちろん行きます!」

ミッションに向かう作者さん二人。その近くに…。

ハンター「…。」

ハンターが接近…。

ryouki「しかし、一体どこに…。」

二人は、ハンターに気付いていない…。

ハンター「…。」

その時…。

?「…!あの、ryoukiさん、竜斗さん、こっちに来て下さい
」!

ryouki「?はい…。」

誰かに呼ばれ、声のもとに向かう二人。

ハンター「…。」

呼ばれたおかげでハンターには見つからなかったようだ。

そして、声の主は…。

新八「良かったです…。」

志村新八だ…。

竜斗「どうしたんだ？いきなり呼んで…。」

新八「お二人の近くにハンターがいたもんで…。」

ryouki「！それ本当ですか…。」

新八「はい。だからこっちに呼んで…おかげでハンターには見つからなかったようです…。」

ryouki「それはありがとうございます。」

新八「いえいえ…。」

ハルヒ「自首…できなくなるのね…。」

ミッションに行くかどうか悩む涼宮。

ハルヒ「行ってクリアしたらそこからはずっと…。」

その近くに…。

ハンター「…。」

ハンター…。

ハルヒ「行こうか…！」

ハンター「…！」

見つかった…。

ハルヒ「見つかってしまったわ…。」

ハンターに見つかった涼宮。果たして逃げ切れるのか！？

ハルヒ「やっぱり早いわね…ハンターは…。でも負けていられないわ！」

木をどンドン曲がっていき…。

ハンター「…？」

ハンターをまいてしまった…。

ハルヒ「はぁ…はぁ…撒いたわ…。」

SOS団の団長、此処で負けるわけにはいかない。

現在封印されているハンターボックスはまだ1個。

残りの2個を封印できるのか!?

ゲーム残り時間319分21秒 残る逃走者95人

MISSION? 2 (後書き)

実は中学1年の2学期以前の時、僕は今ほど全然明るいやつじゃありませんでした。

基本、教室で絵を描いたり、じっとしていたり…。

その時の僕を変えてくれたのが、とあるアニメ。

ちよつと知るのが遅れて5、6話あたりからはなっていたんですが…。

最初は、興味本位で見えていたんですが、そのアニメを見ると、登場しているキャラが皆明るくて、キャラも魅力で…そんなキャラを見ていたら暗かった自分が馬鹿馬鹿しくなってきた…少しは明るくふるまえるようになりました。

その後、『銀魂』や、『らきすた』に出会い、今の自分があります。

今の自分を支えているのがあのアニメと『銀魂』、そして『らきすた』です。

あのアニメに出会っていなかったら今自分はどうなっていた事か…。

ちなみに、そのアニメとは…。

ハルヒ「ただの人間には興味ありません。この中に宇宙人、未来人、異世界人、超能力者がいたら、あたしのところに来なさい。以上！」

『涼宮ハルヒの憂鬱』です。

MISSION?3 (前書き)

「こなた」で、前回のネタは何？」

俺の悪ふざけ。

なのは「そんな君にはO H A N A S H Iが必要だねえ？」

え…ちょっと待ってよ…引きずらないで…。

ヴィータ「…作者、南無。」

レムレス「同感。」

MISSION? 3

現在封印されているハンターボックスは1個。

残るは2個。

果たしてクリアできるのか!?

キヨン「誰が行っているのか…?」

現在シベリアエリアにいるキヨン。

キヨン「…行くか。」

ミッションに向かう。

ひより「怖いっすね〜…。」

果実エリアを歩くひより。

ひより「いきなり出てくるかもしれないすから…。」

ひより「嘘っすよ〜」。

シャマル「あっ…確保情報が…」。

KAITO「ひよりさんが確保されました…」。

秀吉「不味いのじゃ…」。

アリス「ミッションは誰かが行ってくれると思っわ…」。

ミッションには参加しないアリス。

アリス「ハンター4体になったし…捕まりやすくなったからね…」。

シグ「今いくらだろー？」

金額を確認するシグ。

シグ「…おー、40万超えている。」

現在残り時間は317:01なので金額は49万1600円になっている。

シグ「もう自首したいな〜。」「

自首に悩む…。

古泉「ミッションには参加しますね。」「

ミッションに参加する古泉。

古泉「…あれは…。」「

古泉の先に…。

ハンター「…。」「

ハンター…。

古泉「この道は無理ですね…。」「

思うように動けない。

アルル「ボックスどこだろ…。」「

ハンターボックスを探すアルル。

アルル「此処は…無いのか…。」

中々見つからない。

アルフ「ハンターボックスはどこだ？」

こちらもハンターボックスを探すアルフ。

アルフ「…あれって…。」

見つけたのは…。

ハンター「…。」

ハンター「…。」

アルフ「不味い…逃げなきゃ…。」

ハンター「…！」

見つかった…。

黒子「全く…どこですの…?」

ハンターボックスを探す白井。

黒子「全然見つかりませんわ!」

ナギ「誰かがやってくれると思うが…。」

ミッションには向かわず、隠れている三千院。

ナギ「早くクリアしてほしいな…。」

ラウラ「ハンターボックス…。」

ハンターボックスを探すラウラ。

ラウラ「…これか?」

そして、ハンターボックスを見つけた。

ラウラ「これで封印すればいいのか…。」

ガチャ

ハンターボックス封印 残り1個

ラウラ「ふう…。」

これで、残るは1個となった！

ハヤテ「一体どこにあるんですか〜!?!」

ハンターボックスを探す綾崎。

ハヤテ「無いですよ〜!?!」

ミッション終了まであと2分!

姫路「誰か行っているんですか〜?」

ゆり「何処なの…!?!?」

シグナム「見つからないぞ…!」

キヨン「おっ、長門か。」

長門「…。」

長門と合流したキヨン。

キヨン「そっぴゃお前、足の速さとかはどうしているんだ?」

長門「耳貸して。」

キヨン「?」

長門「(「」に「よ」に「よ」)」

キヨン「そ、そっぴゃお前…。」

アリア「…!ハンターいる…。」

ハンターを見つけた神崎。

アリア「何でハンター増やすのかしら…!?!」

ミッション終了まであと1分!

E・JUN「何処ですかね…。」

佐天「無い〜!」

ハンター放出まで…。

40…。

漣「まさか…放出するんじゃない…。」

りゅーと「それは不味いわね…。」

30…。

?「!あれか…。」

誰かがハンターボックスを見つけた。見つけたのは…。

火織「これにか…。」

神裂だ…。

火織「こ…う、か…。」

ハンターボックス封印 MISSION CLEAR

火織「…よし。」

ピリリ！ピリリ！

土屋「メール…。」

音無「ミッションクリア！」

ティアナ「『日向秀樹、ラウラ・ボーデウィツヒ、神裂火織の活躍

により、ハンターボックス封印。放出は無し。』」

シエゾ「おお！ハンター放出無しか！」

フェイト「皆すごい…！さっきの人たちとは大違いだね…。」

スネーク「…クリアか…。」

ミッション2が終了し、残る逃走者は93人。

果たして、逃げ切るものは現れるのか！？

MISSION? 3 (後書き)

次回、逃走者たちに新たなる試練…。

MISSION?1 (前書き)

更新です。

はやて「ミッション辛いわぁ〜…。」

そう言うなって。このゲームの醍醐味じゃん。

はやて「そうやけどなぁ〜…。」

はい！気を引き締めて行きましょう！

はやて「はいはい〜い〜じゃあ久しぶりのタイトルコールな。」

せーの…。

作者・はやて「逃走中、どうぞー！」

MISSION? 1

ミッション2が終了し、残る逃走者は93人となった。

ゲーム時間は残り309分54秒。

果たして、逃げ切る者はいるのか!?

インデックス「もうすぐ300分切るね〜」。

ゲーム時間はもうすぐ60分経つ。

インデックス「まだまだだな〜」。

先は、長い…。

キャロ「怖いですね〜」。

ハンターに怯えるキャロ。

キャロ「いきなり出てきたら捕まってしまうですよ〜」。

ハンターは神出鬼没。いつ、どこから現われるかわからない。

竜斗「さつきは危なかったですね…。」

ryouki「僕たちを呼んでくれていなかったら見つかってしまったからね…。」

二人で行動する作者さん二人。

ハンター「…。」

その近くに、ハンター…。

竜斗「周りに…ってあれハンターじゃないですか？」

ryouki「本当だ！不味い！」

ハンター「！」

見つかった…。

ryouki「不味い！見つかったちゃった！」

竜斗「二手に分かれましょう！」

ryouki「はい！」

二手に分かれる竜斗とryouki。

ハンター「…。」

ハンターは二人とも、見失ってしまった。

竜斗「はあ…はあ…危なかったですね…。」

ryouki「竜斗さんとはぐれちゃった…。」

竜ヶ峰「何処に行こうか…。」

エリアを移動する竜ヶ峰。

ハンター「…。」

その近くに、ハンター…。

竜ヶ峰「…！？ハンター！？」

ハンター「…！」

見つかってしまった…。

竜ヶ峰「なっ！？うわあああ！！！！！！！！！！」

ポン

- - -
- 竜ヶ峰 帝人 確保 -
- < 残り 92人 > -

ゲーム残り時間 302:21

竜ヶ峰「此処で終わりかよ…！？」

クロノ「またか…。」

ティアナ「『竜ヶ峰 帝人 確保。残り92人。』」

やまと「どんどん捕まって行っているわね…。」

とある部屋にたたずむ人物。

？「ミッションですか…次は一体どんなものを出すんですかねえ…。

」

月村「…よし、異常は無いか…次のミッションを発動する。」

今宵『はい！ミッション3、発動します！』

月村「…しかし、一体やつらは何を考えている…。」

ユ一ノ「どうしたら…ってこれ何ですか！？」

突如、逃走者の腕に謎の装置が取り付けられた。

ヒナギク「何よこれ！？」

白雪「一体…何ですか！？」

ピリリ…ピリリ…。

つかさ「メール…？ミッション！」

ナギ「『君たちの腕に時限アラームが取り付けられた。』時限アラーム！？」

明久「『残り280分になると、時限アラームが発動し、あたりに音が響き渡る。』ハンターに見つかったちゃうじゃん！」

ザフィーラ「『解除するにはエリアに設置された宝箱の中に入っている解除カードを使い、装置を解除しないといけない。』」

シャルロット「時限アラーム…！？」

アルル「宝箱！？また！？」

ミッション3 時限アラームを解除せよ！

突如、逃走者の腕に時限アラームが取り付けられた。

残り280分になると時限アラームが発動し、あたりに音が響き渡る。

解除するにはエリア内に設置された宝箱の中に入っている解除カードを使い、解除するしかない。

しら「つまり絶対にうごかないといけないんですか…！？」

ウィータ「マジかよ…!?!」

マリオ「カード…どこだ!?!」

岩沢「これって…。」

岩沢が見つけたのは…。

岩沢「これが宝箱ね…。」

宝箱だ。

岩沢「この中…。」

ガチャ

岩沢「あつたわ。これを使えばいいのね。」

ピー!

岩沢 MISSION CLEAR 未解除者 残り91人

岩沢「一番早く見つけたかもしれないわ…。」

岩沢、一番最初にミッションクリア…。

シャマル「ありました!」

麻奈実「これですね…。」

雄二「よっしゃ!」

その後も、3人がミッションをクリアした…。

シャマル 田村麻奈実 坂本雄二 MISSION CLEAR
未解除者 残り88人

アルル「何処かな…。」

宝箱を探すアルル。

アルル「うん…此处には無いのかな…？」

こなた「おっ！あつた！」

沙織「見つけたでござるよ！」

アリア「あつた…。」

涙子「見つけましたー！！！」

泉こなた 沙織・バジーナ 神崎・H・アリア 佐天涙子
SION CLEAR 未解除者 残り84人 MIS

レン「宝箱どこ？」

宝箱を探す鏡音。

レン「…！」

見つけたのは…。

KAITO「え！？鏡音レン君捕まっちゃった…。」

アリス「捕まってるって行っているわね…。」

りゅーと「何処にあるのかしら…。」

宝箱を探すりゅーとと秋山。

りゅーと「そっちは見つけた？」

澪「いえ…。一体どこに…？」

現在クリアできているのは8人。

果たして他の逃走者もクリアできるのか！？

MISSION? 1 (後書き)

時限アラーム…。

鳴り響く前にクリアしろ！

ってことになるのかな？

MISSION? 2 (前書き)

果たしてミッションをクリアできるのか!?

しかしこの大人数、見逃しもあったりして…。

そうゆうのあったら言うてください。

MISSION? 2

逃走者たちにミッション3が発動された。

現在クリアしているのは8人。

他の逃走者たちはミッションをクリアできるのか!?

フェイト「えーと…宝箱…。」

宝箱を探すフェイト。

フェイト「何処だろう…。」

? 「宝箱ねえ…よし、これもプレゼントしてあげるよ。」

謎の人物はモニターにタッチした。

そして、エリア内に30個の宝箱が設置された。

月村「!?!この宝箱は何だ!?!」

今宵「何者かが逃走者のいるエリアに設置したようです。」

月村「中身はからか…逃走者たちがクリアしにくいようにしているのか…くそっ…。」

ピリリ…ピリリ…。

秀吉「…?メールじゃ。通達1。」

ハルヒ「『エリア内に偽宝箱が30個設置された。』偽?」

新八「『偽宝箱は外見こそ宝箱と似ているが中にはカードは無く、空っぽである。』」

サタン「開けても意味が無いってことか!?!」

銀時「『騙されないように頑張りたまえ。』おいふざけんじゃねえよ…!」

音無「なんだよこれ…!?!」

通達 1 偽宝箱に注意せよ！

エリア内に30個の偽宝箱が設置された。
外見は宝箱とそっくりだが、中身は何もない。

姫路「開けてもハズレがあるってことですか？」

ティアナ「どーしてこんなことするの!？」

直井「おっ！宝箱…。」

直井文人が宝箱を見つけた。

直井「中身はあるかな…。」

直井「よしっ！あつた！」

ピー！

直井文人 MISSION CLEAR 未解除者 残り82人

直井「音無さん大丈夫かな…。」

律「宝箱…あつた！」

宝箱を見つけた田井中。

律「中身は…無い！？ハズレ！？」

中身は何もない偽宝箱だった。

律「他のはどこだ！？」

リンク「何処ですか…！？」

宝箱を探すリンク。

ハンター「…。」

その近くに、ハンター…。

リンク「早くしないと…って不味い！」

ハンターを見つげ、逃げるリンク。

ハンター「…！」

ハンターにも、見つかった…。

リンク「うわああ！不味い！！」

ハンターから必死に逃げるリンク。

リンク「うぎゃあああ！！！！！！」

ポン

- - -
- - -
- - -
- - -
- - -
- - -

—リンク 確保— <残り 90人>

ゲーム残り時間 293:21

リンク「嘘だろ！？ハンター速すぎるよ…。」

ハイラルの勇者、此処で散る…。

マリオ「リンクが…捕まった…。」

こなた「どンドン捕まってるよ…。」

アリス「これ宝箱…？」

宝箱を見つけたアリス。

アリス「中は…無い！？」

ハズレだ…。

アリス「何処よ…！？」

疾風の音「ありました！」

ナギ「あつたぞ！」

土方「見つけたぞ…。」

レムレス「これだね…。」

夢路「これが！」

疾風の音 三千院ナギ 土方十四郎 レムレス 藤原夢路 MIS
SION CLEAR 未解除者 残り76人

咲夜「見つかりませんね…。」

康太「この中…無い！」

アミティ「これはどうかな…？あつた！やったね！」

ピー…

アミティ MISSION CLEAR 未解除者 残り75人

アミティ「クリアできてよかった…。」

ハンター「…。」

しかしアミティに近づくハンター…。

アミティ「はぐ…ってハンター来てる！」

ハンター「！」

見つかった…。

アミティ「うわああ！不味い！」

アミティが逃げる先に…。

かなで「そっちは見つけた…？」

キヨン「いや、無いな…。」

E・JUN「何処でしょうか…。」

立華、キヨン、E・JUNの3人だ…。

アミティ「ハンター来てるよ…！」

キヨン「マジかよ…？」

E・JUN「早く逃げましょう！」

ハンターが視界にとらえたのは…。

かなで「こつちに来た…。」

立華だ…。

かなで「…っ!!」

ポン

- 立華かなで 確保 -
- - - - -
- <残り 89人 >

ゲーム残り時間 291:13

かなで「悔しい…。」

ゆり「えっ…嘘…。」

シグ「捕まっていたってー…。」

新八「あつた！」

シエゾ「よっしゃあ！」

魔理沙「見つけたんだぜ！」

シャルロット「あつたよ！」

志村新八 シエゾ・ウイグイイ 霧雨魔理沙 シャルロット・デユ
ノア MISSION CLEAR 未解除者 残り70人

スネーク「これは…ハズレか！」

ゆり「これも無い…。」

しら「ありました…?」

ヴィータ「ねえよ…。」

二人で行動するしらとヴィータ。

しら「!これは…宝箱だ!」

ヴィータ「おっ!あつた!」

宝箱を見つけた二人。その中身は…。

しら「入っていました!」

ヴィータ「おっしゃああ!」

二人とも、中身は入っていた…。

ピー!ピー!

しら ヴィータ MISSION CLEAR 未解除者 残り6

しら「なんとかクリアできました…。」

二人とも、無事ミッションをクリアだ…。

みさお「何処にあるんだ…!!?」

銀時「ねえぞ…!」

京介「無い…無い…!!」

一夏「これは…空か…。」

かがみ「中身は何も無い…!」

後半になればなるほどミッションはクリアしにくくなる!

梓「ありました!」

古泉「見つけました…。」

なのは「あつた!」

ヒナギク「あつたわ!」

黒子「見つけましたの…!」

中野梓 古泉一樹 高町なのは 桂ヒナギク 白井黒子
I O N C L E A R 未解除者 残り63人 M I S S

桐乃「本当にどこよ…!?!」

サタン「空箱か…!?!」

ラウラ「何処だ…!?!」

ザフィーラ「見つけたぞ…!」

ユーノ「あつた!」

あやの「ありました…。」

キャロ「見つけました…。」

竜斗「ありました!」

KAITO「これですね!」

紬「ありましたよ。」

つかさ「あつたよ。」

ステイル「これだね。」

銀時「よっしゃあああああ!!!!!!」

ザフィーラ ユーノ・スクライア 峰岸あやの キャロル・ルシ
エ 竜斗 KAITO 琴吹紬 柊つかさ ステイル^{II} マグヌス
坂田銀時 MISSION CLEAR 未解除者 残り53人

現在クリアできていないのは54人。果たして全員クリアできるのか!?

ゲーム残り時間288分21秒 残る逃走者89人

MISSION? 2 (後書き)

こんだけいると誰か見逃している…。

MISSION?3 (前書き)

今回でミッション3終了!

その結果は!?

MISSION?3

現在ミッションをクリアしているのは36人!

クリアできていないのは53人!

ミッション終了まであと8分!

果たしてクリアできるのか!?

みさお「この中は…無い…。」

宝箱を次々と開けてゆく日下部。

みさお「不味い…かなりとられてる…。」

後半になればなるほどミッションはクリアしにくくなる…。

みさお「何処だ〜!?!」

唯「この中は…あつた!」

マリオ「よっし!」

ラウラ「見つけたぞ！」

火織「これですね。」

シグ「あつた〜。」

平沢唯　マリオ　ラウラ・ボーデウィツヒ　神裂火織　シグ　M I
SSION　CLEAR　未解除者　残り48人

レミリア「何処よ…!?!」

宝箱を探すレミリア。

レミリア「…っ!」

ハンター「…。」

ハンターを見つけ、身を隠すレミリア。

レミリア「ハンターいるわね…。」

身をひそめる、吸血鬼…。

クロノ「クリアできたぞ…。」

ゆり「何処よ…!?!?」

ハヤテ「無いですね…。」

アルル「どこ?!?!?」

カイ「何処ですか…!?!?」

宝箱を探す、カイ…。

カイ「…これですか…?」

宝箱を見つけ、中を開ける。

カイ「あっ、ありました。」

ピー!

カイ・R・銃王 MISSION CLEAR 未解除者 残り4
6人

カイ「危ないですね…。」

エリア内には4体のハンター！動けばハンターに見つかる可能性が
高くなる！

静雄「あつたぞ！」

姫路「ありました〜。」

このは「これですね…。」

夜空「これか！」

フェイト「なんとか見つけた…。」

律「よっしゃー！…！」

漣「ありました！」

りゅーと「これでクリアだね！」

日向「おし！」

インデックス「これだね！」

平和島静雄 姫路瑞希 村正このは 三日月夜空 フェイト・T・
ハラオウン 田井中律 秋山澪 りゅーと 日向秀樹 インデック
ス MISSION CLEAR 未解除者 残り36人

はやて「何処や…！？」

カードを探す八神。

はやて「無い…無い…どこにもないで！？」

見つからない…。

沙織「クリアできてよかったでござるな〜。」

すでに、カードを見つけ、ミッションをクリアした沙織・バジーナ。

ハンター「…。」

しかし、その近くにハンター…。

沙織「早く…って不味いでござる！」

ハンター「！」

ハンターにも、見つかった…。

沙織「うわあああ…！！！」

ポン

- - - - -
- 沙織・バジーナ 確保 -
- - - - -
- <残り 88人 >

ゲーム残り時間 285:21

沙織「ハンター…速すぎて…ござるよ…。」

インデックス「また確保情報だ…。」

明久「『ジャングルエリアにて、沙織・バジーナ確保。残り88人。』
『うわあ…マジか…。』」

アルル「ハンター4体だからどんどん捕まっていってる…。」

音無「危ないな…あつたよ…。」

アリス「あつたわ…。」

明久「これだ！」

サタン「これが…危なかったな…。」

アルル「見つけたよー！」

白雪「これですね…。」

小鷹「あつたあつた…。」

桐乃「これね…。」

メリー「あつたー！」

一夏「これが…。」

ハルヒ「見つけたわよ！」

音無結弦 アリス・マーガトロイド 吉井明久 サタン アルル・
ナジャ 星伽白雪 羽瀬川小鷹 高坂桐乃 メリー・ナイトメア
織斑一夏 涼宮ハルヒ MISSION CLEAR 未解除者
残り25人

沖田「全然見つかりませんぜえ…。」

憂「これは…空…。」

鈴音「どこ…!?」

E・JUN「何処ですか…!?」

ティアナ「何処よ…!?」

カードを探すティアナ。

ティアナ「この中…無い！」

ハンター「…。」

しかし、近くにハンター…。

ティアナ「本当に何処にあるのよ…！」

ハンター「…！」

見つかった…。

ティアナ「全く…ってハンター来てる！」

ハンターに見つかってしまったティアナ。逃げ切れるのか！？

ティアナ「嫌あゝ…！！！」

ポン

- - - - -

— ティアナ・ランスター 確保 — < 残り 87人 >
- - - - -

ゲーム残り時間 283:36

ティアナ「何でハンター来るのよ〜！」

宝箱に気を取られていて、ハンターに気付けなかったようだ…。

ミッション終了まであと3分半！

はやて「あと3分半や〜！！！」

シグナム「不味い…全然見つからないぞ…！！！」

ハヤテ「不味いですよ…！！！」

スネーク「これが！」

ryouki「ありました!!」

藍「これですね！」

やまと「これが…。」

秀吉「あつたのじゃ！」

E・JUN「これですね…。」

箒「よし！見つけたぞ！」

京介「あつたぞ…。」

みさお「これだー!!!!」

スネーク ryouki 八雲藍 永森やまと 木下秀吉 E・J
UN 篠ノ之箒 高坂京介 日下部みさお MISSION CL
EAR 未解除者 残り15人

これでクリアしていないのは八神はやて、シグナム、キヨン、長門有希、柊かがみ、若瀬いずみ、平沢憂、MEIKO、レミリア・スカーレット、十六夜咲夜、土屋康太、綾崎ハヤテ、沖田総悟、仲村ゆり、鳳鈴音の15人となった！

ミッション終了まであと2分！

レミリア「何処にも無いのよ！！」

かがみ「不味い…鳴る…。」

ゆり「なんとか見つけたわよ…。」

はやて「あつたでー！！！！！！！」

沖田「見つけましたぜえ。」

いずみ「あつたわ！」

十六夜「これですね…。」

レミリア「ドキドキしたわ…。」

キヨン「なんとか見つけたぞ…。」

仲村ゆり 八神はやて 沖田総悟 若瀬いずみ 十六夜咲夜 レミ
リア・スカーレット キヨン MISSION CLEAR 未解
除者 残り8人

憂「どこ〜!?!」

鈴音「これも無い…これも無い…!」

宝箱を次々と開ける凰。

鈴音「これは…あつたー!」

ピー!

凰鈴音 MISSION CLEAR 未解除者 残り7人

鈴音「はあ〜…クリアできてよかった…。」

ミッション終了まであと1分半！

MEIKO「無いわ…！」

かがみ「この中は！？…無い…！」

土屋「鳴る…。」

カードを探す土屋。

土屋「これは…あった…！」

ピー！

土屋康太 MISSION CLEAR 未解除者 残り6人

土屋「危ない…。」

憂「これどづかな…!? あったよ!」

ピー!

平沢憂 MISSION CLEAR 未解除者 残り5人

憂「ギリギリだよ…。」

ミッション終了まであと1分!

クリアできていないのはシグナム、長門有希、柊かがみ、MEIKO、綾崎ハヤテの5人となった!

クロノ「もうすぐミッション終了か…。」

インデックス「皆クリアできてるのかな…。?」

長門「…! あった…。」

ピー！

長門有希 MISSION CLEAR 未解除者 残り4人

長門「…。」

シグナム「不味い…これはどうだ？」

宝箱を見つけ、中を開けるシグナム。

シグナム「あつたぞ！」

ピー！

シグナム MISSION CLEAR 未解除者 残り3人

シグナム「！あと30秒か…危なかったぞ…。」

ミッション終了まであと…30秒！

かがみ「無いわよ〜！」

MEIKO「ど〜！？」

ハヤテ「無いですよ〜！」

カードを見つけていないのはこの3人！

ミッション終了まであと20秒！

ユイ「…もうすぐだ…。」

キャロ「みなさん大丈夫でしょうか…。」

梓「あと…10秒…。」

9…。

4
⋮
。

5
⋮
。

6
⋮
。

7
⋮
。

8
⋮
。

ミッションをクリアできなかった3人の時限アラームが、鳴りだした…。

かがみ「！？不味い！」

ハヤテ「鳴りだしましたよ…！！！」

MEIKO「どこよもつ…！！！」

音を鳴らし続けながらも探し続けるMEIKO。

涙子「音ってこんなに響くんですね…絶対に見つかりますよこれ…。」

MEIKO「うるさいわよ…ハンターに見つかったじゃない…！！！」

ハンター「！！！」

見つかった…。

MEIKO「ちょ、ハンター来てる!!」

急いで逃げるMEIKO。しかし、アラームが鳴っているためなかなか撒けず…。

MEIKO「きゃあああ!!!!」

ポン

- - -
- MEIKO 確保 -
- - - <残り 86人 >
- - -

ゲーム残り時間 279:43

MEIKO「はあ…はあ…悔しい。」

かがみ「どじするのよ!の中…!」

ハンター「!!」

ハンターに、見つかってしまった…。

かがみ「はあゝ…ってハンター!!」

ハンターに見つかってしまったかがみ。

かがみ「イヤアアアアアア!!!!」

ポン

- - - - -
一格かがみ 確保 - <残り 85人 >

ゲーム残り時間 879:45

かがみ「悔しいわよゝ…もうゝ…。」

これで、アラームが鳴っているのは綾崎ハヤテ…。

ハヤテ「この状況…不味いですね…。」

ただ一人!!

ハヤテ「早く見つけないと…。」

カードを探し、歩く綾崎…。

ハンター「…!」

しかし、近くにいたハンターに音を聞かれました…。

ハヤテ「早く…!!」

ハンター「!」

見つけた…。

ハヤテ「不味いです…!」

しかし、アラームが鳴っているため…。

ハヤテ「うわああ…!!」

ポン

- - - - -
- 綾崎ハヤテ 確保 - <残り 84人>
- - - - -

ゲーム残り時間 279:03

ハヤテ「このアラームを解除できていれば…」

ハンターに確保されてしまった…。

ピリリ…ピリリ…。

ナギ「ミッション結果…。」

藍「『MEIKO、柊かがみ、綾崎ハヤテがミッション失敗。』この3人ミッションできなかったのね…。」

はやて「まだメールが…確保情報！『MEIKO、柊かがみ、綾崎ハヤテが時限アラームによって見つかり、確保。残り84人。』ミッションクリアできなかった3人捕まっけしもうた…。」

ナギ「ハヤテ…クリアできなかったのか…。」

雄二「一気に減ったか…。」

ミッションをクリアできなかった3人が確保され、逃走者は残り8人となった！

次回、衝撃のミッション！

ゲーム残り時間278分52秒 残る逃走者84人

MISSION?3 (後書き)

最近の逃走中、プレイヤーが毎回17人で行われているようです。

明確ではありませんが…。

26回はどうなんでしょうかね？

サタン「しかし作者さんの皆さん、誰も確保されていないな…見習いたいな…。」

優遇きいているからって全員長く生き残れるとは限りませんからね
〜？サタン様〜？

銀時「！？なんか危ない言葉だなS…。」

ふふふふふ…。

銀時「おいしい！！なんだこの次回作者さんの誰かが捕まるようなフラグは！？やめろー！！！！！！」

MISSION? 1 (前書き)

最近銀魂の曲ばっか聞いている。

一番のお気に入りはサムライハート!

ジレンマとか桃源郷エイリアンとかいい曲ばかり…。

…俺、銀魂ファンだな…。

銀時「つてか前回の後書きの大丈夫か!？」

土方「お前がいらんことを言うからだあああ!…!…!…!…」

サタン「ああああああ!…!…!…!…!…!…」

大丈夫かどうかは本文で。

3人「おい!!!」

MISSION?1

牢獄

青髪「暇や…。」

アルフ「…?誰か来たよ。」

牢獄に誰かがやって来た。その誰かとは…。

izumi「何しているんですかあなたたち。」

作者のizumiと…。

翡翠「此処がそうなんですか…。」

作者さんの翡翠 煉だ…。

ミク「何しに来たの?」

izumi「暇だから話し相手探しに来た。」

大山「へーそうなんだ。」

翡翠「あの、差し入れですけど…どうぞ。」

ミク「…なにこれ？」

ファイア「これは…なんだ？」

izumi「はいそこー深く追求しない。」

レン「ってか何でizumiさんはいつもローブ被っているの？」

izumi「あー…これか？あんまり深く追求するな。」

レン「いや、気になるんですが…。」

アリス「一気に3人が確保されてしまったわね…。」

先ほどのミッションをクリアできなかった逃走者たち3人が確保されてしまった。

アリス「この先どうなるか分からないわ…。」

クロノ「何処から来るか…。」

ハンターを警戒するクロノ。

クロノ「…油断したら捕まるな…。」

沖田「めんどくさいですぜい…。」

ゲーム開始からほとんど動いていない沖田。

沖田「下手に動くとやられるんで…動かない方が得策ですぜい。」

スネーク「ハンター…いないよな…。」

ハンターを警戒するスネーク。

スネーク「いきなり出てこられたら不味いぞ…。」

今宵「どうでしょうか…。」

月村「そうだな…邪魔が入るのはよろしくないことだ…しかし、私

は犯人についてある仮説がある。」

今宵「！？何ですか…？」

月村「それは…『クロノス社内部に犯人が潜んでいる』と言う仮説だ。」

今宵「！内部に…。」

月村「私が先ほど計画について調べていた所に邪魔が入った…つまり私たちは誰かに監視されているということだ。」

今宵「だからさっき…。」

月村「ああ。今度は何をしてくるかわからない。慎重に進める。」

此処は…クロノス社の別の部屋…。

？「…感づかれていたか…。」

ピリリ…ピリリ…。

？「！総帥…。」

総帥『計画の方はどうなっている？』

？「計画については順調に進んでいます。しかし、ハンターの起動方法だけがわかりません。」

総帥「そうか…何か作は考えてあるんだろうな？」

？「もちろんでございます。楽しみにしててください。」

総帥「そうか…なら楽しみにしているぞ…」

有明…。

有明「かしこ参りました。」

ブツ

総帥との、通信が途切れた…。

そして、有明はどこかに通信をした。

有明「…おい、次の作戦を実行する。逃走者たちをとらえるのだ。」

？「はい、わかりました。」

有明「作戦が失敗したら即引き揚げさせる。一人でも多くとらえるんだ。」

明理。」「

明理『わかりました。』

有明「…ふふふ…。」

すると、逃走者たちが逃げている場所の近くに大勢の集団が現れ、逃走者たちがいるエリアに向かってゆつくりと、確実に、近づいていた…。

月村「…力で解決しようとしてきたか…。」

今宵「どうします?。」

月村「逃走者たちにミッションを出して避難させる。もし、逃走者の誰かが逃げ遅れた時のためにハンターを設置するんだ。」

今宵「はい!。」

そして、エリアに300体のハンターが設置された…。

ピリリ！ピリリ！

しら「メール…ミッションですか…。」

藍「『現在のこのエリアに向かって謎の組織の行進が進んでいる。』
謎の組織！？」

秀吉「『謎の組織が残り250分になると同時にハンター300体が放出される。』300体じゃと！？」

シエゾ「なんつー数だよ…。」

律「逃げれるわけ無いじゃん…。」

新八「『逃げるには手に入れたカードを使って残り250分までに駅に乗り込み、新エリアに移動しなければならない。』駅ですか…。」

銀時「なんだと！？早く移動しねえと！！！！！」

ミッション4 新エリアに移動せよ！

現在逃走者たちがいるエリアに向かって謎の組織の行進が行われている。

残り250分になると同時にエリアにハンター300体が放出される。

逃げるには手に入れたカードを使い、駅に停車している電車に乗り

込み、新エリアに移動しないといけない。

メリー「不味いじゃんこれ！早く行かないと！！」

アミティ「ハンターいるから慎重に移動しないと…。」

エリア内には4体のハンター。彼らに捕まれば賞金は、0。

十六夜「早く…！」

漣「不味いですよこれは！」

りゅーと「早く駅に急ぎましょう！」

漣「はい！」

直井「300体なんて…絶対に無理だな…。」

次々と移動を開始する逃走者たち！

羽瀬川「早く移動しないと！」

移動を始める羽瀬川。

ハンター「…。」

しかし、彼の近くにハンター…。

羽瀬川「…！ハンターいるな…。」

ハンターを目撃し、すぐさま隠れる。

羽瀬川「早く過ぎてくれ…。」

ハンター「…。」

羽瀬川「…。」

ハンター「…。」

ハンターには、見つからなかったようだ…。

羽瀬川「危ない…。」

有明「なるほどね…移動させて逃走者たちを避難させようってわけか…でも、そう簡単には行かせないよ？」

そう言うと、屋内エリアの駅に一番近い扉が閉ざされた。

月村「！なんてことだ…。」

今宵「これでは…屋内エリアにいる逃走者たちは遠回りをしないと
いけない…。」

月村「…通達だ…。」

ピリリ！ピリリ！

シグ「何〜？通達〜？」

土方「通達？」「屋内エリアにいる逃走者のみに該当する。」「」

透「『駅に一番近い扉が閉ざされてしまった。』えっ！？」

紬「『その扉は開ける事ができないので遠回りをしないといけない。』」

つかさ「何で〜…？」

通達2 別の扉から移動せよ！

屋内エリアにいる逃走者に該当する。

駅に一番近い扉が閉ざされてしまった。(シベリアエリアにある扉)
逃げるには、他の扉から移動しないとイケない。

音無「つまり…あつちからは無理だつてことか！」

キョン「早く逃げないと…」。

ハルヒ「ここね！」

一番乗りで着いたのは、涼宮だ…。

ハルヒ「これに乗り込めばいいのね!!」

涼宮ハルヒ MISSION CLEAR 脱出できていない逃走
者 残り83人

ハルヒ「あたしが一番!? やったわ!!」

SOS団の団長さんは、ご機嫌のようだ…。

シエゾ「早く移動しねえと…。」

長門「…駅に…。」

キャロ「何処ですか？」

新八「不味いですよ…早く行かないと…！」

エリア移動を開始する志村。

その近くに、ハンター…。

新八「早く…えっ！？ハンターですか!？」

ハンター「!」

見つかった…。

新八「うわああああああああああ!…!…!…!…!…!…!…!…!…!…!…!…!」

ポン

- - - - -

一 志村新八 確保一 <残り 83人>

- - - - -

ゲーム残り時間 272:12

新八「此処で終わりですか…!? 僕全然活躍していませんよ…。」

銀時「ぱっつあん…捕まったか…。」

フェイト「ここだ!」

KAITO「早く早く!」

雄二「おらあ!」

フェイト・T・ハラオウン KAITO 坂本雄二 MISSIO
N CLEAR 脱出できていない逃走者 残り79人

ハルヒ「皆〜！来た〜？」

フェイト「あつ！もう来ていたんだ！」

雄二「まだ4人か…。」

KAITO「まだまだですね…。」

現在ミッションをクリアできているのは4人！

他の逃走者たちはミッションをクリアできるのか！？

ゲーム残り時間269分54秒 残る逃走者83人

MISSION?1 (後書き)

前回の後書き、ビビった？

3人「嘘かいいいいいい！！！！！！！！！！」

MISSION? 2 (前書き)

サタン「何故移動ミッション…。」

良いじゃん。

サタン「まあいいか…。」

いいの？

サタン「ってか今回なんかだんだん難しくなってないか？」

また難しくさせるよ。

サタン「おい鬼!!」

MISSION? 2

ミッション4が発動された。

残り250分までに駅に移動できないとハンター300体の餌食となってしまう。

果たして、逃走者たちは無事移動できるのか!?

あやの「何処かなあ…。」

駅からまだ離れた所にいる峰岸。

あやの「此処を真っ直ぐ行けば…行けるよね…。」

有明「…やっぱり扉を閉めるだけじゃ簡単に移動されるか。よし、これも送らせてもらおうか…。」

月村「…また邪魔が入ったか…。」

今宵「通達、送らせてもらいます。」

ピリリ！ピリリ！

ナギ「何だ？また通達か…。」

涙子「『謎の組織によってエリア内に100人の通報部隊が現れた。』
『通報部隊ですか！？』」

レムレス「『通報部隊は逃走者を見つけると笛を吹き、その音を聞いたハンターが確保に向かう。』
『ちょっと待ってよ！その中を移動しなきゃいけないの！？』」

藍「何処まで難しくさせる気なんですか…！？」

通達3 通報部隊に気をつける！

エリア内に100人の通報部隊が現れた。
彼らは、逃走者を見つけると笛を吹き、その音を聞きつけたハンターが確保へと向かう。

マリオ「マジかよ…！？」

疾風の音「通報部隊ですか…。」

やまと「通報部隊…厄介ね…。」

ジャングルエリアにいる永森。

通報部隊「！ピーッ！！」

やまと「！！不味い！」

通報部隊に見つかった！

ハンター「！」

近くにいたハンターが確保に向かう！

やまと「不味い…ハンターが…！」

永森もハンターを見つけた！

通報部隊「ピーッ！…！」

やまと「このままじゃ…っ！…！」

ポン

- - -
- - -
- 永森やまと 確保 -
- - -
- <残り 82人>
- - -

ゲーム残り時間 267:12

やまと「悔しい…。」

こなた「確保情報…」通報部隊により、永森やまと確保。」

黒子「『残り82人。』通報部隊…動きだしましたわね…。」

はやて「ここや!」

つかさ「クリアできた〜。」

アルル「ボククリアできたよ〜！」

夜空「此処か…。」

インデックス「此処だね〜。」

ステイル「此処だね。」

火織「此処ですか…。」

八神はやて 柊つかさ アルル・ナジャ 三日月夜空 インデック
ス ステイル マグヌス 神裂火織 MISSION CLEAR
脱出できていない逃走者 71人

古泉「何処ですかね…。」

みさお「早くクリアしないと…300体が…。」

ラウラ「…通報部隊か…。」

銀時「何処だ〜…？」

カイ「何処ですか…？」

エリアを移動するカイ。

通報部隊「…。」

その近くに、通報部隊…。

カイ「早く…って通報部隊いますね…。」

通報部隊を見つけ、すぐさま隠れる…。

通報部隊「…。」

カイ「…。」

通報部隊「…。」

どうやら見つからなかったようだ…。

カイ「危なかったですね…。」

紬「何処でしょうか…？」

駅まで100メートルの所まで来た琴吹。

ハンター「…。」

しかし、近くにハンター…。

紬「…！ハンターです…。」

ハンターを見つけ、すぐに移動する。

ハンター「…！」

ハンターも、琴吹の姿をとらえた。

紬「もうすぐ駅です…。」

駅まで走る琴吹。

後ろからもハンター…。

果たして勝つのは…。

紬「無事にたどり着きました。」

琴吹だ…。

琴吹 紬 MISSION CLEAR 脱出できていない逃走者
残り70人

紬「危なかったですね…。」

ハンター「…。」

ハンターも追いかけるのをやめた…。

アリス「駅の前にハンターいるわね…。」

アリスが駅直前までやって来た。

アリス「…早く移動してくれないかしら…。」

そこに…。

夢路「あれ…？何してんだ？」

梓「あつ！ハンターです…。」

沖田「何でいるんですぜい…。」

藤原夢路、中野梓、沖田総悟の3人だ…。

アリス「あそこにハンターがいるのよ…。」

梓「不味いですね…。」

沖田「誰かが犠牲にならないといけないですぜい。」

アリス「そんなことできるわけ無いじゃない…！」

ハンター「…！」

アリス「…？ハンターが向こうに行ったわ…。」

沖田「今の内に行きますぜい。」

見つけたのは…。

しら「こっちですぜい…。」

ヴィータ「ああそつだな…。」

レミリア「何処よ…!？」

キャロ「何処でしょうか…?」

ヒナギク「早く…ってハンター来ているじゃない!!」

桂ヒナギクだ…。

ヒナギク「嫌あああああ!!……!!……!!……!!」

ポン

- - -
一桂ヒナギク 確保
- - -
<残り 81人>

ゲーム残り時間 264:21

ヒナギク「あともう少しだったのに…。」

アリス「着いたわ！」

夢路「ここだな！」

梓「行けました！」

沖田「行けましたぜい。」

アリス・マーガトロイド 藤原夢路 中野梓 沖田総悟 MISS
ION CLEAR 脱出できていない逃走者 残り65人

アリス「あつ…確保情報…。」

梓「『桂ヒナギク確保。残り81人。』多分さっきハンターに見つかったのってヒナギクさんですよ…。」

土方「何処だよ…!?!?」

日向「くそっ…。」

シャルロット「不味いですよ…。」

脱出できていないのは65人!

果たして他の逃走者はクリアできるのか!?

ゲーム残り時間263分32秒 残る逃走者81人

MISSION? 2 (後書き)

サタン「通報部隊投入されたあああああ!!!!!!」

MISSION?3 (前書き)

土方「他の作者さんの所で見たが、作者は基本、他のやつは名字の呼び捨てだが、特殊な呼び方をするやつがいるらしい。」

沖田「つーわけで、後書きにまとめたんで、見て下せえ。」

こなた「あと何か新しいの始めるんだって。」

土方「よし、あのバカいつちょやってくるか。」

沖田「俺も行かしてくだせえ。」

こなた「ちょ…あーあ、終わったね、作者。」

MISSION? 3

現在ミッションをクリアできているのは16人。

まだミッションをクリアできていないのは65人。

果たして他の逃走者はミッションをクリアできるのか!?

シグ「まだかな?…?」

エリア内を移動するシグ。

シグ「うーん…あつ、誰かいる。」

見つけたのは…。

通報部隊「…。」

通報部隊だ…。

シグ「…。」

通報部隊「…。」

見つからなかったようだ…。

シグ「危ない…。」

安心しているシグに…。

通報部隊「…。」

またしても、通報部隊…。

シグ「早く行かないと…。」

通報部隊「…！ピーツ…！！！」

今度は、見つかった…。

シグ「！？不味い…。」

ハンター「…！」

近くにいたハンターが、確保に向かう…！

シグ「わ…ハンター来てる…。」

逃げる先に…。

しら「あつ、ryoukiさん。」

ryouki「あつ！しら様！…って何で一緒に…。」

ヴィータ「いいじゃんかよ。」

メリー「何してるの〜？」

竜斗「何でこんなに集まっているんですか…？」

シエゾ「本当だな。」

上記の6人だ…。

シグ「皆々ハンター来てるよ〜。」

メリー「え〜！？」

シエゾ「早く散らばるぞ！」

いっせいに散らばる逃走者たち。

しら「此処が駅ですか！？」

ryouki「しら様！早く行きましょー！」

ヴィータ「おおい！待てよ！」

しら ryouki ヴィータ MISSION CLEAR 脱
出できていない逃走者 残り62人

上の3人は逃げた先が駅だったようだ…。

カイ「えーと…駅に行くにはこの先を曲がって…。」

独り言を言っているカイ。そこに…。

クロノ「あの…何独り言言っているんですか？」

カイ「うわ！…ってクロノさんが…。」

着ている服が黒かったためハンターに間違われてしまったクロノだ。

クロノ「早く行きますよ。」

カイ「わ、わかってます…。」

一夏「この先か…。」

駅に向かう織斑。

ハンター「…。」

しかし、近くにハンター…。

一夏「…！ハンターか…。」

ハンターを発見し、身を隠す。

一夏「早く過ぎてくれないかな…。」

しかし…。

通報部隊「…！ピーッ！…！」

通報部隊に、見つかった…。

「夏」「!!やばい...。」

ハンター「!!」

ハンターも織斑の姿をとらえた!

「夏」なっ!!?うわああ!!!!」

ポン

- - - - -
「織斑」夏 確保「 <残り 80人 >

ゲーム残り時間 260:38

「夏」くそっ...。」

メリー「また確保情報が...。」

シエゾ「『通報部隊により織斑一夏確保。残り80人。』マジかよ
…。」

篝「なっ…!?!?」

みさお「通報部隊のせいでもんどもん捕まってるね…。」

竜斗「ここだ!」

あやの「此处ですね…。」

メリー「着いた…。」

シエゾ「よし!」

クロノ「ここですね。」

カイ「クリアできました…。」

竜斗 峰岸あやの メリー・ナイトメア シエゾ・ウィグイイ ク
ロノ・ハラオウン カイ・R・銃王 MISSION CLEAR
脱出できていない逃走者 残り55人

これで、クリアできていないのは55人となった…。

レムレス「どんどん捕まっつていつているね…。」

駅に急ぐレムレス。

ハンター「…。」

しかし、近くにハンター…。

レムレス「周りに誰もいないし…このまま駅まで走ろう！」

駅に向かって走り出すレムレス。

ハンター「…！」

しかし、その姿をハンターがとらえた！

レムレス「！？ハンター！？でもこのままいけば…。」

勝つのは…。

レムレス「やったね！」

レムレスだった…。

レムレス MISSION CLEAR 脱出できていない逃走者

残り54人

レムレス「ハンター間近まで来ていたよ…あともうちょっと遅かったら捕まっていたね…。」

銀時「駆ってそこか！」

駅直前まで来た銀時。

ハンター「…。」

その近くに、レムレスを追ったハンター…。

銀時「…！？ハンターかよ！！」

ハンター「…！」

見つかった…。

銀時「ちつくしよおおお！…！…！何でこつなるんだよおおお！…！
！…！…！」

ポン

- - -
一坂田銀時 確保一 <残り 79人 >
- - -

ゲーム残り時間 258:15

銀時「何であんな所にいるんだ…！？」

万事屋「全滅…。

サタン「確保情報か…！？」

黒子「『 駅付近にて坂田銀時確保。残り79人。』」

土方「ちよつと待てよ…!?!あいつらの所全滅したぞ…!?!」

魔理沙「駅付近にハンターいるのかよ…!?!」

これで脱出できていない逃走者は53人となった。

果たして、他の逃走者は脱出できるのか!?!

ゲーム残り時間258分01秒 残る逃走者79人

MISSION?3 (後書き)

別の呼び方をするキャラ。(銀魂キャラが一番多いです。)

坂田銀時 『銀さん』 『旦那』 『万事屋の旦那』

志村新八 『新八』 『ぱつつぁん』

近藤勲 『近藤さん』 『局長』

土方十四郎 『土方』 『土方さん』

山崎退 『山崎』 『ザキ』

桂小太郎 『桂』 『ツラ』

エリザベス 『エリザベス』 『エリー』

涼宮ハルヒ 『涼宮』 『ハルヒ』

泉こなた 『こなた』 『こなちゃん』 『いずこな』

御坂美琴 『御坂』 『美琴』 『ビリビリ』

サタン 『サタン』 『サタン様』

作者さんの皆さん 『○○さん』

こなた「何故…私だけ変なあだ名が…。」

よー、こなた。

こなた「うわっ！作者！？あの二人はどーしたの！？」

勝手におとし穴に落ちて自滅しました。

こなた「やっぱり…。」

いきなりだけどクイズだ！3問すべて答えてみる！

こなた「え〜！？…いいけど。」

よし、じゃあ連続で出すからな！すべて太鼓の達人からだ！

1. 次の曲のうち、存在しない曲はどれ？

- ・さいたま2000
- ・十露盤2000
- ・てんじく2000
- ・はたラク2000

2. 次の曲を、簡単な順に上から並べよ。(AC14追加版から。
難易度は鬼。)

- ・前略、道の上より
- ・もってけ！セーラーふく
- ・レイン
- ・ワールドイズマイン
- ・ハレ晴レユカイ

- ・LOVE戦!!
- ・バクチ・ダンサー
- ・らんぶる乱舞

3. 『またさいたま2000』 『成仏二千』 を除いた2000シリーズの曲がメドレーになっている曲の名前は？

どうだ！全部わか…。

こなた「1問目がこれでしょ？2問目がこうで…3問目が…だね。」

何…だと…。

こなた「吃驚しすぎてる。」

答え分かった人は感想に書いてもいいですよ。

次回のあとがきで答え発表。

MISSION? 4 (前書き)

前回の後書きのクイズの答え、今回のあとがきで発表です。

果たしてクリアできていない逃走者たちはクリアできるのか!?

MISSION? 4

ミッション終了まであと8分!!

現在クリアできていないのは53人!

果たしてクリアできるのか!?

十六夜「ハンターいますね…。」

ハンターを見つけ、立ち止まる十六夜。

十六夜「通報部隊もいて、厄介ですね…。」

静雄「此处だな…。」

平和島静雄 MISSION CLEAR 脱出できていない逃走者 残り52人

静雄「おっしゃあ!」

姫路「こっちですね…。」

駅に向かう姫路。

通報部隊「…。」

しかし、近くに通報部隊…。

姫路「…！通報部隊…。」

通報部隊「…！ピーッ…！」

見つけた…。

姫路「不味いです…。」

ハンター「…！」

近くにいたハンターが確保に向かう…！！

姫路「早く…ハンターいました！」

ハンター「…！」

ハンターが姫路の姿をとらえた！

姫路「キヤアア！！！」

ポン

- - -
- - -
- - -
- - -
- - -
- 姫路瑞希 確保 -
- <残り 78人 >

ゲーム残り時間 257:32

姫路「捕まってしまいました…。」

土方「どんどん捕まっているな…。」

涙子「通報部隊ですか…。」

サタン「こっちだな…。」

駅に向かうサタン。

サタン「早く行かないと…不味いな…。」

しかし…近くに…。

？「…。」

黒い影…。

サタン「早めに急ぐか…。」

？「…。」

サタン「…！」

？「…！…！」

日向「なんだよお前かよ…。」

日向だ…。

サタン「お前とはなんだ！私はサタン様であるぞ！」

日向「はいはい、行きますよサタン様…。」

サタン「だるそうに言っな…！」

ラウラ「ここか！」

憂「クリアできた〜。」

レミリア「クリアできたわ…。」

このは「此処ですね…。」

アリア「クリアできたわ…！」

桐乃「此処ね…。」

マリオ「此処だな…！」

アミティ「ここだね…！」

鈴音「ここか！」

ナギ「はあ…はあ…疲れた…。」

ラウラ・ボーデウィツヒ 平沢憂 レミリア・スカーレット 村正
このは 神崎・H・アリア 高坂桐乃 マリオ アミティ 凰鈴音
三千院ナギ MISSION CLEAR 脱出できていない逃
走者 残り41人

現在脱出できていないのは高町なのは、ユーノ・スクライア、シグ
ナム、シャマル、ザフィーラ、キャロ・ル・ルシエ、キヨン、長門
有希、古泉一樹、泉こなた、日下部みさお、若瀬いずみ、平沢唯、
田井中律、秋山澪、霧雨魔理沙、十六夜咲夜、八雲藍、白井黒子、
佐天涙子、吉井明久、土屋康太、木下秀吉、土方十四郎、スネーク、
音無結弦、仲村ゆり、日向秀樹、岩沢、直井文人、高坂京介、田村
麻奈実、シグ、サタン、篠ノ之箒、シャルロット・デユノア、星伽
白雪、羽瀬川小鷹、疾風の音、りゅーと、E-JUNの41人！

唯「こっちだね…。」

駅に向かう唯。

通報部隊「…。」

しかし、近くに通報部隊が接近…。

唯「早く行かないとね…！」

通報部隊「ピーーっ！！！！！！！！！！」

見つかった…。

唯「不味いよ〜見つかった〜。…」

ハンター「！」

唯「え！？ハンター！？わああ！！！」

ポン

一	平沢唯	確保	<	残り	77人	>
-	-	-				
-	-	-				
-	-	-				
-	-	-				

ゲーム残り時間 255:07

唯「あ〜…残念…。」

漣「え…!?!?」

なのは「唯ちゃん…。」

古泉「クリアできましたよ。」

キャロ「此処ですね…。」

E・JUN「やりました…。」

京介「よっしゃ!」

岩沢「あなたも今たどり着いたのね…。」

篝「ああ…。」

いずみ「クリアできた…。」

シャマル「たどり着けました…。」

麻奈実「此処ですね…。」

ユ一ノ「やった!」

土屋「…たどり着けた…。」

土方「おっしゃあああ！！！！！！！」

古泉一樹 キヤロ・ル・ルシエ E・JUN 高坂京介 岩沢 篠
ノ之箒 若瀬いずみ シヤマル 田村麻奈実 ユーノ・スクライア
土屋康太 土方十四朗 MISSION CLEAR 脱出でき
ていない逃走者 残り28人

ゆり「何処よ…！？」

エリア内を移動する仲村。

ゆり「…！通報部隊ね…。」

通報部隊「…。」

通報部隊を見つけ、隠れる。

ゆり「…。」

通報部隊「…。」

ゆり「…ふう…行ったみたいね…。」

無事、通り過ぎてくれたようだ…。

ゆり「早く行かないと…。」

キヨン「此処か！」

漣「クリアできました！」

りゅーと「たどり着いた！」

白雪「此処ですね…。」

日向「着いた…。」

サタン「通報部隊とかに見つからなくてよかったな…。」

ザフィーラ「此処か…。」

涙子「ここだ！」

明久「行けた!!!」

シグナム「着いたぞ!!!」

キヨン 秋山漣 りゅーと 星伽白雪 日向秀樹 サタン ザフィーラ 佐天涙子 吉井明久 シグナム MISSION CLEAR
R 脱出できていない逃走者 残り18人

これでクリアできていないのは高町なのは 長門有希、泉こなた、日下部みさお、田井中律、霧雨魔理沙、十六夜咲夜、八雲藍、白井黒子、木下秀吉、スネーク、音無結弦、仲村ゆり、直井文人、シグ、シャルロット・デュノア、羽瀬川小鷹、疾風の音の18人！

ミッション終了まであと4分！

長門「…こつち。」

シャルロット「不味いですね…。」

直井「こつちだな…。」

小鷹「こつちか！」

こなた「通報部隊いるね…。」

スネーク「ハンター…今のところはいないな…。」

みさお「誰もいないな…。」

エリアを移動する日下部。

ハンター「…。」

しかし、近くにハンター…。

みさお「こっちか…?」

はんたー「…!」

見つかった…。

みさお「今どこ…ってハンター!?!うわあああ!…!…!…!」

ポン

一日下部みさお 確保
— <残り 76人>

ゲーム残り時間 253:01

みさお「捕まっただ…。」

なのは「クリアできた!」

魔理沙「よっしゃ!!」

スネーク「クリアできたな…。」

シャルロット「クリアできたよ!」

黒子「クリアできましたわ!」

疾風の音「俺もクリアできましたよ。」

音無「よし!」

藍「やった!」

律「クリアできたぞ!」

ゆり「行けたわ!」

高町なのは 霧雨魔理沙 スネーク シャルロット・デュノア 白
井黒子 疾風の音 音無結弦 八雲藍 田井中律 仲村ゆり MI

SSION CLEAR 脱出できていない逃走者 残り7人

これでクリアできていないのは長門有希、泉こなた、十六夜咲夜、木下秀吉、直井文人、シグ、羽瀬川小鷹の7人。

果たしてクリアできるのか!?

ミッション終了まであと2分半!

こなた「こっちなさ?」

シグ「どこ?」

長門「こっち。。。」

小鷹「…!通報部隊ってやつか…。」

駅直前まで来た羽瀬川。しかし、通報部隊を見つけ、動けない。

小鷹「早く行ってくれ…。」

通報部隊「…。」

小鷹「…。」

通報部隊「…。」

通報部隊は、羽瀬川には気づかず、どこかに行った。

小鷹「よしっ…!」

羽瀬川小鷹 MISSION CLEAR 脱出できていない逃走者 残り6人

小鷹「他のやつらはクリアできたのか…?」

十六夜「こっちですね…。」

シグ「此処かな?」

長門「着いた…。」

こなた「よっしゃー!…!」

十六夜咲夜 シグ 長門有希 泉こなた MISSION CLE
AR 脱出できていない逃走者 残り2人

小鷹「つてたくさん来た…。」

こなた「これで来ていないの誰？」

長門「この二人…。」

十六夜「木下秀吉さんと直井文人さんですね…。」

シグ「あと1分だよ…。」

これで、クリアできていないのは木下秀吉と直井文人の2人！

直井「ハンターいるな…。」

ハンターを見つけ、動けない直井。

直井「早く行ってくれよ…。」

秀吉「もうすぐなのじゃ…。」

駅直前まで来た木下。

秀吉「…通報部隊いるのじゃ…。」

しかし、通報部隊を見つけ、動けない。

こなた「あと30秒だよ…。」

十六夜「不味いですね…。」

直井「離れた…いまだ！」

ハンターが離れた隙を狙い、駆け出す！

秀吉「今じゃ…！」

木下秀吉 MISSION CLEAR 脱出できていない逃走者
残り1人

これで、クリアできていないのは直井文人ただ一人！！

ミッション終了まであと20秒…。

19…。

18…。

こなた「まだかな…。」

17…。

1
4
…。

1
5
…。

直井「もうすぐだ…。」
「

1
6
…。

直井文人 MISSION CLEAR

直井「此处か!!」

1
1
∴。

1
2
∴。

1
3
∴。

これで、すべての逃走者が脱出できた。

そして…。

謎の組織の集団「此処か…。」

だだだ!!!

謎の組織の集団「!?!」

300体のハンターが放出!!!

MEIKO「私たちはどうするの?」

izumi「先に新エリアに行こうか?」

一夏「どうやってだ?」

izumi「…どっやっていこうか…。」

全員「え…。」

その時、牢獄全体が光に包まれ、光が収まると、そこに、牢獄と確保された逃走者の姿は無かった…。

明理「…！余計な真似を…！」

ガンっ！！

明理は壁に向かってやつあたりをする。

明理「くそっ…！！！」

月村「なんとか間に合ったようだな…。」

今宵「そうですね…。」

ピー！ピー！

月村「お、こっちの結果が出たか…。」

今宵「この人たちですか…。」

月村「さあ、この逃走者たちが一体どうなるか…。」

なのは「皆クリアできたんだ…。」

沖田「此処から乗り換えらしいですぜ。」

アリス「じゃあ降りましょうか。」

ピンポンパーンパーン…。

電車から降りると放送が鳴りだした。

『逃走中の参加者の皆さんにお伝えします。先ほど、予選敗退者を対象とした敗者復活戦を行いました。先ほど、その敗者復活戦が終わり、見事、勝ち抜いた逃走者が『江戸村ステーション駅』にて待つておられます。誰が勝ちぬいたのかは、あなた方の目で、ご確認ください。』

京介「敗者復活戦…？」

スネーク「そんなのが行われていたのか…。」

アミティ「じゃあ行こう！」

乗り換えて…。

メリー「もうすぐだよー。」

江戸村ステーションに着き、勝ち抜いた逃走者が乗ってきた…。

果たして、一体だれが勝ちぬいたのか!?

MISSION? 4 (後書き)

前回の後書きのクイズの答え

第1問目

A てんじく2000

他のさいたま2000、十露盤2000、はたラク2000はナムコオリジナル曲として存在します。
てんじく2000はありませんが、てんぢく2000は存在します。

第2問目

A レイン

簡単

バクチ・ダンサー

ハレ晴レユカイ

らんぶる乱舞

前略、道の上より

ワールドイズマイン

もってけ!セーラーふく

LOVE戦!!

難しい

第3問目

A エドレー2000(じゅぶねー2000)

次回は敗者復活戦!

敗者復活戦 1 (前書き)

敗者復活戦が開始!!

復活するのは誰か!?

敗者復活戦 1

江戸村

エリオ「此处は…。」

？「皆さん集まりましたか？」

リン「あれ？どこかで…。」

こう「あ、天原先生！」

ふゆき「はい、今からとあるゲームを行います。」

キンジ「ゲーム？」

ふゆき「あなたたちを対象にした敗者復活戦を行います。」

みなみ「復活ゲーム…。」

ふゆき「80分間このエリア内からハンターから逃げ切れれば本戦に復活できます。」

ルイージ「復活できるの!？」

ふゆき「はい。では、エリア内に散らばってください。」

敗者復活戦 対象者

スバル・ナカジマ

エリオ・モンデリアル

朝比奈みくる

高良みゆき

小早川ゆたか

岩崎みなみ

八坂こう

マリア

西沢歩

鈴木純

鏡音リン

巡音ルカ

神楽

ラフィーナ

ウィッチ

土御門元春

初春飾利

ルイージ

マルス

博麗霊夢

フランドール・スカーレット

橙

野田

ユイ

黒猫

セシリア・オルコット

柏崎星奈

島田美波

夜知春亮

遠山キンジ

以上 30人

江戸村

マルス「此処が敗者復活戦の舞台…。」

黒猫「ハンターの投入場所…何処からか聞いていないわね…。」

野田「投入開始直後に捕まりたくないな…。」

ゲーム開始まで…。

10…。

7.

8.

9.

4
⋮
◦

5
⋮
◦

6
⋮
◦

1
⋮
。

2
⋮
。

3
⋮
。

ゲーム開始!!!

バリっ！バリっ！！

とある民家からふすまを破ってハンター4体が投入された。

ウィッチ「あれは…ハンター…！」

投入されたハンターを見つけたウィッチ。

ハンター「！」

見つかった…。

ウィッチ「えっ！？不味いですわ…！」

しかし、逃げれるわけもなく…。

ウィッチ「嫌ああああ！！！！！！！！！！」

ポン

- - -
- - -
- - -
- ウィッチ 確保 - < 残り 29人 >
- - -
- - -

ゲーム残り時間 79:45

ウィッチ「最初に確保だなんて……いててだよ……。」

ピリリ！ピリリ！

みくる「確保情報ですか……？」

マリア「『南町住民通りにてウィッチ確保。残り29人。』」

ルカ「もうですか……！？」

敗者復活戦が始まった!!

土御門「此処に行きたいんだがどう行けばいいか分かんないんだにやー。」

住民「此処はこう行ってこう行けばいいぜー」

土御門「ありがとうだにやー。」

今回敗者復活戦が行われているのは江戸時代の町を模した『江戸村』
!!

住民が生活する『南町』と離れた所にある『北の里』と細長い道を進んだ先にある『関所』がある。

このエリア内を80分逃げ切れれば本戦に復活できる。

ゲームからの離脱は不可能で、エリア内にいるハンター4体に確保されれば失格となる。

復活するのは…誰だ!?

ゲーム残り時間78分58秒 残る逃走者29人

敗者復活戦1（後書き）

ついに始まった復活戦…。

復活するのは…誰だ!?

敗者復活戦2（前書き）

ついに始まった敗者復活戦！

復活するのは…誰だ！？

敗者復活戦2

ついに敗者復活戦が始まった！

現在残る逃走者は29人。

それに対しハンターは4体…。

果たして、逃げ切り復活する逃走者は現れるのか！？

野田「ついに始まったか…。」

南町奉行所付近を移動する野田。

野田「絶対に復活してやる！」

マルス「もちろん復活するさ！」

こちらにも、復活を目指すマルス。

マルス「絶対に…復活して見せる！」

果たして、マルスは復活できるのか!?

西沢「何処から来るのかな?」

ハンターに怯える西沢。

ハンター「…。」

しかし、近くにハンター…。

西沢「その近くにいたりして…。」

近くに、いる…。

ハンター「…。」

西沢「あはは…って本当にいた!」

ハンター「…!」

見つかった…。

西沢「速い速い速い!…!わああああ!…!」

ポン

- - - - -
- 西沢歩 確保 -
- < 残り 28人 >

ゲーム残り時間 75:12

西沢「も、もう終わり…？嘘だ…」

残念ながら、終わりだ…。

スバル「また確保情報…」

ルカ「『西沢歩確保。残り28人。』」

土御門「早すぎるぜい…」

星奈「復活なんて簡単すぎるわよ！」

来たのさとを移動中の柏崎。

星奈「復活して小鷹と逃げてやるんだから！」

みくる「何処から来るんですか…?」

ハンターに怯える朝比奈。

みくる「頑張ってみます…。」

フラン「ハンターに見つからなければいいんでしょう？それだけだつて！」

余裕を見せるフランドール・スカーレット。

フラン「逃げ切るの簡単だよ!!」

ハンター「…。」

その近くに、ハンター…。

フラン「絶対にね…ってハンター来てる!!」

ハンター「…!!」

見つかった…。

フラン「嫌だ!嫌だ!!嫌だああああ!!!!!!」

ポン

- - - - -
- フランドール・スカーレット 確保 -
- - - - - <残り 27人 >

ゲーム残り時間 72:31

フラン「…もう嫌だ…」

野田「またか…!?!」

セシリア「『フランドール・スカーレット確保。残り27人。』 3

人も確保されましたか…。」

夜知「マジかよ…。」

と、その時…。

ガサツ…ガサツ…。

江戸村の近くの山の中から…。

ザツ…ザツ…ザツ…。

5体の…鎧武者が現れた…。

ピリリ！ピリリ！

ユイ「また確保…？違う…ミッションだ！」

橙「『赤・青・白・黒・紫の鎧武者が現れた。』鎧武者って何ですか…？」

マルス「『鎧武者はそれぞれ自分の色のハンターボックスを指しており、残り60分になると、ハンターを解き放つ。』」

キンジ「『阻止するには武器屋で網鉄砲を貰い、それを使って鎧武者を捕獲しないといけない。』」

美波「ハンター増えるの…?」

ミッション1 ハンター放出を阻止せよ!

エリア内に赤・青・白・黒・紫色の5体の鎧武者が現れた。

鎧武者はそれぞれの色のハンターボックスを指しており、残り60分になるとハンターをエリア内に解放す。

阻止するには武器屋で網鉄砲を貰い、それで鎧武者を捕獲しないと
いけない。

ルイージ「ハンター増えるの!?!」

エリオ「行きましょう…。」

スバル「行くよ!」

マリア「誰かに任せましょうか…。」

神楽「誰かがやるアル!」

キンジ「行くか!」

みゆき「行ってみます…。」

発動されたミッション1！

しかし、このミッションには…！？

ゲーム残り時間70分31秒 残る逃走者27人

敗者復活戦2（後書き）

このミッションには何か裏がある…!!？

その答えは次回で!!

敗者復活戦3（前書き）

第1回目の裏話（後付け）

スバル「そう言えば逃走中って大体朝方が夜あたりにやっているよね…何で第1回目は昼ごろになったの？」

マルス「それはね…。」

スタッフ「あのー…いいですか？携帯で電話に出るときは此処を押して…。」

ピット「え？何処!？」

アイク「全然わからん…。」

マルス「頭が痛くなってきた…。」

スタッフ「ああもう！もうすぐ10時になる!！」

マルス「携帯の使い方が分からない僕たちへの説明が長引いて昼ごろ開始になったんだよ。」

スバル「へ、へえー…。（そう言えばマルスさんって機械などが苦手って言うていたけど…本当なんだ…）」

今日は結構頑張った方。

敗者復活戦3

敗者復活戦でミッション1が発動された。

残り60分までに武器屋に行き網鉄砲を使い、鎧武者を捕獲しないとハンターが放出される。

果たして逃走者たちはミッションをクリアできるのか!?

エリオ「ハンター放出を阻止するために行きます!！」

ミッションに果敢に挑むエリオ。

エリオ「絶対にクリアします!！」

霊夢「誰かがやってくれるでしょ。」

他人任せな巫女。

霊夢「私は行かないで様子を見るわ…。」

初春「…行ってみましょうかね…。」

神社の境内の中にいる初春。

ハンター「……。」

しかし、近くにハンター……。

初春「……！不味い不味い……。」

近くの建物の影に隠れる初春。

ハンター「……。」

初春「……。」

ハンター「……。」

無事、見つからなかったようだ……。

初春「はあ……よかった……。」

スバル「此処だ！」

一番最初に武器屋に着いたのはスバル・ナカジマ！

スバル「早く中に入って網鉄砲貰おう！」

ガラッ

武器屋の中に入っていく。

女性「はいはい。何か用ですか？」

武器屋の奥から、一人の女性が出て来た。

スバル「あ、あの…網鉄砲貰えませんか？」

しかしこの後、女性の口から衝撃的な言葉が…。

女性「ごめんなさい。私にはどこにあるか分からないの。」

スバル「えっ!？」

何処にあるか分からない…これは一体どうゆうことなのか…。

女性「この店の事は息子に任せているので何処にあるかは息子しか知らないの。」

スバル「え〜!？」

そう…この武器屋は女性の息子がやっている店で女性は留守番をしていたのだ。

スバル「その…息子さんは何処にいるか分からないんですか!？」

女性「ええと…息子ははつぴを着ていてバンダナを巻いているからわかりやすいと思うけど…。」

スバル「はつぴにバンダナ…分かりました!」

ちなみに…武器屋の息子は…。

息子（演：谷口）「…。」

この男だ…。

スバル「早く探さないと…。」

キンジ「あっ！スバル！」

その時、武器屋に遠山もやって来た。

キンジ「あれ？何で網鉄砲もらってないんだ？武器屋は此処だろ？」

スバル「それが…この中には行って女性がいたから…さ…さ…言
ったんだけど…息子さんがやっている店らしくて…その網鉄砲のあ
る場所は息子しか知らなくて…その息子さんが出かけているから今
から探しに行かないといけないの…。」

キンジ「マジかよ…！？で、その息子ってのは特徴はあるのか！？」

スバル「ええと…はつぴを着ていて頭にバンダナを巻いているって
…。」

キンジ「花火師かよ…。」

スバル「早く探さないと…！」

キンジ「お、おう…！」

ユイ「誰かやって無いのか…！」

橋を渡っているユイ。

ユイ「…何だあいつ…。」

ユイが見つめる先には…。

息子（演：谷口）「…。」

武器屋の息子だ…。

ユイ「…私には関係ないか…。」

通り過ぎてしまった…。

こっ「武器屋何処だ…！？」

武器屋に向かう八坂。

こっ「…！？」

見つけたのは…。

赤鎧武者「…。」

赤色の鎧武者だ…。

こう「え！？見つけちゃった鎧武者…どうしようかな…。」
しかし…。

ハンター「…。」

忍び寄るハンター…。

こう「早く武器屋を見つけないと…。」

ハンター「…！」

こう「…ってハンターいる…！」

ハンターを見つけ、引き返す八坂。

こう「速い…速い…！！うわああ…！！！」

ポン

- - -
- - -
- - -
- - -
- - -
一 八坂こう 確保一 < 残り 26人 >

ゲーム残り時間 66:32

こう「え〜…嘘だよ〜。」

星奈「また確保情報…!？」

リン「八坂こうさんが…確保です…。」

ゆたか「どんどん捕まっていっているよ〜…。」

橙「これは…行った方がいいですよねえ…。」

ミッションに向かう橙。

橙「…!」

見つけたのは…。

ハンター「…。」

ハンターだ…。

橙「不味いですよ…速く逃げないと…。」

ハンター「…！」

見つかった…。

橙「ひゃっ！！来ました！！」

一目散に逃げる橙。

橙「不味いです…見つかりました…。」

建物の角を曲がる橙。

ハンター？「…！」

橙「えっ…？」

ポン

- -
- -
- -
一 橙 確保一 <残り 25人>

ゲーム残り時間 65:20

「 橙「何で逃げた先にハンターがいるんですか」…らんしゃまあ」…。

「 逃げた先で別のハンターと鉢合わせになってしまったようだ…。

みくる「確保情報ですう…。」

ラフィーナ「…捕まっているわね…。」

スバル「一体どこに…あつ！」

スバルが見つけたのは…。

息子（演：谷口）「ん？誰だ？」

武器屋の息子だ…。

スバル「（つてかこの人…どつかで…。）あ、あの…武器屋の息子
さんですか？」

息子（演：谷口）「ああそうだが？」

スバル「網鉄砲が欲しいんですが…。」

息子（演：谷口）「よしわかった！網鉄砲か！すぐに探してきてや
るぜ！」

スバル「あ、はい！」

スバル、武器屋の息子を見つけた。

ルイージ「ハンター…来ていないかな…？」

ハンターにビビるルイージ。

ルイージ「絶対に見つかりたくないよ…。」

ミッションには参加しないようだ…。

息子（演：谷口）「ちょっと待ってな！今すぐ取ってきてやるから！」

スバル「はい！」

武器屋に戻った二人。

息子（演：谷口）「これが網鉄砲だ！持っていきな！」

スバル「ありがとうございます！」

スバル・ナカジマ 網鉄砲獲得

スバル「よし…鎧武者、捕まえてやるぞ…。」

スバル、鎧武者を探す。

スバル「そうだ！キンジさんにメール…。」

キンジ「…メールか？」

メールを確認する遠山。

キンジ「おっ！スバルのやつ見つけたみたいだな。俺も行くか！」

遠山もミッションに挑む。

エリオ「此処ですか武器屋…。」

武器屋にやって来たエリオ。

エリオ「すみません…網鉄砲はありますか？」

息子（演：谷口）「網鉄砲か？網鉄砲はこれだ！持っていきな！」

エリオ「あ、はい！」

エリオ・モンデリアル 網鉄砲獲得

エリオ「鎧武者何処だ…？」

キンジ「網鉄砲無いか？」

息子（演：谷口）「これだ！」

遠山キンジ 網鉄砲獲得

キンジ「これで捕まえるのか…よし！」

現在、網鉄砲を獲得しているのは3人。

ミッション終了まであと4分！

果たして間に合うのか！？

純「武器屋…行ってみようかな…？」

ミッションに挑む鈴木。

ハンター「…。」

しかし、背後にハンター…。

純「…って後ろからハンター来てる…。」

ハンターに気付き、すぐさま移動する鈴木。

ハンター「…。」

ハンターには気づかれていないようだ…。

純「はあ…はあ…って武器屋此処だ…。」

逃げた先が武器屋だったため中に入る鈴木。

純「あの一…網鉄砲ください。」

息子（演：谷口）「網鉄砲か？これだ！」

鈴木純 網鉄砲獲得

純「よし、これで鎧武者を捕まえるぞ…！」

鎧武者を捕まえるために、探しにかかる！

ゆたか「行ってみようかな…？」

ミッションに挑む小早川。

ゆたか「…あつ…ハンターいる…。」

しかし…。

ハンター「…。」

ゆたか「不味いよ…。」

ハンターがいて、自由に動けない！

スバル「何処だ？」

鎧武者を探すスバル。

スバル「…！あれは…。」

鎧武者「…。」

見つけたのは、鎧武者…。

スバル「よし…行くぞ…！」

鎧武者の背後から慎重に忍び寄るスバル。

スバル「これを向けて…えいつ…！」

ボンっ！！

鎧武者「！？」

青鎧武者 捕獲 残り4体

スバル「やったあ！捕まえた！」

これで、残るは4体…。

黒猫「誰かがやってくれるでしょ…。」

ミッションには消極的な黒猫。

黒猫「20人以上もいたら行ってくれる人がいると思うの…。」

ハンター「…。」

背後から、忍び寄るハンター…。

黒猫「鎧武者を捕まえてくれれば…ってハンターいるじゃない!」

ハンター「…!」

見つかった…。

黒猫「不味いわ…これじゃ捕まる…!…っ!…!」

ポン

- - -
- 黒猫 確保 -
- <残り 24人 >

ゲーム残り時間 62:28

黒猫「嘘でしょ…!?私が…此処で…。」

マルス「此処が武器屋…?」

武器屋に着いたマルス。

マルス「すいません!網鉄砲を…。」

息子(演:谷口)「おう!これだな!」

マルス 網鉄砲獲得

マルス「あと2分じゃん…早く行かないと…。」

ミッション終了まであと約2分。

果たして間に合うのか!?

エリオ「あつ…あれが鎧武者だな…。」

鎧武者を見つけたエリオ。

エリオ「捕まえてやるつ…!そつと…そつと…。」

鎧武者「…。」

エリオ「…今だ!」

ボンっ!!

鎧武者「!?!」

白鎧武者 捕獲 残り3体

エリオ「ふう…なんとかハンター放出は免れたね…。」

キンジ「何処だ…!?!」

「こちらにも、鎧武者を探す遠山…。」

キンジ「…おっ？あれか…。」

見つけたのは…。

鎧武者「…。」

鎧武者だ…。

キンジ「これで捕まえるんだな…よし！」

鎧武者に近づくと遠山。

キンジ「これでも喰らえ！」

ボンッ

鎧武者「…！」

赤鎧武者 捕獲 残り2体

キンジ「よっしゃ！スバルの方はやったか？」

これで残るは2体…。

現在網鉄砲を持っているのは鈴木純、マルスの2人！

ミッション終了まであと1分！

果たして間に合うのか！？

マルス「何処だ…？全然見つからない…。」

純「早くしないと…放出される…。」

初春「あともう少しで終わります…。」

セシリア「本当に…不味いことになるわよ放出されたら…。」

星奈「誰かやって無いの!？」

ミッション終了まであと30秒！

純「いた！」

時間ぎりぎりで鎧武者を見つけた鈴木。

純「早くしないと…早く…！」

鎧武者に駆け寄る鈴木。

純「これで…えいつ…！」

ボンッ

鎧武者「…！」

紫鎧武者 捕獲 残り1体

純「ギリギリだった…。」

これで残るは1体…果たして間に合うのか!?

。…8

。…9

。…0。ミシヨン終了

5
⋮
。

6
⋮
。

7
⋮
。

2
⋮
。

3
⋮
。

4
⋮
。

1
…。

そして…。

鎧武者「！」

ガタッ！

バンッ！

ハンター「…！」

黒のハンターボックスからハンター1体が…放出された…。

ジュリリ…ジュリリ…

マルス「ミッション結果…。」

セシリア「ミッション失敗!?!」

みゆき「『スバル・ナカジマ、エリオ・モンデリアル、遠山キンジ、鈴木純の活躍により、ハンター4体の放出を阻止。』」

ユイ「『しかし、黒のハンターボックスからハンター1体が放出。合計5体となった。』マジ〜!?!」

ルイーダ「1体出ちゃったよ…。」

美波「どうするのこれ…!?!」

ハンター1体が放出され、合計5体となった。

この状況の中、逃走者たちは一体どうなるのか!?!

ゲーム残り時間59分49秒 残る逃走者残り24人

敗者復活戦3（後書き）

雨降らしてみろ？

みなみ「…何で？」

滑りやすくなって逃げにくくなると思うく「ボカッ!!」

マルス「危なかった…。」

…。

敗者復活戦 4 (前書き)

神楽「ってか何で私以外の銀魂メンバーが本戦に出ているアルね！」

それは知らん。

敗者復活戦 4

ハンター1体が放出され、合計5体となった。

不利になってしまったこの状況の中…。

生き残る逃走者は現れるのか!?

キンジ「どうするんだ…!?!?ハンター1体放出されたぞ…!」

ハンターが放出されたことに戸惑う遠山。

キンジ「さっきよりも状況は悪くなったな…。」

リン「ハンター増えちゃったよ…。」

住民通りを歩く鏡音。

ハンター「…。」

その背後に、ハンター…。

リン「いきなり来られるかもしれないよね…。」

ハンター「…!!」

見つかった…。

リン「…!後ろから来てる!!」

ハンターに気付いた鏡音。

リン「キヤアアアアア!!!!!!!!」

ポン

- - - - -
- 鏡音リン 確保 -
- <残り 23人 >

ゲーム残り時間 56:21

リン「ハンター速すぎるよ…。」

霊夢「確保情報…。」

みゆき「鏡音リンさんが確保されてしまいました…。」

野田「ハンター増えたからからか…?」

此処は…南町から離れた所にある北の里…。

魔術師（演：峰理子）「はあ…。」

そこにある民家の一つに一人の魔術師が、魔術の練習をしていた。

魔術師（演：峰理子）「ぶつぶつぶつぶ…。」

そして、目の前の水晶に向かって何やら呪文を唱えていた。

と、その時…。

ピカッ!!

魔術師（演：峰理子）「!」

ブアアアア!!!!!!

魔術師（演：峰理子）「キャアア！！！」

水晶が光を放ったかと思うと突然その光が外に向かって放射状に飛んで行った。

魔術師（演：峰理子）「はあ…また失敗かあ…。しかしあの光…何処に行ったんだろう？」

しかし、この光が…逃走者に試練をもたらす！

ルイージ「一体何でこんなことになるのかな…ん？あれは…。」

ルイージに向かって飛んでくる一つの光。

ルイージ「え！？え！？うわああ！！！！」

ルイージは光に包まれてしまった。

ルイージ「…ってあれ？何もなつてえっ！？」

ルイージは自分の左腕を見た。

そこには先ほどまで付けていなかった紫色のリングがあった。

ルイージ「何これ！？全然取れない！！」

しかし…これはルイージに限らず…。

美波「何よこれ…!？」

セシリア「全然取れないわ…!!」

他の逃走者も同じ目にあっていた。

そして…。

パアア…。

光によって南町の奉行所前と北の里入り口に認証装置が現れた。

ピリリ!ピリリ!

ユイ「何!?メール!？」

ゆたか「ミッション…来ました…。」

ラフィーナ「君たちの左腕に紫色のリングが取り付けられた。」

これミッションに関係しているの!？」

夜知「残り50分までに奉行所前と北の里入り口に設置された認証装置にリングを認証させて外さないと強制失格となる。」

初春「強制失格ですか!？」

ミッション2 強制失格を免れる！

逃走者の左腕に紫色のリングが取り付けられた。残り50分までに奉行所前と北の里入り口に設置された認証装置にリングを認証させて外さないと強制失格となる。

野田「マジかよ…!？」

マリア「これは早く行かないといけませんね…。」

みくる「此处ですか…!？」

奉行所前に現れた朝比奈。

みくる「あっ、あれですね。」

認証装置を発見した。

みくる「此处に認証させるんですね。」

ピッーピッーピッー！

みくる「そして…外す…。」

カチャ

朝比奈みくる MISSION CLEAR

みくる「これでいいんですね…。」

星奈「此处ね！」

北の里入り口にやって来た柏崎。

星奈「認証させて…。」

ピッ！ピッ！ピー！

星奈「そして外すつと！」

カチャ

柏崎星奈 MISSION CLEAR

星奈「まあ当然よね！」

これでクリアしていないのは21人…。

マルス「此処だね。」

野田「此処か！」

霊夢「ちよ、たくさんいるじゃない…。」

ルカ「どれだけいるのよ…。」

奉行所前にやって来た4人。

マルス「これを認証させるんだね…。」

ピッ！ピッ！ピッ！

野田「早く代わってくれ！」

ピッ！ピッ！ピッ！

マルス「で、外す…。」

カチャ

マルス MISSION CLEAR

霊夢「早くしてよ…！」

野田「外せばいんだな…！」

カチヤ

野田 MISSION CLEAR

ルカ「ハンター来ていない…今！」

霊夢「解除…！」

カチヤ

博麗霊夢 MISSION CLEAR

ルカ「外す…。」

カチャ

巡音ルカ MISSION CLEAR

ルカ「よかった…。」

ラフィーナ「此処ね！」

北の里入り口にやって来たラフィーナ。

ラフィーナ「認証認証…。」

ピッ！ピッ！ピー！

ラフィーナ「早く…外さないと…。」

カチャ

ラフィーナ MISSION CLEAR

ラフィーナ「クリアできましたわよ！おーほっほっ！！」

これでクリアしていないのは16人。

土御門「早く行かないとにゃ〜」。

エリア移動を開始する土御門。

ハンター「…。」

しかし、近くにハンター…。

土御門「ハンターに見つからないように…っっているぜい」。

ハンター「…！」

見つかった…。

土御門「不味いぜい…見つかってしまったにゃー…！」

角を使い、逃げる土御門。

土御門「だぜええええい！！！！！！！！！！」

ポン

- - -
- - -
- 土御門元春 確保 -
- - -
- <残り 22人>

ゲーム残り時間 53:21

土御門「もう終わりかよ…。」

美波「認証して…外す！」

ユイ「急がないと…できた！おりゃあ！」

エリオ「これで外せるんですね…えいつ…！」

島田美波 ユイ エリオ・モンデリアル MISSION CLE

A R

これでクリアできていないのは12人。

ミッション終了まであと3分！

神楽「早く行くアルー！！」

ミッションに向かう神楽。

ハンター「…。」

しかし、向かう先にハンター…。

神楽「向こうにいるアル！」

ハンター「…！！」

見つかった…。

神楽「見つかったアル！引き戻すアル！！」

ハンター？」「…！」

しかし、別のハンターに見つかった！

神楽「な、何！？挟み撃ちアルかー！ー！！？？」

ポン

- - -
- - -
- - -
- - -
— 神楽 確保 — <残り 21人>

ゲーム残り時間 52:13

神楽「それは無いアルよ…。」

キンジ「よしっ！これでクリアだ…。」

マリア「やりましたわ…。」

純「クリアできたよ…。」

セシリア「これでいいのね…。」

みゆき「これでいいんですね…。」

遠山キンジ　マリア　鈴木純　セシリア・オルコット　高良みゆき
MISSION CLEAR

これでクリアできていないのはスバル・ナカジマ、小早川ゆたか、
岩崎みなみ、初春飾利、ルイーダ、夜知春亮の6人！

ミッション終了まであと2分！

ルイーダ「着いた…早く認証！」

装置に認証させるルイーダ。

プシュー…プシュー…！

ルイージ「できた…外す！」

カチャ

ルイージ MISSION CLEAR

ルイージ「間に合った…。」

夜知「此处に認証させるんだな…。」

奉行所前にやって来た夜知。

ピッ！ピッ！ピー！

夜知「これで外すのか…。」

夜知春亮 MISSION CLEAR

夜知「危ない…。」

みなみ「着いた…。」

ゆたか「早く認証させよう。」

奉行所前にやって来た二人。

みなみ「私はあとでいい…先に…。」

ゆたか「えっ…でもみなみちゃんは…。」

みなみ「私がハンター見張っているから…その間に…。」

ゆたか「あっ、うん。」

ピッ！ピッ！ピッ！

ゆたか「今度は私が見張るからみなみちゃんも…。」

みなみ「うん…。」

ピッ！ピッ！ピッ！

ゆたか「認証できた？じゃあ外そう。」

カチャ カチャ

小早川ゆたか 岩崎みなみ MISSION CLEAR

これでクリアできていないのはスバル・ナカジマ、初春飾利の二人！

ミッション終了まであと1分！

果たして間に合うのか！？

スバル「早くしないと…。」

初春「何処ですか…？」

みくる「…？あれって…。」

朝比奈が見つけたのは…。

スバル「認証装置どこ…！？」

スバルだ…。

みくる「まだクリアできていないんですか？」

スバル「あ、そうなの。」

みくる「装置ならこっちの方向にあります。」

スバル「そうなんだ！ありがとう！」

スバルは、走っていった…。

初春「此处ですね…。」

北の里入り口にやって来た初春。

初春「認証させて…。」

ピッ！ピッ！ピッ！

初春「外す…。」

カチャ

初春飾利 MISSION CLEAR

初春「よかったです…。」

これでクリアできていないのはスバル・ナカジマただ一人！

スバル「早く…早く…。」

ミッション終了まであと30秒！

スバル「此処だ！」

装置前に着いたスバル。

スバル「早く…早く…！」

ピッ！ピッ！ピッ！

スバル「できた！そして外す！」

カチャ

スバル・ナカジマ MISSION CLEAR

スバル「よかった〜。」

ルカ「メールが来たわ…。」

キンジ「『全員が解除に成功し、ミッションクリア。』」

セシリア「皆クリアできたのね…。」

みくる「よかったです…。」

ゲーム時間が50分を切り、残る逃走者は21人となった。

果たして、本戦に進むのは、誰だ!?

ゲーム残り時間49分45秒 残る逃走者21人

敗者復活戦4（後書き）

放送まであと一週間切りました。

「逃走中2011」沈黙の巨大迷宮」

どんな逃走劇になるかとても楽しみです！

敗者復活戦5（前書き）

逃走中、はじまります。

霊夢「此処でのネタつきたわね。」

…。

ちなみに敗者復活戦で新ミッションをします。

このミッションは逃走中のHPの動画を見て思いついたものです。

え？今回の他にもやっているって？

ふふふ…まあ見て下さい。

敗者復活戦 5

ミッション2が終了し、残る逃走者は21人となった。

しかし…またミッションが逃走者に襲いかかる！

ユイ「絶対に逃げ切って復活してやるぞー！！」

復活することに執念を燃やすユイ。

ユイ「復活しねーといけねーからなー！！」

星奈「全く…何でミッションなんてものがあるのかしら？」

野田「まだミッション来るんじゃないだろうっな…。」

霊夢「次のミッションは何かしら…？」

ピリリ…ピリリ…。

スバル「あーミッションだ！」

みゆき「『これより残り40分誰かと合流して携帯で写真を撮り、

本部に送信せよ！」

夜知「『さもなければ強制失格となる！』 また強制失格かよ！」

ミッション3 強制失格を免れる！

残り40分までに逃走者二人と合流して一緒に携帯で写真を撮り、本部に送信せよ！

さもなければ強制失格となる。

なおミッションをクリアできていない逃走者はクリアした逃走者と一緒に写真を撮ってもよい。

ゆたか「あつ、一緒に携帯で写真撮ればいいんだ。」

みなみ「じゃあ撮ろうか…。」

ゆたか「うん。」

ゆたかは携帯を取り出した。

ゆたか「此处だね…はいチーズ。」

パシヤ

ゆたか「送信。」

小早川ゆたか 岩崎みなみ MISSION CLEAR

ゆたか「一緒にいて良かったね。」

みなみ「うん…。」

マリア「あつ、マルスさん。」

マルス「一緒に携帯撮りましょう!」

マリア「はい。」

パシャ

マリア「送信。」

マルス マリア MISSION CLEAR

マルス「近くにいて良かったです。」

キンジ「お！」

エリオ「キンジさん！」

キンジ「写真撮ったか？」

エリオ「まだなんです。キンジさんは？」

キンジ「俺もまだだ。早く撮ろうぜ！」

エリオ「はい！」

パシヤ

キンジ「本部に…送…信！」

エリオ・モンデリアル 遠山キンジ
MISSION CLEAR

キンジ「よっしゃあ！」

野田「誰かいないのか…！？」

相手を探す野田。

野田「？あれは…。」

見つけた相手は…。

ハンター「！」

ハンターだ…。

野田「んな！？マジかよ…。」

一目散に逃げる野田。

野田「くっそおおお…！！！！！！」

ポン

— 野田 確保 —
— 残 —
— 20人 —
< 残り 20人 >

ゲーム残り時間 46:32

野田「くっそ……マジかよ……。」

美波「『神社付近にて野田確保。残り20人。』」

セシリア「！一緒に写真撮りましょう！」

ラフィーナ「ええ！」

パシャ

セシリア「送信……。」

セシリア・オルコット ラフィーナ MISSION CLEAR

ラフィーナ「やりましたわ！」

星奈「写真の相手…いないかしら…。」

他の逃走者を探す柏崎。

星奈「誰もいない…。」

スバル「！誰かいた！」

スバルが見つけた相手とは…。

初春「あ！スバルさん！」

初春だ…。

スバル「写真…取りました…？」

初春「まだなんです。」

スバル「よかった！あたしもまだなんです！一緒に撮りましょう！」

初春「はい！」

パシャ

スバル「そして…送信！」

初春飾利 スバル・ナカジマ MISSION CLEAR

スバル「よかった…。」

これでクリアしていないのは…朝比奈みくる、高良みゆき、鈴木純、巡音ルカ、ルイージ、博麗霊夢、ユイ、柏崎星奈、島田美波、夜知春亮の10人！

ミッション終了まであと5分半！

果たしてミッションをクリアできるのか！？

みくる「何処ですかあ…？？」

相手を探す朝比奈。

その近くに…。

霊夢「誰かいないのかしら…。」

博麗だ…。

みくる「うう…！誰かいました〜。」

霊夢「あっ！誰かいたわ…。」

お互い、見つけたようだ…。

みくる「写真…撮りましょう。」

霊夢「ええ。」

パシャ

霊夢「送信ね…。」

朝比奈みくる 博麗霊夢 MISSION CLEAR

霊夢「クリアできたわ…。」

ユイ「誰かいないのかー!？」

ルイージ「何処〜!？」

みゆき「誰かいないんですかね…。」

他の逃走者を探す高良。

ハンター「…。」

その近くに、ハンター…。

みゆき「…あつ、ハンターです！」

ハンター「！」

ハンターに見つかった!

みゆき「逃げます！」

逃げた先に…。

ルイージ「誰か〜…ってなんか来てる…。」

ルイージだ…。

-
-
-
-
-

ゲーム残り時間 44:20

ルイージ「嘘だ〜トホホ〜。」

みゆき「はあ…はあ…なんとか逃げ切れましたわ…。」

夜知「！写真撮らないか？」

みゆき「え？はい！」

逃げた先で、夜知と合流…。

パシヤ

夜知「送信…。」

高良みゆき 夜知春亮 MISSION CLEAR

みゆき「よかったですけど…少し罪悪感が…」

これでクリアできていないのは鈴木純、巡音ルカ、ユイ、柏崎星奈、
島田美波の5人！

ミッション終了まであと3分半！

星奈「誰かいないの〜!?!」

相手を探している柏崎。

星奈「誰もいないじゃない!?!」

ルカ「これでは強制失格になってしまいます…。」

武器屋付近にいる巡音。

そこに…。

みなみ「あれ…何しているの…。」

小早川と岩崎だ…。

ルカ「あ！一緒に写真撮ってくれない？」

みなみ「いいけど…。」

パシヤ

ルカ「送信！」

巡音ルカ MISSION CLEAR

ルカ「やったわ…ありがとう！」

みなみ「いえ…。」

ユイ「写真撮ってくれ！」

スバル「え！？あ…はい…。」

パシヤ

ユイ「送信！」

ユイ MISSION CLEAR

美波「写真撮ってこないかしら!？」

純「こつちもまだなんです!撮りましょう!」

パシャ

美波「送…信…!」

島田美波 鈴木純 MISSION CLEAR

これで残るは…柏崎星奈!

ミッション終了まであと2分!

果たして間に合うのか!?

星奈「誰かいないの〜!？」

まだ探している柏崎。

その近くに…。

キンジ「なんだこの声…。」

遠山だ…。

星奈「…！あなた！一緒に写真撮って…！」

キンジ「え？ああ…。」

パシヤ

星奈「送信！」

柏崎星奈 MISSION CLEAR

星奈「クリアできたわ…。」

夜知「お！メールだな。」

ユイ「『強制失格者は無し。』」

ゆたか「よかった…。」

しかし…。

ピリリ…ピリリ…

また…新たなメールが…。

みゆき「なんですか…?」

セシリア「またミッション…。」

マルス「えっ!?!」

ルカ「何よこれ…。」

エリオ「こんなミッション今までにありました…?」

キンジ「なんちゅうミッションだよ…。」

次回、新ミッション発動！

ゲーム残り時間40分21秒 残る逃走者19人

敗者復活戦5（後書き）

このミッション…多分初かも…。

敗者復活戦6（前書き）

多分通達に近いミッションかもしれない…。

ってかまずミッションかどうかって所から何だよなあ…。

あと今回で30話目です！

ありがとうございます…！

敗者復活戦 6

逃走者たちに出されたミッション。

果たして…その内容とは…！？

エリオ「ミッション4ですか…。」

ルカ「どんな内容かしら…。」

ユイ「先ほど何名かの逃走者が選ばれた。』だから？」

美波「何…何…？」

キンジ「選ばれたってどうゆうことだ？」

みなみ「気になる…。」

スバル「ともかく続きを見てみましょうか…。」

みくる「『選ばれた逃走者が確保されると…。』」

セシリア「先ほど一緒にミッションをクリアした逃走者が生き残っていればその逃走者は強制失格となる。』ええ!？」

純「これどうゆう事ですか…?」

星奈「『なお、このミッションは残り20分になると解除される。』

」

マルス「これどうゆうことだ…!？」

初春「強制失格…!？」

ミッション4 仲間を守りきれ!

先ほど何名かの逃走者が選ばれた。

選ばれた逃走者が確保されるとミッション3で一緒にミッションをクリアした逃走者が生き残っていればその逃走者は強制失格となる。なおこのミッションは残り20分になると解除される。(残り20分以降は選ばれた逃走者が確保されても一緒にミッションをクリアした逃走者は強制失格にはならない。)

ゆたか「これ…。」

霊夢「見たこと無いミッション…。」

ラフィーナ「選ばれた逃走者って誰よ!？」

マルス「…またメールが来た…。」

マリア「通達1…選ばれた逃走者一覧…。」

夜知「『選ばれた逃走者は…。』」

みゆき「『岩崎みなみ』…。」

美波「『マルス』…。」

ユイ「『遠山キンジ』…。」

セシリア「『ラフィーナ』…。」

ルカ「『スバル・ナカジマ』…。」

純「『博麗霊夢』…。」

星奈「『夜知春亮』…。」

エリオ「『鈴木純の8人だ。』」

キンジ「俺かよ…!?!?」

みなみ「私…!?!?」

ゆたか「えっ!?!?じゃあみなみちゃんが確保されたら一緒にミッシ
ョンをクリアした人は強制失格に…。」

マルス「責任重大だなこれ…。」

霊夢「…何で私が…。」

これは、選ばれた逃走者と一緒にミッションをクリアした逃走者一覽だ。

岩崎みなみ 小早川ゆたか 巡音ルカ

マルス マリア

遠山キンジ エリオ・モンデリアル 柏崎星奈

ラフィーナ セシリア・オルコット

スバル・ナカジマ 初春飾利 ユイ

博麗霊夢 朝比奈みくる

夜知春亮 高良みゆき

鈴木純 島田美波

スバル「えええ！？じゃああたしが確保されると一緒に写真撮った初春ちゃんとかユイちゃんが失格になるの！？」

霊夢「これは…不味いわ…。」

選ばれた逃走者の一人の博麗の近くに…。

ハンター「…。」

ハンター…。

霊夢「どうしたら…ってハンターいるわ!！」

ハンター「!！」

見つかった…。

霊夢「不味い…私が捕まったら…。」

逃げる博麗。だが距離が縮まる…。

霊夢「嫌ああああ!!!!!!!!!」

ポン

— 博麗霊夢 確保 — < 残り 18人 >

ゲーム残り時間 36:41

霊夢「嘘よ…私が…私が確保されたってことはまさか…。」

ユイ「ん!?メール!?!」

みなみ「『住民通りにて博麗霊夢確保。残り18人。』」

マルス「『また、博麗霊夢が確保されたため一緒に写真を撮った朝比奈みくるが強制失格。残り17人。』」

みくる「え、ええ…?そんなあ…。」

— 朝比奈みくる 強制失格 — < 残り 17人 >

- - - - -

ゲーム残り時間 36:23

マルス「一気に2人も減っちゃったよ…。」

キンジ「不味いぞこれ…一体どうしたらいいんだ…!?!」

ユイ「どこだー!?!さっき一緒にクリアしたやつはー!?!」

ユイは先ほど一緒にミッションをクリアしたスバルを探している。

ユイ「何処だー!?!」

スバル「こんな状況ってないよ…。」

初めてのミッションに戸惑うスバル。

スバル「何でこんなミッション送ってくるのかな…!?!あたしの失敗に他の人が巻き込まれるようなことになるなんて…。」

初春「私が確保されても迷惑はかからないんですね…。」
選ばれていない逃走者が確保されても他の逃走者が強制失格になる
事は無い。

初春「でも…かなりのピンチです…。」

キンジ「これはなるべく隠れていた方がいいな…。」

道沿いの草むらに隠れる遠山。

キンジ「くっそ…こんなことになるとは…。」

エリオ「何でこんなことになるんですか…?」

奉行所付近にいるエリオ。

エリオ「厄介ですね…。」

星奈「どつするのよこれ!?!」

ミッションに焦る柏崎。

星奈「残り20分までに一緒に撮った人が捕まらなければいいの！
」？」

そうゆうことになる。

星奈「じゃあその人見つけてどこかに隠れてもらった方が…。」

キンジ「どうするか…この状況…。」

すでに、隠れている…。

まさかの新ミッション発動に戸惑う逃走者たち！

この敗者復活戦の行方は…！？

ゲーム残り時間33分01秒 残る逃走者17人

敗者復活戦6（後書き）

まさかのミッション発動！

逃走者たちはどうするのか！？

敗者復活戦 7 (前書き)

先ほどメッセージボックスが200件になった。

他の作者さんからの感想返信が全く消せない。

ネタ：感想のその後

こなた「えー容疑者はこのP氏！P氏はいろいろな写真を撮ってあります。そのP氏の写真をばらまいたとされるU氏が持っていた写真がこちら！」

パッ

写真は狼のとかアイクとかの…とんでもない写真。

サタン「あがああああ！……！！！」

KAITO「あー……！！……！！……！！……！！！」

キンジ「うおおお……！！」

マルス「……。(気絶)」

ウィッチ「誰かあれ早く隠して下さいさらない!?!?」

こなた「皆反応はそれぞれですね。では、この写真の判定は!?!?」

アカン！アカン！アカン！アカン！アカン！

こなた「逮捕〜！」

かがみ「投稿者の人には「写真の人たちの立体フィギュア（全長45センチ）」を送りまーす。」

こなた「以上、アカン〇察でした！」

フィギュアお送りしまーすwww

敗者復活戦 7

まさかのミッション発動に戸惑う逃走者たち。

ミッション終了まであと13分！

それまでに選ばれた逃走者たちは生き残れるのか！？

ルカ「何かいい手は無いかしら…。」

何かを考えている巡音。

ルカ「ともかく選ばれた人を守らないと…。」

マルス「なにも来ないな…。」

ピリリ！ピリリ！

マルス「なんだ…？」

純「通達2！」

エリオ「『これより残り25分まで武器屋でアイテムを受け取れるようにする。』」

ゆたか「『武器屋にある網鉄砲をハンターに向けて使えば1分間の足止めができる。』」

「
エリオ「『ただし、逃走者一人につきもらえる網鉄砲は一つまで。』」

ラフィーナ「アイテム!?」

マリア「貰いに行きましょう。。」

通達2 アイテムを手に入れる!

残り25分まで武器屋でアイテムを受け取れるようにする。
武器屋にある網鉄砲をハンターに向けて使えば1分間の足止めができる。

ただし、網鉄砲は一人の逃走者につき一つまでしか貰えない。

ユイ「よっしゃー!貰いに行くぞー!」

エリオ「これで見つかった時に少しは足止めできると思うので、行きます!」

みなみ「行ってみます…。。」

セシリア「行ってみましようか…。」

武器屋に向かおうとするセシリア。

ハンター「…。」

しかし、その背後にハンター…。

セシリア「少しは有利になるかなと思って…。」

ハンター「…！」

見つかった…。

セシリア「！後ろからハンター来ているわ！」

ハンターに気付いたセシリア。

セシリア「不味い…速すぎる…キヤアアア…！！！」

ポン

- - - - -
- セシリア・オルコット 確保 -
< 残り 16人 >

ゲーム残り時間 31:21

セシリア「そんな…。」

ラフィーナ「ここね！」

武器屋に着いたラフィーナ。

ラフィーナ「網鉄砲を下さらない？」

女性「はいはいいいですよ。これですね。」

ラフィーナ 網鉄砲獲得

ラフィーナ「これで来た時に時間を稼ぐことができるわ…。」

キンジ「これは…行った方がいいな…。」

武器屋に向かおうとする遠山。

キンジ「…！不味い不味い…。」

ハンター「…。」

ハンターを見つけ、隠れる遠山。

キンジ「…。」

ハンター「…。」

キンジ「…ふう…。」

どうやら見つからなかったようだ…。

キンジ「今はちょっと様子見た方がいいな…。」

武器屋には向かわず少し様子をつかがうようだ。

初春「何処でしょうか…。」

武器屋を探す初春。

初春「…ありませんね…。」

住民「よーあーあなた！何してんだ？」

初春「え！？あ、いやあの武器屋を探しているんですけど…。」

住民「武器屋か？それだったらその曲がり角を右に曲がって進んだらあるぜ！」

初春「あ、ありがとうございます！」

住民に場所を教えてもらい、向かう初春。

マルス「何処だっけな…。」

武器屋を探すマルス。

ハンター「…。」

しかし、近くに…。

ハンター？「…。」

2体のハンター…。

マルス「何処だっけな…。」

ハンター「…！」

マルス「うん…ってやばい！ハンターいる…！」

逃げるマルスの向かう先に…。

ハンター？「…！」

別の、ハンター…。

マルス「え！？こつちにもハンター…？うわああああ…！！…！！」

ポン

- - - - -
— マルス 確保 — <残り 15人>
- - - - -

ゲーム残り時間 29:35

マルス「うう…ごめんよ…マリアさん…。」

エリオ「確保情報です…。」

スバル「『マルス確保。残り15人。』逃げ切りそうな人が捕まっ
てしまったよ…。」

ルカ「『また、マルスが確保されてしまったため、一緒に写真を撮
ったマリアが強制失格。残り14人。』」

マリア「…活躍したかったですね…。」

- - - - -
— マリア 強制失格 — <残り 14人>
- - - - -

ゲーム残り時間 29:17

マリア「でも…私なりに頑張ったつもりです…。」

みなみ「此处…。」

岩崎、小早川の二人が武器屋に到着。

ゆたか「あの…網鉄砲ください。」

女性「はいはい。これですよ。」

小早川ゆたか 岩崎みなみ 網鉄砲獲得

ゆたか「これを使えば…少しは安心だね。」

みなみ「でも…油断はできない…。」

その後…。

スバル「やったー！」

エリオ「貰えました…。」

純「これで…。」

初春「これですね！」

ユイ「よっしゃー！」

星奈「これを使えばいいのね…！」

夜知「これが…網鉄砲か…。」

7人が網鉄砲を獲得した。

スバル・ナカジマ エリオ・モンデリアル 鈴木純 初春飾利 ユ
イ 柏崎星奈 夜知春亮 網鉄砲獲得

ラフィーナ「何処からハンター来てもいいようにしなきゃね…。」

エリア内を移動するラフィーナ。

ハンター「…。」

その近くに、ハンター…。

ラフィーナ「…！ハンターいたわ！」

ハンターを見つけ、即座に逃げだすラフィーナ。

ハンター「…。」

幸いハンターには見つかっていないようだ。

ラフィーナ「はあ…はあ…ハンターには見つかっていないようね…。」

そして…ゲーム時間が25分になった。

キンジ「無理だったか…。」

プププ…プププ…

エリオ「またメールですか…？」

みなみ「『残り20分になると北の里が封鎖され、その時いた逃走者は強制失格となる。』」

ユイ「『回避するには北の里を脱出しないといけない。』」

ミッション5 エリアを脱出せよ！

残り20分になると北の里が封鎖され、その時いた逃走者は強制失格となる。

回避するには脱出しないといけない。

夜知「今の俺には関係ないか…。」

しかし、逃走者全員が北の里にはいなかったため全員ミッションクリアとなった。

全員 MISSION CLEAR

しかし、この事に悩む逃走者が…。

スバル「エリアが封鎖か…。」

スバルだ…。

スバル「つまりエリアが狭くなるってわけだよ…。」

そう、エリアが狭くなり、ハンターに会う確率が高くなる。

スバル「いよいよやばくなるよ…。」

エリオ「何処から来るんですかね…。」

エリオの近くに…。

ハンター「…。」

ハンター…。

エリオ「…！？ハンター！？」

ハンター「！」

見つかった…。

エリオ「でも…これがある！」

ポン

ハンター「!？」

エリオは持っている網鉄砲を使い、ハンターの動きを封じた。

エリオ「今の内に離れておこう…。」

キンジ「もうすぐ20分過ぎるな…。」

民家の影に隠れる遠山。

キンジ「これでハンター来なかったらいいんだが…。」

ハンター「…。」

しかし、ハンターが接近…。

キンジ「…!ハンターかよ…!」

ハンター「…!」

見つかった…。

キンジ「不味い…このままじゃ捕まる…！」

逃げる先に…。

星奈「あ、あんた…。」

柏崎だ…。

キンジ「今ハンター来ているんだ！早く逃げろ…！」

星奈「え！？」

遠山が柏崎をおい抜かす。

ハンター「…！」

そして、標的を柏崎に変えた…。

キンジ「何しているんだ！早く…！」

星奈「…ちや…ちや言わないの…！これでも食らいなさい…！」

ポン

ハンター「!?!」

ハンターの足止めに、成功…。

星奈「さあ、逃げるわよ!」

キンジ「お、おう!?!」

そして…20分が過ぎ…ミッションが終了し、北の里が封鎖された…。

現在残っている逃走者は14人!

果たしてこのまま逃げ切れるのか!?

ゲーム残り時間19分45秒 残る逃走者14人

敗者復活戦7（後書き）

次回…最終ミッション発動…。

敗者復活戦8（前書き）

ハルヒ「作者ー！ー！！」

何？

ハルヒ「何でみるちゃんが失格になってるのよ！ー！あたしたちの作品好きって言ってたでしょ！？」

それはそれ、これはこれ。

ハルヒ「何だよ！ー！！」

失格になるぞ？

ハルヒ「…。」

敗者復活戦 8

ゲーム時間が20分を切り、残る逃走者は14人となった。

しかし、北の里が封鎖され、先ほどよりエリアが狭くなった。

果たして、逃げ切り本線に復活する逃走者は現れるのか！？

ルカ「気を抜いたら終わりね…。」

気を引き締める巡音。

ルカ「絶対に復活してやるわ…。」

ラフィーナ「逃げ切ってやるわよ!」

自信たっぷりのラフィーナ。

ハンター「…。」

しかし、近くにハンター…。

ラフィーナ「…！ハンターいたわ！」

ハンター「！」

見つかった…。

ラフィーナ「でもこれがあるわよ…！」

ラフィーナは網鉄砲を取り出し…。

ラフィーナ「えいつ…！」

ポン！

ハンター「…！？」

網鉄砲を使い、ハンターの動きを封じた。

ラフィーナ「今の内に離れるわ。」

エリオ「さっき使ってしまったからな…。」

網鉄砲を使い果たしたエリオ。

ちなみに、今網鉄砲を持っているのは…。

小早川ゆたか、岩崎みなみ、スバル・ナカジマ、鈴木純、初春飾利、ユイ、夜知春亮の7人。

今残っている逃走者の半分の逃走者が持っている。

エリオ「どうしようかな〜…。」

エリオの背後から…。

ハンター「…。」

ハンター…。

エリオ「あゝ…ってハンターいる…！」

ハンター「！」

見つけた…。

エリオ「うわあああ…！！！！速い速い…！！！！あゝ…！！！！」

ポン

- - - - -
- エリオ・モンデリアル 確保 - <残り 13人>

ゲーム残り時間 16:32

エリオ「ああ〜…悔しい〜…。」

スバル「え!？」

ルカ「『エリオ・モンデリアル確保。残り13人。』」

ピリリ!ピリリ!

キンジ「なんだ?メールか?」

美波「ミッション…!」

みなみ「『現在このエリアに向かって一隻にハンターが1体ずつ乗った船が向かっている。』」

ルカ「『残り10分になると、最初の一隻が到着してハンターを放

出し、それ以降1分ごとにハンターが放出される。』」

みゆき「『阻止するには花火屋から花火玉を貰い、それを奉行所に届けて花火を5発上げないといけない。』」

ミッション6 ハンター大量放出を阻止せよ！

現在逃走者たちがいるエリアに向かってハンター1体ずつを乗せた船が向かっている。

残り10分になると最初の一隻が到着し、それ以降1分ごとにハンターが放出される。

阻止するには花火屋から花火玉を貰い、それを奉行所に届け、花火を5月上げないといけない。

ユイ「ハンター放出!?!」

美波「行きます!」

スバル「ハンター放出させたくないから行く!」

夜知「今網鉄砲あるからな…捨て身覚悟で行こう!」

純「あ!花火屋近い…行きましよう!」

みなみ「行く…。」

ゆたか「ミッションクリアしよう!」

星奈「誰かがやってくれるでしょ…。」

ミッションには参加しない柏崎。

星奈「私は捕まりたくないのよ!」

それは、誰だって同じだ…。

みゆき「行ってみます…。」

ミッションに向かうよつすの高度。

ハンター「…。」

しかし、近くにハンター…。

みゆき「花火屋に向かいますよ…。」

高良は気付いていない。

ハンター「…！」

見つかった…。

みゆき「こちらですね…ってハンターですか!？」

ポン

- - - - -
- 高良みゆき 確保 -
- - - - -
- <残り 12人> -

ゲーム残り時間 14:32

みゆき「悔しいですね」。

スバル「不味い…どんどん捕まってる」。

純「ついた！」

花火屋に着いた鈴木。

純「あのー…花火玉ありませんか？」

弟子（演：桂小太郎）「何だ？欲しいのか？これだ。」

鈴木純 花火玉獲得

純「ありがとうございます！」

鈴木、奉行所に向かう！

夜知「こつちだったな。」

花火屋に向かう夜知。

ハンター「…。」

しかし、前からハンター…。

夜知「…！ハンターか…。」

ハンター「…！」

気付かれた…。

夜知「これで足止めしておくか…。」

ポン！

ハンター「！？」

ハンターを網鉄砲で足止めした。

夜知「今の内に…。」

みなみ「着いた…。」

花火屋に着いた二人。

ゆたか「あの…花火玉ください。」

弟子（演：桂小太郎）「よしよし、これだ。持って行け。」

小早川ゆたか 岩崎みなみ 花火玉獲得

ゆたか「早く行こうね。」

キンジ「早く行かないとな…。」

神社の境内の中にある建物の影に隠れる遠山。

キンジ「…！ハンター…！」

しかし、ハンターを見つけ、隠れる。

キンジ「マジかよ…。」

中々思うように動けない！！

純「ほっ…ほっ…。」

奉行所に向かう鈴木。

ハンター「…。」

しかし、前方にハンター…。

純「…！ハンター…！…！」

ハンターを見つけ、立ち止まる。

ハンター「…！」

見つかってしまった…。

純「これでも食らえ…！」

ポン

ハンター「！？」

純「今の内に行こう…！」

ルカ「何処から来るかわからないわ…。」

ハンターに怯える巡音。

ハンター「…！」

しかし、ハンターに見つかった！

ルカ「！不味いわ！！」

ハンターに気付き、急いで逃げる。

ルカ「キャアアアア！！！！！！！！！！」

ポン

- - - - -
一巡音ルカ 確保一 <残り 11人>
- - - - -

ゲーム残り時間 11:42

ルカ「う、嘘よ…。」

純「ついた！」

奉行所についた鈴木。

純「あ、あの…花火上げてくれませんか？」

役員（演：泉そうじろう）「おう！いつちょよ上げてやるか！」

そして、役員が花火玉を持って行った…。

バアアアン！！！！

純「！花火が上がった！！！」

花火 残り4発

純「これでは4発…。」

スバル「着いた！」

夜知「着いた。」

美波「ここ？」

3人が花火屋に到着。

スバル「あのー誰かいませんか？」

弟子（演：桂小太郎）「ん？なんだ？」

スバル「あれ？桂さん？何でここにいるの？」

弟子（演：桂小太郎）「桂さんじゃない親方の弟子だ！」

スバル「え？そうかな…。」

弟子（演：桂小太郎）「所で何しに来たのだ？」

夜知「花火玉が欲しいんだが…。」

弟子（演：桂小太郎）「これか？よしよし、3人分あるから持って
行け。」

スバル・ナカジマ 島田美波 夜知春亮 花火玉獲得

スバル「早く行こう！」

しかし…。

ハンター「!」

その3人に、ハンター…。

夜知「は、ハンター!？」

スバル「任せて!えい!」

ポン!

ハンター「!？」

スバルが網鉄砲を使い、ハンターの動きを封じた。

スバル「今の内に!」

ハンター放出まで、あと30秒…。

みなみ「これ…。」

二人が、奉行所についた。

ゆたか「花火上げてほしいんですけど…ってえ!？」

役員(演:泉そうじろう)「ん?どうした?」

ゆたか「あれ？人違い…？」

みなみ「花火上げてくれないでしょうか…。」

役員（演：泉そうじろう）「おし！わかった！」

ゆたか「行った…。」

バアアン！！

ゆたか「花火上がった！」

バアアアン！！！！

みなみ「二発…。」

花火 残り2発

みなみ「これであと2発だね…。」

ゆたか「うん。」

ミッションを成し遂げた二人の背後に…。

ハンター「…！」

ハンター？「…！」

2体のハンター…。

ゆたか「！ハンターいるよ！」

みなみ「網鉄砲…。」

ポン！ポン！

ハンター×2「！？」

ハンター2体の動きを止め、その場を離れる。

そして…。

ハンター「…！」

残り10分になり、ハンター1体がエリア内に放出。

ラフィーナ「ハンター1体が放出…。」

ユイ「合計6体!？」

夜知「急いじい！」

スバル「うん！」

美波「早くしないと…また…」

現在花火玉を持っているのはこの3人のみ。

果たして間に合うのか！？

ハンター「！！！」

ハンター「また1体が放出。」

キンジ「残り9分…また1体が…」

初春「これじゃ7体ですよ…。」

星奈「誰が行っていないの…！？」

柏崎の近くに…。

ハンター「……。」

ハンター「……。」

星奈「……！不味い……！」

ハンター「！」

見つかった……。

星奈「不味いわ！」

逃げる星奈。

星奈「ひっ……ひゃあああああ……！！！！！！！！！！」

ポン

- - - - -
- 柏崎星奈 確保 -
- - - - -
- < 残り 10人 >
- - - - -

ゲーム残り時間 8:54

星奈「悔しすぎる…もう10分切っていたのに…。」

ラフィーナ「もうつかうかしてられないわ…。」

エリア内を歩くラフィーナ。

ラフィーナ「マジで不味い状況だわ…。」

ユイ「あと少し…あと少しで…。」

ユイの近くに…。

ハンター「!!」

ハンター…そして見つかった…。

ユイ「ハンター!?でもこれがある!!」

ポン!!

ユイ「今の内に…。」

ハンター？「!!!」

ユイ「もう一体ー!?」

ポン

- - -
- ユイ 確保 -
- - - <残り 9人 >

ゲーム残り時間 8:23

ユイ「くっそ〜…腹立つ〜…。」

夜知「此処か…!?!」

奉行所にたどり着いた3人!

スバル「花火上げてくれませんか!？」

役員（演：泉そうじろう）「おう!上げてやるか!?!」

そして…。

バアアアン!!

バアアアン!

バアアアアン!!!!!!

スバル「花火上がった!?!」

MISSION CLEAR

夜知「2体が放出されたか…。」

美波「クリアできてよかったわ…。」

ちなみに1発は計らいで上げてくれた。

キンジ「ミッションクリア!?!」

みなみ「よかった…。」

夜知「危なかった…。」

ミッションをクリアした3人に…。

ハンター「!!!」

ハンターが急接近!!!

スバル「ふう〜…ってハンター来てる!!!」

美波「ええ!?!」

夜知「マジか…。」

ハンターに見つかった3人!果たして逃げ切れるのか!?

ゲーム残り時間7分59秒 残る逃走者9人

敗者復活戦 8 (後書き)

ハンターに見つかつた3人。

果たして逃げ切れるのか!?

敗者復活戦 9 (前書き)

今回で敗者復活戦終了!!

復活するのは…誰だ!?

敗者復活戦 9

ミッションをクリアした3人がハンターに見つかった!!

果たして3人は逃げ切れるのか!?

スバル「逃げろおお!!!!」

美波「キャアアア!!!!」

夜知「くそ…!!」

ハンターから逃げる3人。

ハンターが視界にとらえたのは…。

美波「こっちろ!?!」

島田だ…。

美波「イヤアアアア!!!!!!」

ポン

- - -
- 島田美波 確保 -
- < 残り 8人 > -

ゲーム残り時間 7:37

美波「ミッションクリアしたのに…。」

スバル「はあ…はあ…逃げ切れた…。」

これで残るは…8人…。

初春「ハンター7体怖いです…。」

そして、7人の中で唯一網鉄砲を持っている初春。

初春「復活したいです…!」

果たして彼女は復活できるのか!?

ゆたか「このままいけば復活できるね!」

みなみ「うん…。」

民家の影に隠れている二人。

ハンター「…。」

しかし、ハンターが接近…。

キンジ「怖えな…。」

二人の近くに、ハンター…。

みなみ「隠れて…ハンターいる…。」

キンジ「…！やべえ…。」

ハンター「！」

見つかった…。

見つかったのは…。

キンジ「不味い…！！」

遠山だ…。

みなみ「通り過ぎて行った…。」

キンジ「不味い…此処で終わるのか…！？」

一目散に逃げる遠山。しかし、距離は縮まる…。

キンジ「うわ、うわあああ…！！！！」

ポン

- - - - -
- 遠山キンジ 確保 -
- <残り 7人> -

ゲーム残り時間 6:43

キンジ「くそっ…あと少しだったのに…。」

ゆたか「行ったかな…?」

危機を逃れた二人に…。

ハンター「…。」

ハンターが、接近…。

みなみ「…!ハンター…!」

ゆたか「えっ!?!」

ハンター「…!!」

見つかった…。

みなみ「此処は私が囿になる…その間に逃げて…。」

ゆたか「えっ!?!」

突然の発言に戸惑う小早川。

ゆたか「そんなことできないよ!!そんなことしたらみなみちゃん
は…。」

みなみ「私の事はいい…早く逃げて…。」

その間にもハンターはどんどん迫っていく…。

みなみ「もし私が捕まったら…逃げ切つて…お願い…。」

ゆたか「…。」

何も言葉を発さずに、後ろを振り向く小早川。

ゆたか「わかった…みなみちゃんも…がんばってね…。」

そう言い残し、走っていった小早川。

ゆたか「みなみちゃん…。」

小早川ゆたか…。

純「あともうすぐで復活できる!」

鈴木純…。

ラフィーナ「絶対に逃げ切って見せるわよ!」

ラフィーナ…。

初春「もうすぐです…もうすぐ…。」

初春飾利…。

夜知「此処まで来れるとはな…。」

夜知春亮…。

以上の6人！

ゲーム残り時間は6分を切った！

スバル「早く…時間過ぎて…！」

住民通りにいるスバル。

ハンター「…。」

しかし、ハンターが接近…。

スバル「…！不味い…。」

すぐさま隠れるスバル。

ハンター「…。」

スバル「…。」

ハンター「…。」

スバル「…。」

無事、助かったようだ…。

スバル「ふう…危なかった…。」

夜知「此処まで来たら逃げ切らないとな…。」

夜知の近くに…。

ハンター「…。」

2体のハンター…。

夜知「…！ハンターか…。」

ハンター「…！」

ハンター？「…！！」

夜知「んなつ！？2体だと！？」

挟まれた…。

夜知「くっそ…此処までか…。」

ポン

- -
- -
- -
- -
- -
- -
- 一夜知春亮 確保 -
- < 残り 5人 >

ゲーム残り時間 4 : 2 1

夜知「まさか2体来るとはな…。」

ラフィーナ「絶対逃げ切つて見せるわ…！」

その近くに…。

ハンター「…。」

ハンター…。

ラフィーナ「絶対に…ってハンター!？」

ハンター「!」

至近距離で見つけたラフィーナ。果たして…。

ラフィーナ「キャアアアア!?!?!?!」

ポン

- - - - -
- - - - -
- ラフィーナ 確保 -
- - - - -
- <残り 4人>

ゲーム残り時間 2:32

ラフィーナ「悔しい…!」

スバル「1分半切った!!」

復活ゲーム終了まであと1分半を切った!

スバル「絶対に!。」

初春「此処まで来たんですもの。逃げ切って見せますよ!。」

ゆたか「皆の分も!」

純「ドキドキしてきた!何この緊張感!。」

そして!1分を!切った!。

初春「!!!ハンターいます!。」

ハンターを見つけた初春。

初春「でも!これがあります!!」

ポン！

ハンター「!?!」

ハンターの動きを封じた…。

初春「早く離れましょう…!!」

そして…ゲーム終了まであと30秒…。

ユイ「これ4人逃げ切れるんじゃないのか!?!」

エリオ「逃げ切ってほしいですね…。」

初春「あと20秒…。」

スバル「…早く…。」

純「捕まりたくない…!!」

8
…。

9
…。

10
…。

ゆたか「逃げ切りたい…！」

7
…。

スバル「ハンター来た!!」

此処に来てハンターに見つかったスバル。逃げ切れるのか!?

6
…。

5
…。

1
⋮
。

2
⋮
。

3
⋮
。

4
⋮
。

スバル・ナカジマ 鈴木純 小早川ゆたか 初春飾利 逃走成功
本戦復活

スバル「やったああああ！！！！！！危なかったああああ！！！！！！」

ゆたか「復活できた……！」

初春「嬉しいです……やりました！」

純「よし、本戦でも頑張るぞー！！！！」

メリー「乗って来たよ!!」

純「みんなー!!」

初春「大丈夫ですか？」

スバル「あたし復活!!」

ゆたか「頑張る…!!」

フェイト「一気に4人も復活したの!？」

キョン「すごいな…。」

律「へー!復活戦でそんなことがあったのか!!」

漣「すごいミッション出て来たな…。」

KAITO「所で次のエリアは何処でしょうか？」

直井「!あれじゃないか？」

このは「え…?」

レムレス「うわぁ…すごい…。」

シャマル「此処でやるんですか…？」

スバル「よし、頑張るぞー！！」

次回、新エリアにて緊迫の逃走劇が始まる！！

明理「月村…何故…此処で…。」

今宵「月村さん…この逃走エリアは…。」

月村「ああ…分かっている…そのエリアのすぐ近くだ…。」

月村「3人の逃走者が監禁されている場所があるのは……。」

敗者復活戦9（後書き）

次回、新エリアにて逃走劇が開始…。

差し入れとゲスト的な人（前書き）

本戦ですが次回からです。

すみません。

差し入れとゲスト的な人

土方「テメエらー。駅に着いたようだぞ。」

電車から降りる80人の逃走者たち。

izumi「よく来たねー。(どーやって此処に来たんだけ…。)

電車から降りると作者がいた。

シエゾ「?何してんだこんな所で。」

izumi「いや、差し入れが来たから…。」

アリス「差し入れ?」

izumi「うん。」

土方「お…ケーキか…。」

ザフィーラ「…で、なんだこのお菓子の山は…。」

izumi「いや、それも差し入れ。」

クロノ「多くないか？」

izumi「だって甘いものだから。」

レミリア「ねえ…何…これ…。」

はやて「え？」

あやの「…。」

藍「何ですか…それ…。」

izumi「何か…ケーキだって…。」

土方「ケーキって言うより花火ロケットじゃねえか!!」

izumi「そのケーキ作った他の作者さんの所のフランだよ。」

レミリア「そ、そうなの…。」

izumi「多分食べきれないときゅっとしてドカーンだと思っ
か
ら。」

レミリア「う、うん…。わかったわ…。」

少し、お待ちください。

izumi「どうだった？」

レミリア「おながきゅっとしてドカーンになりそうだった…。」

izumi「それ他の作者さんの所のレミリアも言ってたよ。」

レミリア「へ、へえ〜…。」

しら「？誰か来ましたよ？」

ユイ「誰ですか…？」

やって来たのは…。

マリオ「…って俺えええええ！！！！？？？」

何かを持ったマリオがやって来た。

此処からは逃走者のマリオはマリオ1、やって来たマリオはマリオ2と書きます。

マリオ2「作者のizumiさんは何処だ？」

izumi「え？僕だけ…。」

マリオ2「感想のあれ、わかってるな！？」

izumi「ええええ!?あれ僕じゃないし…。」

マリオ2「覚悟…!…!…!」

辰馬「あっはっはっ!…!此処はお祭り騒ぎじゃのっ!…!」

ドツカン!…!

辰馬「あっはっは…!…!…!」

マリオ2「ぐはああ!…!…!」

izumi「ぎゃあああ!…!…!」

3人が一斉にぶつかりあった。

ひゅー…。ぽひゅ。

マリオ2「い、いてて…。」

静雄「何だデメエは?」

マリオ2「え?」

静雄「こっちは早くしてえんだよ。早く帰りやがれ!…!」

ブンっ!…!

マリオ2「あああああ!!!!!!!!!!!!!!」

きらーん…。

静雄「…よし。」

自慢の怪力で投げ飛ばした平和島。

シヤマル「あの…あの人が持っていたこの筆、どうします?」

静雄「ああ。あいつの脳に刺さるように投げるか。おらああああ!
!!!!!!!!!!!!!!」

ビュン!!!!!!!!!!!!きらーん…。

izumi「…いいですか…?じゃあ新エリア、行きますよ…。」

マリオ1「お、おう…。」

音無「なんだこの展開…。」

差し入れとゲスト的な人（後書き）

ちよ…マリオの攻撃…めっちゃ腹に来た…。

サタン「そ、そうなのか？」

ぐふ…。

ボタン！！

サタン「作者が倒れたアア！！」

スネーク「誰か運べー！！」

本戦再開（前書き）

ゲーム再開！

果たして逃走者3人の運命は！？

そして、逃走成功するのは！？

本戦再開

フェイト「なに此処…すごく怖い…。」

エリア内に散らばる逃走者たち！！

アルル「緊張する…。」

つかさ「はぁ…胸のあたりが苦しくなってきた…。」

ユーノ「少し此処で様子見ますか…。」

ゲーム再開まで…。

8
⋮
。

9
⋮
。

1
0
⋮
。

6
⋮
。

7
⋮
。

4
⋮
。

5
⋮
。

1
⋮
。

2
⋮
。

3
⋮
。

ハンター×4「…!!」

ハンター4体が、再起動した…。

現在の逃走者は、敗者復活戦で復活したスバル・ナカジマ、小早川ゆたか、鈴木純、初春飾利の4人を合わせて80人。

スタイル「始まったか…。」

ナギ「絶対に逃げ切って見せる!!」

ゲーム残り時間は250分から再開。

現在賞金はこの時点で210万円になっており、逃走成功すれば賞金810万円を獲得できる。

ゆり「マジで怖いわこゝ…。」

アリス「えっ…！？なに此处怖い…。」

サタン「…何という雰囲気…。」

竜斗「誰もいないですよ…何ですかこの異様な空気は…。」

土方「誰もいねえ…！」

カイ「此处は駐車場ですか…。」

これは「何とたとえたらいいですかね…。」

麻奈実「怖いです…。」

エリアは、静まり返った『夜の無人のショッピングモールと遊園地』…。

ショッピングモールは東側にあり、遊園地は西側にある。

ショッピングモールは二つの建物からなっており、『南館』の方は1階が『生活用品エリア』となっており、食品や服などを扱ったお店が集まっているエリアで2階は『専門店街』となっており、3階はゲームセンターなど娯楽施設が集まった『アミューズメントエリア』で、4階は『レストラン街』となっており、1階の南側に通じる出口を抜けた先とそれぞれの階の北側の方にある建物、『北館』はすべて『駐車場エリア』となっている。

遊園地の方は3つのエリアに分かれており、『アトラクションエリア』と『キャッスルメイズエリア』と『グルメエリア』となっている。

なお、それぞれの二つの場所はショッピングモール2階の東側と遊園地アトラクションエリアの西側にある3階建ての『お土産店』2階の『連絡通路』で行き来できる。

もちろん南館と北館もそれぞれの階にある通路で行き来できる。

それぞれの場所の広さはショッピングモールが東京ドーム8個分、遊園地は5個分となっている。

このエリア内を逃走者は逃げ回る。

そして、このゲームは自首も可能！

それぞれのエリア内に設置された2か所の電話ボックスに逃走者たちが持っている鍵を使い、電話ボックスのロックを解き、電話から自首することで自首が成立する。

ラウラ「私たちは…もう無理だったんだな…。」

しかし、旧エリアで発動された鍵を使わないといけないミッションで鍵を使った神裂火織、日向秀樹、ラウラ・ボーデウィッチは自首をすることができない！

そして、エリア内には4体のハンター。

彼らに捕まれば即失格、賞金も、0…。

メリー「本当に暗いよ…。」

遊園地は明りがある所と暗い所がある。

メリー「何これ…。」

箒「誰もいないな…。」

ショッピングモール内は明りが点いているが、人気は全く無い…。

クロノ「なんだこの暗さ…尋常じゃないぞ…。」

しかし、駐車場エリアに関しては車が止まっているが、明りはほとんど無い。

クロノ「いきなりハンター来られたら不味いな…。」

つかさ「…ゲーム機が多い…。」

アミューズメントエリアのゲームセンター内に隠れる格つかさ。

つかさ「音が鳴り響いてる…。」

サタン「…誰もいないのにメリーゴーランドとかは動いているんだな…。」

メリーゴーランド付近にいるサタン。

サタン「しかし…ハンターには気をつけないな…。」

その近くに…。

ハンター「…。」

ハンター…。

サタン「…！不味い…。」

ハンター「…！」

見つかった…。

サタン「見つかってしまったか…！！！」

急いで逃げるサタン。

サタン「ぐああああ!!!!!!!!!!」

ポン

- - -
- - -
- サタン 確保 -
- - -
- 残り 79人 >

ゲーム残り時間 247:21

サタン「私が…私が…こんな所で…。」

アルル「えっ!? サタン確保!？」

ラウラ「『アトラクションエリア、メリーゴーランド付近にてサタン確保。残り79人。』」

夢路「早すぎないか…!？」

シエゾ「あいつ…何やってんだよ…！」

次回、新エリア最初のミッション発動…。

ゲーム残り時間247分03秒 残る逃走者79人

本戦再開（後書き）

次回、新エリアにて最初のミッション発動。

MISSION? 1 (前書き)

最初のミッション発動!

キヨン「あと2件らしいな。」

うん。2件だね。

ハルヒ「何の話?」

アルル「さあ...。」

MISSION? 1

新エリアでの逃走劇が始まった。

しかし、開始直後に一人が確保されてしまった。

残るは79人。

果たして逃げ切るのは!?

秀吉「エスカレーターが止まっているのじゃ…。」

ショッピングモールエリアにはエスカレーターがあり、止まっているが階段として使用できる。

ちなみに、エレベーターも使用可能である。

秀吉「なんか気持ち悪い気分なのじゃ…。」

キヨン「…ん?潮のにおいがするな…。」

此処は、港町の近くにある場所だ。

キヨン「海が近いのか…。」

此処は、逃走者が逃げているエリアの近くの港町にある倉庫の一つ。

そこに明理がいた。

明理「くっ…どうするか…。」

明理は逃走者たちが逃げているエリアを見ている。

明理「ん？これは…。」

明理はエリア内にあった監視カメラを見つめる。

明理「くくく…これは使えるな…。」

そして、明理は監視カメラを操作し始める。

月村「…向こうもしかけて来たか。」

今宵「はい。監視カメラで位置をハンターに教えて逃走者たちを殲滅する気です。」

月村「全員確保までは考えていないと思うができるだけ減らそうとしているな…。」

今宵「これは…。」

月村「新エリア最初のミッションだ。」

今宵「はい!」

ピリリ!ピリリ!

第「ミッションか…。」

律「『謎の組織によってエリア内の監視カメラ8台が乗っ取られてしまった。』」

アミテイ「『監視カメラに逃走者の姿が映るとその位置情報がハンターに伝わり、確保へと向かう。』」

静雄「『阻止するには監視カメラの電源を抜かないといけない。』」

ryouki「時間無制限ミッションですか…。」

ミッション5 監視カメラの電源を抜け！

エリア内の監視カメラ8台が謎の組織によって乗っ取られてしまった。

監視カメラに逃走者の姿が映ると、ハンターに位置情報が伝わり、確保へと向かう。

阻止するには監視カメラの電源を抜かないといけない。

シャルロット「え…！？」

日向「此处は…大丈夫か…？」

ちなみに監視カメラ8台の位置情報は…。

1台目 キャットスルメイズエリア 迷宮の城入り口付近

2台目 グルメエリア 噴水広場付近

3台目 アトラクションエリア ジェットコースター付近

4代目 生活用品 食品売り場入り口付近

5台目 専門店街 エスカレーター付近

6 台目 アミューズメント ゲームコーナー入り口付近

7 台目 レストラン街 レストラン街道

8 台目 北館 駐車場 3 階

レミリア「此処は…大丈夫ね…。」

シグナム「このあたりは無いか…。」

シエゾ「見つかるとハンター来るんだろ？ だったら動かない方がいいよな…。」

はやて「…誰かにやってもらおうか…。」

いずみ「…！この近くに監視カメラある…。」

現在レストラン街道にいる若瀬。

いずみ「行ってみるわ…。」

ミッションに挑戦する。

いずみ「このあたりね…！あれかしら…。」

見つめる先に…監視カメラ…。

いずみ「隠れながら行くわ…。」

監視カメラ「…。」

監視カメラに若瀬の姿は映っていない。

そして、監視カメラの真下にやって来た。

いずみ「これを抜けばいいのね。よっ！」

カチャ

監視カメラ「MISSION CLEAR

いずみ「この調子でクリアしていきましょ。」

夢路「こっちな…。」

グルメエリアにいる藤原。

夢路「…あれか…。」

監視カメラ「…。」

監視カメラを見つけた…。

夢路「さて…どうやっていこうか…。」

監視カメラ「…！」

藤原夢路 LOCK ON

姿が映ってしまった…。

ハンター「…！」

近くにいたハンターが確保に向かう！

夢路「…今だな…。」

藤原は素早く監視カメラの真下に向かい…。

夢路「よっ。」

カチヤ

監視カメラ2 MISSION CLEAR

夢路「早く離れるか…。」

メリー「えっ…夢路が…。」

シェゾ「監視カメラかよ…。」

アリス「ミッション行かないわ…。」

ミッションには向かわないアリス。

アリス「ハンターに見つかるのは嫌よ…。」

E・JUN「ミッション行きます!」

ミッションに向かうE・JUN。

監視カメラ「…。」

一番近いのは5番の監視カメラだ!

竜斗「ミッション行ってみます!」

こちらにもミッションに向かう竜斗。

竜斗「クリアしてみせます！」

スタッフ「ミッションには…。」

シグ「行かない…。」

ミッションには向かわないシグ。

シグ「誰かがやってくれる…。」

スバル「ミッション行ってみます…。」

ミッションに向かうスバル。

スバル「早めにクリアして見せます…！」

E・JUN「着きました…。」

監視カメラ5の近くにやって来たE・JUN。

E・JUN「…今は行けませんね…。」

監視カメラが向こうを向くまで待つE・JUN。

監視カメラ「…。」

E・JUN「今です!」

そして、素早く真下に移動した。

E・JUN「これですね。」

カチャ

監視カメラ5 MISSION CLEAR

E・JUN「クリアできました…。」

これで残るは1、3、4、6、8の監視カメラ。

果たしてすべてクリアできるのか!?

ゲーム残り時間241分06秒 残る逃走者78人

MISSION?1 (後書き)

残るは5台…。

果たしてどうなる…？

MISSION?2 (前書き)

3日ぶりの投稿ですね。

あと、いまさらかとも思つかもしれませんが…。

キャラ崩壊あるかもしれません。

あと今の書き方で貫きます。

MISSION? 2

現在電源を抜いている監視カメラは3台のみ。

あと電源を抜いていない監視カメラは5台。

果たしてこのミッションをクリアできるのか!?

なのは「監視カメラどこ…?」

監視カメラを探す高町。

なのは「見つからないように移動しないとね…。」

ナギ「誰かが行ってくれと思うんだが…。」

ミッションには参加しない三千院。

ナギ「これだけいるからなあ…。」

シャマル「不味い状況ですね…。」

現在一回外の駐車場にいるシャマル。

シャマル「此処からだ…4番の監視カメラが近いですね…。」

ミッションに向かおうとするシャマルに…。

ハンター「…。」

ハンター…。

シャマル「…！ハンターいます…。」

ハンターを見つけ、止まっている車の陰に隠れるシャマル。

ハンター「…。」

シャマル「見つけないください…。」

ハンター「…。」

見つからなかったようだ…。

シャマル「危なかつたです…。」

しかし…そのハンターが…。

キャロ「誰かやって無いのかな…。」

キャロに接近！

ハンター「…！」

見つかった…。

キャロ「…行ってみます…ってハンターいます…！」

ハンターに気付いた。

キャロ「キャアア…！」

ボン

— キャロ・ル・ルシエ 確保 —
< 残り 77人 >

ゲーム残り時間 237:21

「キャラ「いつからいたんですか…？真つ暗で分かりませんでした…。」

暗闇にまぎれていたハンターによって確保されてしまった…。

しら「また確保情報ですか…？」

りゆうと「『キャラ・ル・ルシエ確保。残り77人。』キャラちやんが…。」

メリー「真つ暗な中で確保されていつているね…。」

キヨン「この暗闇こえーよ…。」

遊園地のアトラクションエリアの暗い場所にいるキヨン。

キヨン「しっかしこの近くに誰もいないな…。」

暗いエリアではあるが明りが全く無いわけではなく薄暗い程度である。

キョン「このへんにいておくか…。」

土方「此処良い所だ…。」

ショッピングモールの北館の4階の駐車場にいる土方。

ここに至ってはほとんど真っ暗な状態である。

土方「此処だったら逃げ切れる…。」

しかしここは見つかりにくい分、ハンターも見つけにくい。

竜斗「此処ですね…。」

生活用品の食品売り場の入り口にやって来た竜斗。

監視カメラ「…。」

そこにある4番の監視カメラ。

竜斗「…！あれですか…。」

監視カメラ「…。」

監視カメラに姿は映っていない…。

竜斗「…今です！」

監視カメラ「…。」

竜斗「これですね…えいつ！」

監視カメラ4 MISSION CLEAR

竜斗「クリアできました…。」

フェイト「あれそうかなあ？」

北館駐車場の3階にやって来たフェイト。

監視カメラ「…。」

そこにはまだ、監視カメラが逃走者を監視している…。

フェイト「此処は…ミッションをクリアしないとね…。」

監視カメラ「…。」

フェイト「…今行こう！」

背をかがめ、監視カメラの下まで移動するフェイト。

フェイト「…これだね。」

カチャ

監視カメラ⑧ MISSION CLEAR

フェイト「クリアできてよかった…。」

安心しているフェイトに…。

ハンター「…。」

ハンターが接近…。

フェイト「はあ…ってハンターいる…！」

ハンターを見つけ、すぐさま逃げるフェイト。

ハンター「…。」

しかし、見つかったはいないようだ…。

フェイト「良かった…。」

逃げ切ったフェイト。

監視カメラ「…！」

フェイト・T・ハラウン LOCK ON

しかし、アミューズメントの監視カメラに姿が映ってしまった！

ハンター「…！」

先ほどのハンターが確保に向かう！

フェイト「えっ！？ここにも！？」

またしても見つけたフェイトが電源を抜く。

フェイト「えいっ！」

監視カメラ6 MISSION CLEAR

フェイト「見つからないかな…って来てる〜！」

ハンターの接近に気づき、すぐさま逃げる！

フェイト「はあ…はあ…ひゃあ!」

ポン

- - -
- フェイト・T・ハラウン 確保 - <残り 76人>
- - -

ゲーム残り時間 233:48

フェイト「見つかったのかな?はあ…なのはご免…捕まっちゃった…」

なのは「フェイトちゃん捕まってしまったよ…どうしよう…」

シエゾ「リリカル組連続で確保されている」

ゆり「まだ全部ミッションクリアできていないのかしら」

まだミッションは全部クリアできていない…。

ゆり「早くやってくれないかしら…。」

ザフィーラ「4階だけとあつて眺めはいいな…。」

ショッピングモールの4階から外を見下ろすザフィーラ。

ザフィーラ「…？なんだあれは…。」

ザフィーラが見たのは…。

ザフィーラ「あそこに人だかりがある…なんかあるなあれは…。」

近くの港町近くの誰もいない倉庫や工場がたくさんある場所の一つの倉庫の周りに黒い服を着た人が集まっていた。

ザフィーラ「何であそこに集まっているんだ…？…何かあるな…。」

涙子「誰が行ってるんですかね…。」

ミッションには向かわず隠れている佐天。

涙子「ミッションやってくれると嬉しいんですけどね…。」

現在電源を抜いていない監視カメラは1・3の監視カメラの2台！

果たしてすべてクリアできるのか！？

ゲーム残り時間229分56秒 残る逃走者76人

MISSION? 2 (後書き)

昨日の逃走中面白かった！

初めてのミッションも発動されたりして面白かったです。

しかし次回の逃走中も気になりますね…。

次回も絶対に見ましよう！

MISSION?3 (前書き)

この前の逃走中参考になりました。

僕の逃走中でも実践してみたいミッションばかり。

個人的にとっても面白かった。

MISSION? 3

現在電源を抜いている監視カメラは6台。

まだ動いているのは2台。

果たしてクリアできるのか!?

アルル「何処かな? : : ?」

監視カメラを探すアルル。

アルル「ハンター怖いから動けないよ : : 。」

ハンター「 : : 。」

ミッションに動けばハンターに見つかる危険が高くなる!

ミッションをクリアするにはハンターの目をかいくぐらなければならぬ!
らない!

レミリア「真っ暗っていいわよね : : 。」

真っ暗な闇の中に潜むレミリア。

レミリア「この漆黒の闇が…何かと…ってあれ何？」

レミリアが見たのは遊園地の入り口前にたかる人々。

レミリア「何でいるわけ…!？」

アリス「…?何かしら…。」

アリスもショッピングモール付近の人影に気づいたようだ。

アリス「…人の声がするわ…。」

梓「こっちですね…。」

ミッションに向かう中野。

ハンター「…。」

しかし、近くにハンター…。

梓「…！ハンターです…！」

ハンター「…！…！」

見つかった…。

梓「不味いです…！…！」

逃げた先に…。

カイ「…あれ？梓さん…。」

クロノ「あれ…こっちに来ているな…。」

カイとクロノ…。

梓「ハンター来ています…！」

クロノ「本当か…！？」

カイ「ハンター来てるのかよ…！」

いっせいに逃げる3人…。

クロノ「散らばるぞ…！」

カイ「はい!!」

梓「はい!」

そして…3方向に分かれる3人。

ハンターが視界にとらえたのは…。

カイ「マジかよ…!!?」

カイだ…。

カイ「うわあああ!…!!…!!…!!」

ポン

- - -
- カイ・R・銃王 確保 -
- - - <残り 75人 >

ゲーム残り時間 226:32

カイ「ハンター速すぎる…。」

作者さんの一人が…此处で確保…。

なのは「あつ…確保情報…。」

ゆり「えっ…!?嘘でしょ…!?」

直井「『キャツスルメイズエリア迷宮の庭園にてカイ・R・銃王確保。残り75人。』」

しら「カイさんが…確保されてしまいました…。」

まさかの作者さんの確保に驚きを隠せない逃走者たち。

レムレス「此处がそうかな？」

アトラクションエリアのジェットコースター付近にやって来たレムレス。

レムレス「あ!あれだね…。」

そして監視カメラを発見。

レムレス「そーっと…そーっと…。」

そして、真下までやって来た。

レムレス「電源を…抜く!!」

カチャ

監視カメラ3 MISSION CLEAR

レムレス「なんとかクリアできた!!」

これで残るは…。

キャッスルメイズエリアの監視カメラのみ…。

果たしてクリアできるのか!?

牢獄

サタン「しかし…困ったものだな…。」

ファイア「そうだな…。」

ちなみに、何に困っているのかと言うと牢獄に送られてきた赤と青の飴をなめた逃走者が大きくなったり小さくなったりと何故か体に変化が出ていた。

サタン「牢獄にやって来た八雲紫とか言う奴がなんかいろいろ楽しんでるんだが…。」

新八「そうですよね…。」

ファイア「何でできているのだこれは？」

サタン「さあな…。」

古泉「こちらですね…。」

ミッションに向かう古泉…。

古泉「…あれは？」

古泉が見たのは…。

ハンター「…。」

ハンターだ…。

古泉「不味いですね…隠れていきましょう…」

ハンター「…。」

ハンターは気付かなかったようだ…。

古泉「危なかったですね…。」

インデックス「ふふふん。」

ショッピングモール内の4階を移動するインデックス。

インデックス「…これなあに？」

インデックスが見つけたのは…。

インデックス「逃走中…？またやるんだ…！」

そう…ポスターである…。

インデックス「舞台は忍者の里だって…。なんかすごそうだね…。」

「

スネーク「早くクリアせねば…。」

ミッションに向かうスネーク。

その時…。

ピリリ！ピリリ！

スネーク「！？なんだ…メールか…？」

神裂「『現在クリアできていない監視カメラはキャットスルメイスイリアの監視カメラのみ。』」

梓「！近いです…行きましょう…。」

紬「監視カメラはどこかしら…？」

監視カメラを探す琴吹…。

紬「…！」

見つけたのは…。

ハンター「……!!」

ハンターだ……。

紬「不味いですね……。」

しかし……かなりの至近距離で見つかったため……。

紬「はあ……はあ……あつ……。」

ポン

- - -
- 琴吹紬 確保 -
- - - <残り 74人 >
- - -

ゲーム残り時間 217:59

紬「悔しいです……。」

梓「来ました!!」

監視カメラ付近にやって来た中野。

梓「…!あれですね…。」

監視カメラの位置を確認し、影に隠れる。

監視カメラ「…。」

監視カメラが中野に気付かず向こうを向いた瞬間…。

梓「今です!!」

素早くカメラの真下に移動した。

梓「そして…抜きます!!」

カチャ

監視カメラ1 MISSION CLEAR

梓「クリアできました…。」

MISSION CLEAR

ピリリ！ピリリ！

漣「メールが来ました…。」

はやて「『すべての監視カメラの電源が抜かれ、ミッションクリア。』」

憂「ミッションクリアできたんだ！！」

土方「おっしゃ〜…良くやってくれたぜ…。」

雄二「これで監視カメラに怯えなくていいんだな…。」

ミッション5がクリアし、残る逃走者は74人となった。

今回はどんなミッションが発動されるのか！？

ゲーム残り時間217分36秒 残る逃走者74人

MISSION?3 (後書き)

次回のミッションは...!?

MISSION?1 (前書き)

アルル「では…。」

アルル・アミティ・シグ「いただきト〇ベラー。」

シエゾ「何しているんだ!!!あといただきますだろ!!!なんだよ
いただきト〇ベラーって!?!」

シグ「新しいいただきますなんだよ。」

アミティ「テレビの真似をしているだけなんだけどね…。」

アルル「シエゾもやる?」

シエゾ「やるわけねえだろ!!!こんなのおっさんでも…。」

サタン「いただきト〇ベラー。」

シエゾ「いややってんのかいい!!!!!!」

元ネタ このへん!トラベラー

好きな番組ですWWW

MISSION? 1

ミッション5が終了し、残る逃走者は74人となった。

果たして逃げ切るのは誰だ!?

ゆり「まだエリアは広いけど…油断できないわね…。」

エリアの広さはかなり広く、その中にハンターは4体。

ゆり「でも油断できないわ…だって確保者が出ているんだし。」

そう…油断はできない…。

ヴィータ「…いつまでいるんだ…?」

しら「いつでも協力ミッションが出た時ようにクリアできるように
です…!」

二人で行動するしらとヴィータ。

ヴィータ「まだ大丈夫じゃないのか?」

しら「いえ!油断してる時に限って発動するので…!」

つかさ「さっきのミッション行けばよかったな〜。」「

先ほどのミッションに行けなかったことを悔やむつかさ。

つかさ「よし、次のミッションは絶対に行こう!」「

小鷹「ハンター怖いな〜。」「

ハンターに怯える羽瀬川。

小鷹「真っ暗闇だからいつ出てきてもおかしくないな〜。」「

シャマル「車がいつぱいですね〜。」「

駐車場エリアに背をかがめて隠れるシャマル。

ハンター「…。」「

彼女に近づくと黒い影…。

シャマル「隠れ場所としてはいいですが…いつ…。」

ハンター「!!」

シャマル「えっ!?!」

ポン

- - - - -
- シャマル 確保 - <残り 73人 >
- - - - -

ゲーム残り時間 215:39

シャマル「車の陰から出てくるってありなんですか…?」

ラウラ「また確保情報か…。」

シグ「『シャマル確保。残り73人。』」

ステイル「ハンターはものすごく速いらしいね…。」

神裂「ええ…先ほど牢獄に行つて話を聞いたらそのハンターとはどうやら人間離れしているらしいですね…。」

ステイル「我々も気を抜いていられないな…。」

神裂「ええ…。」

いずみ「逃走中…油断しちゃいけないわね…。」

他の逃走者が確保され、気を引き締める若瀬。

いずみ「やっぱり思うんだけど…逃走者同士の絆も大事って思っているの！それが無かったらやっぱり…。」

静雄「…っ！！」

ハンター「…。」

ハンターを見つけ、すぐさま隠れる平和島。

静雄「あぶねえ…。」

黒子「全く…お姉様は何処ですの!?!」

シヨッピングモール3階を移動する白井。

黒子「何処にも見つかりやしませんこと!?!」

美琴「黒子…私を探してくれて…。」

ガシャン!!

3人「!!!!!!」

その時…部屋に誰が入ってきた…。その誰かとは…。

明理「楽しんでるか…？君たち…。」

そう…明理だ…。

アイク「おいお前！！早く俺らをここから解放しろ！！」

明理「まあそう言うな…我々の計画には君たちのその素晴らしい力が必要なんだから…。」

当麻「力…だと…？」

明理「ふふふ…まあもう少し楽しみたまえ…。」

ガチャン！！

アイク「お、おい！！」

当麻「…行っただか…。」

美琴「なんなのよ…計画って…。」

明理「有明さん…実験台の調子は相変わらずで…ございます…。」

有明「ふふふ…そうか…ハンターX計画の実験台としては最高に良

質な人材だからな…。決して傷つけたりしてはいかないよ…。」

明理「分かっていますよ…。」

ピッ

有明「ふふふ…月村よ…お前の逃走中に参加していた逃走者が我々の手先となつて目の前に現れた時お前はどんな顔をするだろうか？
とっても楽しみだ…。ふはははは…。」

月村「よし…ミッション6だ…。」

今宵「はい…。」

そして…エリア内に3本のレバーがついた装置が現れた…。

ピリリリ…。

麻奈実「なんでしょう…?」

シャルロット「ミッションです!」

咲夜「『エリア内に賞金リセット装置を設置した。』」

秀樹「『残り190分までにレバーを下さなければ賞金は0円からの再スタートとなる。』マジかよ…。」

秀吉「リセット…。」

明久「そんなの嫌だよー!!折角の800万円がー!!」

ミッション6 賞金リセットを阻止せよ!

エリア内に賞金リセット装置を設置した。

残り190分までに3人でレバーを下さなければ賞金は0円からの再スタートとなる。

ラウラ「これは…行った方がいいか…?」

土方「賞金リセット…!?そんなのやらせるか!」

雄二「よし…俺も行くぞ!」

しら「あっ…！僕たち二人いるからあと一人誘って行けば…。」

ヴィータ「…クリアできるのか…？」

そう…この二人とあともう一人誘ってミッションに向かえばミッションはクリアできる…。

しら「行こう…！」

ヴィータ「え…でも動けばよ…。」

しら「ミッションに行こう…！」

ヴィータ「…行くか…。」

ミッションに向かう二人！果たしてクリアできるのか！？

レムレス「賞金減つても最高にしたら100万円以上あるんでしょ？それだつたら行かないよ。」

ナギ「私は別にいいな。任せる。」

りゅーと「うん…ここは行かない方がいい？」

沖田「多分土方さんが逝つてくれると思うんで…任せますぜい。」

ミッションに向かう者と向かわない者。

果たしてクリアできるのか!?

ゲーム残り時間 2 1 3 分 1 4 秒 残る逃走者 7 3 人

MISSION? 1 (後書き)

ミッション6をクリアできるのか!?

MISSION? 2 (前書き)

みてみんのアカウントを取った！

ちなみにユーザ名は「泉涼」。

あと本名じゃないぞ！！

MISSION? 2

エリア内に賞金リセット装置が設置した。

残り190分までに装置のレバーを3人で下げなければ賞金がリセットされてしまう。

果たしてミッションをクリアできるのか!?

明久「装置どこだ〜!?!」

装置を探す吉井。

明久「何処だ〜!?!」

シエゾ「誰が行くかよ…!?!」

ミッションに興味の無いシエゾ。

ハンター「…!?!」

しかし、そこに近づくハンター…!?!

シエゾ「たくつ…。」

ハンター「!」

見つかった…。

シエゾ「なっ、ハンター来てるじゃねえか!」

ハンターに気付き、すぐさま逃げるシエゾ。

シエゾ「うわあああああ!」

ポン

- - -
- シエゾ・ウィグイイ 確保 -
- - - <残り 72人 >

ゲーム残り時間 211:11

シエゾ「くそっ…此処でかよ。」

闇の魔導師…力尽きる…。

しら「メールですか…？」

音無「☐シエゾ・ウイグイイ確保。残り72人。☐」

アルル「シエゾ捕まっちゃった…。」

レミリア「誰が行っているのかしら…？」

ショッピングモールの2階にいるレミリア。

その近くに…。

？「…。」

黒い影…。

レミリア「…！…！」

スバル「うわっ！吃驚した…。」

スバルだ…。

レミリア「脅かさないでよ…所であなはミッションに行くの？」

スバル「はい！ミッションに行つてクリアします！」

レミリア「そう…気をつけてよね…。」

スバル「はい！」

そして…スバルは北館に通じる連絡通路を走つていった…。

レミリア「ああゆう子がいるから安心するのよね…。」

スバル「つてか装置つて何処にあるの！？」

漣「何処でしょうか…。」

先ほど、りゅーとと別行動をすることにした秋山。

漣「ミッションには参加したいんですけど…装置が見つかりません…。」

装置が…見つからない…。

マリオ「何処だ…？」

暗闇の駐車場を突き進むマリオ。

マリオ「ダメだ…真っ暗で何も分かんねえ…。」

その…近くに…。

ハンター「…。」

ハンター…。

マリオ「…不味い!!！」

ハンター「…!!！」

ハンターに見つかった!!！」

マリオ「くそっ…此処で終わってたまるか!!！」

車をうまく使い逃げるマリオ。

ハンター「…？」

何と、ハンターを撒いてしまった。

マリオ「はあ…はあ…なんとか逃げ切ったぞ!!」

さすがは…スーパースター…。

ゆたか「装置はどこですか…?」

装置を探す小早川。

ゆたか「無いですね…でも諦めません!」

藍「今私どこにいるんですか?」

キャッスルメイズエリアの迷宮の庭園で迷っている八雲。

藍「…何ですかこれ…?」

そこで、何かを見つけた…。

藍「あ!これミッションで言った装置ですよね!」?

そう、ミッションの装置だ…。

藍「皆にメールで知らせないと!」!

ピリリ！ピリリ！

キョン「何だ？メールか？」

鈴音「藍さんからだ！」

このは「キャツスルメイスイリアに装置があるんですね。」

しら「藍さんありがとう！行こう！」

ヴィータ「あ、ああ……。」

藍「これであと二人くればミッションクリア……。」

その場で他の逃走者が来るのを待つ八雲。

？「……。」

そこに近づく影……。

藍「誰か来ないかな？」

?「…。」

藍「…!!」

ハンター「…!!」

ハンターだ…。

藍「えええ!?不味い不味い!!」

油断していた八雲。反応するのが…遅すぎた…。

藍「何でええ!!!!」

ポン

- - -
- 八雲 藍 確保 -
- - - <残り 71人 >

ゲーム残り時間 208:15

藍「何で…?」

疾風の音「あつ! 『八雲藍確保』!」

アルル「え!? 装置付近にハンターいるの!」

レミリア「…あら、戻って来たわ…。」

スバル「あるのは遊園地の方かああ! …!」

ダダダダ…。

レミリア「…。」

メリー「ミッション…!」

ハンター「…。」

メリー「何でハンターいるの…。」

ハンターに動きを制限され、自由に動けない!

シグ「…おお。すごい額…。」

現在ゲーム残り時間は207分。賞金は313万円を超えている。

シグ「今鍵あるし…自首してこよう。」

何と、自首に走りだしたシグ。

シグ「もうこれだけで十分。」

果たして自首できるのか!?

スタイル「ミッションどうするかだな…。」

神裂「ええ…ハンターいますしね…。」

二人でいるスタイルと神裂。

ハンター「…。」

そこに近づくハンター…。

ステイル「行くか…行かないか…。」

ハンター「…!!」

見つかった…。

ステイル「…不味い!ハンター来ているぞ!」

神裂「ここですか…!」

ハンターに見つかった二人。

果たして逃げ切れるのか!?

ゲーム残り時間206分16秒 残る逃走者71人

MISSION? 2 (後書き)

ハンターに見つかった二人。

果たして逃げ切れるのか!?

MISSION?3 (前書き)

前回ハンターに見つかってしまったステイルと神裂。

果たして逃げ切れるのか!?

MISSION? 3

スタイル「行くか…行かないか…。」

ハンター「…!!」

見つかった…。

スタイル「…不味い!ハンター来ているぞ!」

神裂「ここですか…!!」

ハンターに見つかった二人。

ハンターが視界にとらえたのは…。

スタイル「くっ…!!こっちか…!」

スタイルだ…。

スタイル「ここまでのようだな…。」

ポン

- - - - -
- ステイル「マグヌス 確保 - <残り 70人>
- - - - -

ゲーム残り時間 205:35

ステイル「ハンターは速いね…。」

沖田「…確保情報ですぜい…。」

神裂「…捕まってしまいましたか…。」

アリス「どんどん捕まっていっているわ…。」

シグ「電話どこかな？」

自主用電話を探すシグ。

シグ「このあたりだと思っただけど…」

しかし…。

ハンター「…。」

その近くに、ハンター…。

そして…自主用電話も近くにある…。

シグ「何処かな？」

果たして…自首できるのか…!?

ハンター「…。」

シグ「うん…。」

ハンター「…!」

ハンターに見つかった…。

シグ「あつ！これだ〜!」

しかし、自主用電話を見つけた!

後ろからはハンターが迫ってきている！

果たして…自首できるのか！？

シグ「鍵を使ってロックを…。」

ポン

シグ「…え？」

- -
- -
- -
- -
- シグ 確保 -
- <残り 69人 >

ゲーム残り時間 203:27

シグ「ハンター来てたの〜？…あと少しだったのに〜。」「
自分だけ楽をしようとした罰だ…。」

土方「『シグ確保。残り69人。』」

レムレス「シグが…。」

クロノ「アイツ自首しそうだったからな〜…そのせいかな？」

疾風の音「今どこにいるんだか…。」

今、迷宮の庭園にいる疾風の音。

疾風の音「…装置…装置…。」

装置を探している…。

疾風の音「…あ！もしかしてこれか？」

見つけたのは…ミッションの賞金リセット装置…。

疾風の音「今いるのは俺一人だけか…誰かが来るのを待とう。」

他の逃走者が来るのを待つようだ。

康太「…誰か行っているかな…。」

隠れている土屋。

康太「早くクリアしてほしい…。」

ミッションには興味が無いようだ…。

スバル「今…此処か…。」

現在ショッピングモール2階にいるスバル。

スバル「こんなことしている時間は無い！早く行かないと…！」

果たして、ミッション終了までに間に合うのか！？

ゆり「…ホント暗いわね…。」

スネーク「暗すぎるな…俺にはいいことだが…。」

律「誰もいないのか…？」

レミリア「…月の光がまぶしいわね…。」

駐車場エリアは明りがほとんど無いため、かなりの暗さだ…。

はやて「大丈夫やな…ハンターおらんな…。」

周りにハンターがいないか確認する八神。

はやて「ホンマに神経使うわこれ…疲れるわ…。」

KAITO「しかし…ボーカロイドで残っているのって僕だけじゃない?」

秀吉「え…?あ、ああ…確かにそうじゃの…。」

KAITO「なんだか…結構なプレッシャーなんだけど…。」

アリア「…この中にあるの?」

アリアの目の前に広がるのは、かなり広い庭園。

そして、この庭園の中心部分にある複雑に入り組んでいる迷路みたいな所に装置がある。

アリア「…行くしかないわね…。」

覚悟をきめて、迷路の中に入っていった…。

秀樹「ハンターいないよな…。」

十六夜「今のところはいませんね…。」

二人で行動する日向と十六夜。

秀樹「しかし…此処まで緊張するゲームってないぜ…。」

十六夜「本当にそうですよね…。」

純「今は…行かない方がいいか…。」

このミッションには参加しない鈴木。

純「ハンター4体だし…見つかったら無理そうだから…。」

シグナム「…どれだけ響いているんだ…。」

現在ゲームセンターの中にいるシグナム。

シグナム「この音でハンターにいる事に気付きにくくなるな…。」

ゲームセンターの音がハンターの存在をかき消す…。

しら「?ここかな?」

庭園についたしらとヴィータ。

しら「…!あと8分…早く行かないと…。」

ヴィータ「お、おい待てよ!!!」

レムレス「…あ、そっちにハンターいましたか?」

夜空「いや、いなかったな…。」

合流した二人。

レムレス「…大丈夫?かなり緊張してるみたいだけど…。」

夜空「だ、大丈夫だ…。」

その二人に…。

ハンター「…。」

近づく、ハンター…。

レムレス「まだ大丈夫だと思うけど…ハンター来てる!!」

ハンター「!!」

見つけた…。

レムレス「不味い…!!」

夜空「くそっ…!!」

ハンターとの距離があるため建物を利用する二人。

ハンター「…。」

レムレス「はあ…はあ…。」

夜空「…。」

ハンター「…?」

ハンターを上手く、撒いたようだ…。

レムレス「なんとか撒けたね…。」

夜空「距離があって大丈夫だったが近かったら終わっていたな…。」

ハルヒ「全く…何でミッションなんてあるのかしら…。」

愚痴をこぼす涼宮。

ハルヒ「あーあ…誰か行っていないのかしら…。」

しら「早く行かないと…。」

ヴィータ「装置あるのかこの中に…。」

現在装置前にいるのは疾風の音の一人だけ。

果たしてミッションをクリアできるのか!?

ゲーム残り時間 195分34秒 残る逃走者 69人

MISSION?3 (後書き)

しかし…竜斗さんどうしよう…。

このまま逃走者として出し続けるか、退会してしまったためゲームから離脱してしまった事にするか…。

本人さんの事を思うと後者の方が…。

MISSION? 4 (前書き)

竜斗さんは離脱させない事にしました。

最後まで参加させます。

MISSION? 4

ミッション終了まであと5分半。

現在装置の前にいるのは疾風の音ただ一人。

果たしてミッションをクリアできるのか!?

ユーノ「大丈夫かなあ…。」

他の逃走者の心配をするユーノ。

ユーノ「ハンター足速いからなあ…。」

土方「ハンター4体か…そのうちの1体は俺のせいだけだな…。」

最初のミッションでハンターを放出させた土方。

土方「金ばっかしに目がくらんでいたから気付かなかったかがハンター1体だけでも違うんだな…。」

後悔先に立たずだ…。

律「何処だ…？」

装置を探す田井中。

律「不味い…あと4分半だ…。」

レムレス「ハンターいないかな…？」

先ほど、ハンターに追いかけられたレムレス。

レムレス「いきなり出てこないといいんだけど…。」

スネーク「俺は今行っても間に合わないか…。」

今、北館の4階に潜むスネーク。

スネーク「誰かが行ってくれば…。」

グルメエリア

ナギ「誰が行っているのか!？」

ミッションに他人任せな三千院。

その近くに…。

シャルロット「ハンターいませんよね…。」

白雪「此処は大丈夫…かな？」

つかさ「ハンターいない…？」

この3人がいる…。

つかさ「うう…あつ、ハンターいる…。」

ハンター「…。」

つかさがハンターを見つけ、隠れる。

つかさ「ハンターいるよ…。」

シャルロット「…！ハンターです…。」

白雪「…ハンターだ…隠れないと…。」

ナギ「…！くっ…ハンターか…。」

ハンター「…！」

ハンターが逃走者の姿をとらえた。とらえたのは…。

白雪「こっちに来た!!」

星伽だ…。

ナギ「…向こうに行ったな…。」

白雪「ハンター速すぎませんか…!?!」

ハンターから逃げる星伽。

白雪「あ…いやあああああ…!!!!!!!!!!」

ポン

- - - - -
一 星伽白雪 確保一 <残り 68人>
- - - - -

ゲーム残り時間 193:13

白雪「ハンター無表情で怖い…。」

アルル「また確保情報…!?!」

魔理沙「『星伽白雪確保。残り68人。』」

京介「捕まっつていつているな…。」

ミッション終了まであと3分!

疾風の音「早く来ないかな…。」

現在装置前に一人でいる疾風の音。

疾風の音「本当に不味い…。」

長門「…ハンター…。」

ハンターを見つけて隠れる長門。

長門「…。」

ハンター「…。」

長門「…。」

ハンター「…！」

長門「…！！！」

ハンターに見つかってしまった。

長門「近い…。」

かなりの至近距離で見つかってしまった長門。逃げれるわけもなく…。

長門「…！」

ポン

— 長門有希 確保 —
< 残り 67人 >

- - - - -

ゲーム残り時間 192:35

長門「…。」

無表情で去っていくハンターを無表情で見つめる長門。その眼差しからは彼女の何かの思いがうかがえる…。

ハルヒ「え！？有希が！？嘘でしょ！？？」

ミッション終了まであと2分！

しら「不味い！急がないと！！」

ヴィータ「装置なんて此処にあるのか…！？？」

レミリア「あと…1分45秒…。」

疾風の音「不味いな…これは…。」

ミッション終了時間が迫り、焦り出す疾風の音。

疾風の音「早く来ないと…。」

竜斗「あと1分30秒…不味いです…。」

疾風の音「…！誰かの足音が聞こえる…。」

疾風の音が誰かの逃走者を聞きつけた。

疾風の音「これは…かなり急いで走っているな…。しかもこっちに近づいてきている…。」

その…誰かとは…。

しら「あっ！疾風の音さん！」

疾風の音「しらさん！」

ヴィータ「あ、装置あった。」

しらとヴィータの二人だ…。

疾風の音「早くレバーを下げましょう！」

しら「はい！」

3人がそれぞれのレバーを持つ。

疾風の音「せーの…。」

ガシャン

MISSION CLEAR

しら「やったー！ありがとう！」

ラウラ「…メールか…？」

レムレス「『疾風の音、しら、ヴィータの活躍により賞金リセット

は免れた。』」

メリー「へ〜…この3人やってくれたんだ…。」

マリオ「あれ…前の逃走中で全然ミッションに向かっていないヴィータがミッションに向かってる…。」

シグナム「ヴィータやってくれたのか…。」

こなた「作者さんすごいね〜…。」

音無「作者さんたちはすごいな…。」

ヴィータ「…メールに名前載ってる…。」

メールをまじまじと見つめるヴィータ。

ヴィータ「…。」

今、彼女は何を思っているのだろうか…。

疾風の音「しらさん来てくれてありがとうございます。」

しら「いやいや！僕はただミッションに参加しようと思っただけで…。」

ミッションをクリアした3人。

ハンター「…。」

しかし、その近くにハンター…。

しら「…」の調子で…。」

ハンター「…!!」

ヴィータ「!!ハンターだ!!」

疾風の音「えっ!?!」

しら「本当ですか!?!」

ハンターに見つかってしまった3人。

果たしてその運命は!?!

ゲーム残り時間190分46秒 残る逃走者67人

MISSION? 4 (後書き)

ハンターに見つかつた3人。

果たして逃げ切れるのか!?

MISSION? 1 (前書き)

ハンターに見つかつた3人。

果たして逃げ切れるのか!?

MISSION? 1

疾風の音「しらさん来てくれてありがとうございます。」

しら「いやいや！僕はただミッションに参加しようと思っただけで…。」

ハンター「…。」

ミッションをクリアした3人に近づくハンター…。

しら「この調子で…。」

ハンター「…!!」

見つけた…。

ヴィータ「!!ハンターだ!!」

疾風の音「えっ!?!」

しら「本当ですか!?!」

ハンターに見つけた3人!

しら「ここは僕が囿になります!お二人は逃げて下さい!!」

ヴィータ「な…うん、分かった…。」

疾風の音「しらさん…絶対にしらさんの分も逃げ切って見せます！」

しら「うん！」

ポン

- - -
- - -
- - -
- - -
- - -
—しら 確保— <残り 66人>

ゲーム残り時間 190:06

しら「これで…役に立てたかな…。」

古泉「…確保情報ですか…。」

十六夜「先ほどミッションをクリアされたしらさんが…確保です…。」

竜斗「しらさん…。」

レミリア「こじっていいのかしら…?」

現在北館4階の駐車場にいるレミリア。

レミリア「まあ…大丈夫よね…。」

だが…その時…。

パッパッパッ!!!

レミリア「!?!いきなり何!?!」

何と、いきなり駐車場の電気がついたのだ!!!

レミリア「一体何で…。」

この出来事は駐車場だけに関わらず…。

こなた「遊園地のイルミネーションも明るくなりはじめただけど…。」

アミティ「あれ…？ショッピングモールのお店が開いていくよ…。」

ナギ「何でだ！？」

他の場所にも影響が出始めていた。

ピンポンパンポーン。

そして、遊園地内の放送がかかった。

『ナイトワンダーアミューズメントパークがこれより開園します！』

ヴィータ「ナイトワンダーアミューズメントパーク…？何だそれ…？」

火織「此処ですか…？」

この出来事は、ショッピングモール内にも放送がかかっていた。

『ナイトエメラルドシティこれより営業開始です!』

スネーク「ナイト…エメラルドシティだと…?」

あやの「此処つて貸切じゃないんですか…?」

そして…遊園地入り口からは…。

客1「楽しみだな〜。」

客2「ねえねえ、ここ今なんかのテレビの収録しているんだって!」

客3「へえ〜! そうなんだ! だったら出演者とか見られるのかな?」

客が入ってきていた…。

ショッピングモール内にも…。

客1「此処が有名なナイトエメラルドシティか〜。」

客2「いろいろなお店が集まっているからな〜。何処から行くところ?」

客が入ってきていた…。

つかさ「え…？何々…？」

ゆり「メール来たわ…。」

アルル「『これより客がいる状態でゲームを続行する。』そんなの聞いてないよー！！」

律「『さらに、一部のエリアが明るくなった。』」

レミリア「ハンターから逃れられる絶好の場所とっていたのに…」

「これは「油断大敵ですね…。」」

康太「…この状態は不味い…。」

現在園内の草むらに隠れる土屋。

子供「ねーねーお母さん、あの人何してるの〜？」

母「しっ！見ちゃいけませんよ。」

康太「…移動するか…。」

移動を開始した土屋。

ハンター「…。」

しかし、近くにハンター…。

康太「…！！不味い…。」

ハンター「…！！」

見つかった…。

康太「…不味い…！！」

ポン

- -
- -
- -
- -
- -
- -
一 土屋康太 確保
一 <残り 65人>

ゲーム残り時間 186:23

康太「…ハンター速い…。」

ハンターは驚異の持久力とスピードを兼ね合わせている。見つければ、逃げ切るのは容易ではない。

明久「あ…不味い…どんどん捕まってる…。」

岩沢「どうなるのかしら…。」

月村「…よし、あのミッションを発動するぞ…。」

今宵「…ついに敵陣に侵入ですか…。」

月村「…ああ…。」

今宵「では、運命のミッション、発動します。」

ピリリ…ピリリ…。

ラウラ「何だ？メールか…？」

黒子「ミッションですわー！」

直井「『現在遊園地エリアのどこかに3つの秘密の扉がある。』秘密の扉…？」

アリス「『その秘密の扉に残り170分までに暗証番号を入力すればエリアが拡大する。』」

秀樹「おお！『なお、入力する扉は一つだけでいい。』」

ミッション7 エリアを拡大せよ！

現在遊園地エリアのどこかに3つの秘密の扉がある。

その秘密の扉に暗証番号を入力すれば扉が開き、エリアが拡大する。なお、一つの扉に暗証番号を入力すれば他の扉もすべて開く。

暗証番号の場所はショッピングモール内に貼られているポスターの裏にある。

第「なるほど…エリア拡大か…。」

クロノ「エリアが拡大すると逃げやすくなる…これは行こう。」

秀吉「これは行った方がいいのじゃ…。」

スバル「…あ、じゃあ戻らないといけないんだ！」

アルル「行くよ〜！」

はやて「今ここにおるし…片っ端から探していこうか!~！」

逃走者たちに与えられたエリア拡大のチャンス。

果たして…エリアを拡大できるのか!?

ゲーム残り時間 185分18秒 残る逃走者 65人

MISSION?1 (後書き)

エリア拡大ミッション…果たしてクリアできるのか!?

MISSION? 2 (前書き)

実は前回投入されたお客さんの中に…。

涼平「遊園地楽し。」

椎名「楽しいですね。」

スナイパー「あはは〜」

涼萌「ショッピングモール広!!!」

自分のオリキャラも混ぜってます。

MISSION? 2

逃走者たちにエリア拡大のチャンスが与えられた。

残り170分までに遊園地にある3つの秘密の扉の内、一つにでも暗証番号を入力すればエリアが拡大する。

果たして、このミッションをクリアし、エリアを拡大できるのか!?

りゅーと「ミッション行ってみるわ!」

ミッションに向かうりゅーと。

果たしてミッションをクリアできるのか…。

ヴィータ「シヨッピングモール内にポスターあるんだろ? だったらそこにいる奴らがやってくれればいいんだよ…。」

現在キャットスルメイズエリアにいるヴィータ。

あまりにも遠すぎるので任せることにした。

現在ショッピングモール内にいるメリー。

メリー「ショッピングモール内のポスターの裏にあるの？」

そう言いながらポスターの裏を見る。

メリー「…何も無い？」

実はポスターの裏と言ってもショッピングモール内にある100枚の内のポスターの内の一枚にある。

メリー「え〜!?!?こんな広い中からの一枚を探すの!?!?…ユメもキボーもない…。」

シャルロット「探していきましょー!」

前向きに探していくシャルロット。

シャルロット「これは…無い。これも…無い…。」

ポスターを見て行っているシャルロットに近づくと…。

ハンター「…。」

ハンター…。

シャルロット「これ…探している最中にハンター来たら危ないですよね…。」

ハンター「…！」

見つかった…。

シャルロット「え〜と…不味い…！」

シャルロットもハンターに反応して逃げる。

シャルロット「は、速い…！キヤア…！」

ポン

—シャルロット・デユノア 確保— <残り 64人>

ゲーム残り時間 182:37

シャルロット「ハンター速いですね…ここまで速いとは…。」

スネーク「確保情報：『シャルロット・デュノア確保』！！」

レムレス「だいぶ確保されてるね…。」

いずみ「先にその扉の前に行って誰かが見つけてくれたらメールで教えてもらいましょう。」

連係プレーでミッションクリアを目指す若瀬。

いずみ「でもどこに扉が…。」

涙子「誰か行ってくれないかな？」

ミッションには向かわない佐天。

涙子「ハンター怖いから行きたくないな…。」

桐乃「これがポスターね！」

ポスターを見つけた桐乃。

桐乃「これは…無い！」

暗証番号が書かれてるポスターは100枚のうち一枚。いきなり見つけるのは至難の業だ！

シグナム「此処は…ポスターは無いな…。」

ショッピングモール内の3階の一本道を進むシグナム。

シグナム「…ここにハンターの肖像画みたいなものがあるのだが…。」

見つけたのは…ハンターが描かれた肖像画…。

シグナム「何だここは…？」

ユーノ「早くミッションをクリアしないとね…。」

ミッションに向かうユーノに…。

ハンター「…。」

ユ一ノ「はあ…はあ…なのは御免…。」

なのは「えっ!?!」

岩沢「『ユ一ノ・スクライア確保。』」

十六夜「これは不味い事になってきましたね…。」

ryouki「このポスターは…無いですね…。」

アミテイ「これ無い…。」

インデックス「これは違うんだ…。」

キヨン「これはどうだ…?」

ポスターを確認するキヨン。

キヨン「違うみたいだな…っ!!」

下の階にハンターを確認したキヨン。

キヨン「あんな所に居やがる…。」

明久「誰かに任せようかな…。」

現在ショッピングモール内3階にいる吉井。近くにはエレベーターが…。

明久「今ハンターいるもんね…。」

ハンター「…。」

1階にいたハンターが、エレベーターに乗り込んだ…。

明久「エリア広げてほしいな…。」

ハンター「…。」

明久「広げたら逃げやすくなるし…。」

チーン

ハンター「…！」

明久「…えっ!?!」

後ろを振り向いた吉井。そこには…。

ハルヒ「び、吃驚したわ…。」

涼宮がいた…。

明久「え？エレベーターってありなの？」

ハルヒ「ありよ。あとエスカレーターもいいらしいわ。」

明久「へえ…。」

ハンター「…。」

先ほどのハンターは4階に移動したようだ…。

スネーク「これは何だ…？」

スネークが遊園地内で何かを見つけた。

スネーク「…これは…違うのか…？」

見つけたのは…。

スネーク「ここに何か入力する所があるんだが…これか！」

そう…見つけたのは…秘密の扉…。

スネーク「よし、全員にメールを送ろう。」

全員にメールを送るスネーク。

ハンター「…。」

しかし、そこに迫るハンター…。

スネーク「早くしないと…んなっ!？」

ハンター「…!!」

ハンターに見つかってしまった…。

しかも…此処は…。

スネーク「逃げ場が…無い…。」

行き止まりだった…。

スネーク「うおおおおお！！！！！！！！」

ポン

- - - - -
- スネーク 確保 - < 残り 62人 >
- - - - -

ゲーム残り時間 177:41

スネーク「この俺が…。」

伝説の傭兵、ここで散った…。

マリオ「え！？」

魔理沙「スネークが確保されたぜ…。」

アルル「あのスネークが！？一番逃げ切りそうなのに…！」

秘密の扉の場所を知っているスネークが確保されてしまった…。

果たしてミッションをクリアできるのか…。

ゲーム残り時間 177分31秒 残る逃走者 62人

MISSION? 2 (後書き)

果たしてをエリア拡大できるのか!?

MISSION? 3 (前書き)

果たしてミッションをクリアできるのか!?

エリアを拡大できるのか!?

MISSION? 3

ミッション終了まであと7分半。

果たしてミッションをクリアできるのか!?

アルル「まさかスネークが捕まるとは…。」

直井「…何だ?メールが来ている…。」

レムレス「スネークからだ!」

そう、実はあの時…。

スネーク「くっ!捕まる前にこのメールだけは送信せねば…!」

スネークはハンターに捕まる直前に全員に秘密の扉の場所をメールで送っていたのだ!

土方「なんだ…?扉の場所!?!」

マリオ「さすがスネーク!捕まる前にメールを送っていたのか!」

疾風の音「えっと…『アトラククションエリアの北側にあるメリーゴ
ーランドの近くで秘密の扉を見つけた!』なるほど…メリーゴーラ
ンドの近くか…」

岩沢「…此処から近い…行ってみるわ!」

はやて「すごいなあ…伝説の傭兵は…。」

なのは「スネークさんのこの努力を無駄にはしないために行きます
!」

ちなみに…他の扉の場所は…一つはアトラククションエリア、コーヒ
ーカップの近く。もう一つはグルメエリア、ファストフード広場の
一番端っことである。

牢獄

サタン「メリーゴーランドの近くに…そんなのあったか?」

唯「気付かなかったの?」

サタン「気付かなかったというか…全く知らなかった…」

ゆり「此処は行かないとね…。」

現在ショッピングモール内にいる仲村。

ゆり「これはどうなのよ？」

そう言っって一枚のポスターをめくる。

ゆり「…『ハズレ』…。」

ハズレだった…。

ゆり「何か腹立つわね…。」

クロノ「此処がそうか？」

秘密の扉の前に着いたクロノ。

クロノ「誰かが教えてくれればいいんだが…。」

沖田「もついい金額ですぜい。自首に向かいますよつか。」

自首に走り出した沖田。

ハンター「…。」

しかし、近くにハンター…。

沖田「こつからは…ってハンターいますぜい！……！」

ハンター「……！」

見つかった…。

沖田「何でこんな時に来るんでいいいい……！」

客の間を逃げる沖田。

沖田「土方さああああん……！」

ポン

- - - - -
- 沖田総悟 確保 -
- < 残り 61人 > -

ゲーム残り時間 175:28

沖田「自首したかったですぜ…。」

土方「沖田確保か…。銀魂組が俺一人になったぞ…。」

アリス「うわ…銀魂組情けない…。」

憂「どのポスターなのかな？」

ショッピングモール3階でポスターを探す憂。

憂「これかな？」

一つのポスターをめくる。

憂「『2109』…ってまさかこれ!？」

まさかの暗証番号を発見した…。

憂「これはメールで送った方が…ってハンター来てる！」

ハンターを見つけ、一目散に逃げる憂。

憂「ここに逃げよう！」

そして、階段に逃げこむ憂。

ハンター「…。」

憂「はあ…はあ…。」

階段を上手く使い、逃げる憂。

ハンター「…？」

何と、ハンターを撒いてしまった。

憂「はあ…はあ…なんとか逃げ切れた…。」

ハンター「…。」

憂を追いかけたハンターが…。

音無「何処だ…？」

音無に接近…！

ハンター「…！」

見つかってしまった…。

音無「…ハンターいるじゃねえか…！」

ハンターを見つけ、逃げる音無。

音無「うわあああ…！」

ポン

- - - - -
- 音無結弦 確保 -
- - - - -
- <残り 60人 >

ゲーム残り時間 173:46

音無「マジかよ…はあ…はあ…はあ…ハンター速え…。」

一度、逃走成功した男、ここで確保…。

黒子「確保情報ですわ…。」

E・JUN「『音無結弦確保。』って一度逃走成功している人が！？」

インデックス「ことうゆう人も捕まっていってるの〜？」

レムレス「はあ…何処からハンターが…！！」

ハンター「…。」

ハンターを見つけ、隠れるレムレス。

レムレス「早く通り過ぎてくれないかな…。」

ハンター「…。」

レムレス「…。」

ハンター「…。」

どうやら見つからなかったようだ…。

レムレス「危ない…。」

ミッション終了まであと2分！

憂「…あ、メール送らないと…。」

アリス「何々？また確保？」

漣「憂からメールが…。」

律「『暗証番号は2109です！』」

土方「そうか…暗証番号は2109か！」

クロノ「これを入力すればいいんだな！」

そして、暗証番号を入力し始めるクロノ。

クロノ「2…1…0…9…。」

ガーッ

クロノ「扉が開いた!!」

MISSION CLEAR

クロノ「よし!」

明久「メール…ミッションクリア!」

第「『平沢憂、クロノ・ハラオウンの活躍によりエリアが拡大された。』」

はやて「おお!エリアが拡大したで!」

夜空「よくやってくれたな。」

クロノ「ここが新エリアか…。」

クロノが見た新エリアとは…。

クロノ「…何だここは？遊園地やショッピングモールとはかけ離れた所だな…。」

新エリアは倉庫がたくさんある『港エリア』。

たくさん倉庫が立ち並ぶ薄暗いエリアと、漁港がある港エリアがある。

広さは東京ドーム2個分。

クロノ「…立ち入り禁止…あの先はどうなっているんだ…？」

明理「！月村め…小癪な真似を…！どうしてくれようか…。」

エリアが拡大したが…。

ハンター「…。」

もちろん、新エリアもハンターの搜索範囲となる！

エリアが拡大し、残る逃走者は60人となった。

果たして逃げ切るものは現れるのか！？

ゲーム残り時間170分59秒 残る逃走者60人

MISSION? 3 (後書き)

次回、牢獄DEトーク。

牢獄DEトーク(前書き)

この逃走中で一回目の牢獄DEトーク。

しかし…時間半分切っていないけど60人…。

大分残るなこれ。

牢獄DEトーク

牢獄DEトーク

今回の牢獄は遊園地エリアのアトラクションエリアの巨大観覧車付近に設置されている。

サタン「はあ…疲れたな…。」

ルイージ「まだ時間半分切って無いよ…。」

アルフ「どれだけ長いこの逃走中は…。」

大山「そんなこと言っていないで逃走者たちを応援しようよ。」

アルフ「でも…。」

やまと「…あれって…。」

ヒナギク「…あ、あれは…。」

クツパ「ん？お前らは…。」

ピカチュウ「逃走中の逃走者たちでチュ！」

スマブラメンバー一行だった…。

マルス「…不味い…。」

リンク「奥の方に隠れよう…。」

みさお「スマブラメンバーの人たち!？」

霊夢「何でこんな所に…。」

フォックス「ああ、そのこと何だが…この頃深夜の間に開園する遊園地とショッピングモールがあるって聞いてさ…。」

トウーン「それで遊びに来たんだよ。」

リンク「へえ…。」

ワリオ「しかし、今日はマリオとかリンクが出てるって聞いたんだが…今どうしているんだ?」

マルス・リンク「(ギクッ!!)」

奥の方で隠れていた二人がビビった。

山崎「え〜と…その…。」

クッパ「なんだ?早く言うのだ!」

プリン「ね〜ね〜早くあっちのアトラクションに行こうよ。」「

カービィ「早く行きたいポヨ。」

ルカリオ「お前ら…。」

ファルコ「そう言うことだ。俺らはもう行くからな。」

クッパ「マリオとかが来たら伝えてほしいのだ！」

ソニック「『メンバー全員が応援している！』ってな！」

ピーチ「それじゃあね〜。」

リンク「…行ったか…。」

マルス「危なかった…。」

アリス「いろんな人が来ているのね…。」

遊園地内を歩くアリス。

アリス「？あれは…。」

チルノ「次はどこに行こうかな〜？」

幽々子「此処とかどうですか？」

妖夢「いいんじゃないですか？」

射命丸「早く行きましょう！」

東方Projectのキャラ達だった…。

アリス「来ているんだ…。」

京介「まさか客が入ってくるとはな…。」

こなた「まさかの深夜営業なんてね。」

ryouki「いっぱい入ってきてますね。」

一緒に行動する三人。

ryouki「…？あれって…。」

ryoukiが見つけたのは…。

ryouki「何でいるの…？」

星空「あ！」

海藤「逃走中の皆さんですか？」

ryoukiさんの小説のキャラ達だった…。

こなた「何で来てるの？」

月夜「今大人気のスポットって聞いて遊びに来たんです。」

優夜「そうなんです！」

ぼー人間「いや、それにしても楽しい所だな。」

ryouki「そうだったんだ…。」

ハルヒ「此処ってなんか不気味なところよね…。」

現在新エリアにいる涼宮。

ハルヒ「ハンターいつ出てくるかわからないわ…。」

直井「早く時間過ぎてくれよ…。」

あまり動いていない直井。

直井「神である僕に、齒向かうのか…!?!」

黒子「まだお姉様見つかりませんわ…。」

エリア内を移動する黒子。

ハンター「…。」

その近くに、ハンター…。

黒子「…不味いですわ!」

ハンター「!」

ハンターに、見つかった…。

黒子「速いですわ…!」

ポン

- - - - -
- 白井黒子 確保 - < 残り 59人 >
- - - - -

ゲーム残り時間 166:43

黒子「この黒子、ここで捕まるとは不覚ですわ…。」

アミティ「確保情報…。」

岩沢「『白井黒子確保。残り59人。』」

ナギ「また捕まってしまったか…。」

KAITO「何処から来てもいいように…。」

マリオ「本当にハンター怖いよな…。」

一緒に行動する二人。

そこに近づく人影が…。

フェーリ「あら…あなたたち…」

クルーク「ここで逃走中しているんだね。」

マリオ「おーぶよぶよのやつらか。」

ルルー「所でサタン様はどうしてるの？」

マリオ「サタンか？サタンはもう牢獄で…」

ルルー「ちょっと待ちなさい。何でサタン様がもう捕まっているの！？」

マリオ「それは知らない。」

ルルー「キーっ…！じゃあ牢獄に行つて確かめてくるわ…！」

マリオ「行つちやつた…。」

フェーリ「じゃあ…あたしたちも行くから…」

クルーク「頑張つてね。」

KAITO「うん、頑張るよ。」

十六夜「ここは不気味…！」

新エリアにてハンターを見かけた十六夜。

十六夜「此処は隠れる場所があまりありませんね…。」

鈴音「ここは大丈夫かな…？」

グルメエリアを移動する凰。

鈴音「ハンター無表情だから怖いよ…。」

アルル「此処はそうかな？」

グルメエリアのファストフード広場にやって来たアルル。

アルル「…あの人って…。」

長谷川「さあ〜おいしい焼きそばだよ。」

銀魂の長谷川だ…。

アルル「何してるの？」

長谷川「あれ？確かぶよぶよのアルルちゃんだよな？ここで何してるの？」

アルル「逃走中してるんだよ。長谷川さんは？」

長谷川「バイトしているんだよ。」

アルル「そ、そうなの…がんばってね…。」

長谷川「ちょ！焼きそば買って行ってよ〜！」

アルル「ごめんね〜焼きそば買うお金無いんだ〜。」

お金が無ければ、焼きそばは買えない…。

アルル「長谷川さん…ここでバイトしていたんだ…。」

初春「誰もいませんね…。」

漁港にやって来た初春。

初春「怖いですよ…何でしょうか…？」

現在、新エリアにいる逃走者は…。

クロノ・ハラオウン、涼宮ハルヒ、十六夜咲夜、初春飾利、三日月

夜空、レムレスの6人だ。

火織「何処でしょうか…。」

現在キャツスルメイズエリアにいる神裂。

火織「インデックスは…。」

インデックスを探しているようだ…。

はやて「此処まで怖い事ってある…?」

あまりの恐怖に耐えきれない八神。

はやて「たくさんの事してきたけどどここまで怖い事ってないわ…。」

竜斗「ハンター怖いですね…。」

シヨツピングモール2階にいる竜斗。

竜斗「…あれ…ハンターです！不味い…。」

ハンターを見つけ、その場を離れる。

ハンター「…。」

ハンターは気付いていないようだ…。

竜斗「はあ…はあ…ハンター怖いですね…。」

月村「…よし、ミッションを出そう…。」

今宵「はい…。」

その頃…エリアでは…二人の女性がかくんとつなだれたかと思つて、顔を上げ、目が紫色に光った。

牢獄

サタン「…誰か来たぞ…。」

ネル「皆さん、頑張っていますか？」

ルカ「あれ？何しに来たの？」

遊佐「別にいいでしょ。」

牢獄に来たのは、亞北ネルと遊佐だった。

遊佐「皆さんには私たち二人からたくさんカードの中から1枚を引いてもらいます。」

みくる「引くんですか？」

ルカ「カードにはこれが書かれています。」

そこには、生き残っている逃走者が描かれていた。

沖田「一枚かい…。」

ルイージ「じゃあネルさんのカードは僕が引く。」

ネル「貴方よりレン君に引いてもらいたい!!」

レン「え？僕？良いけど…。」

ネル「(やったー!!!)」

サタン「じゃあ私がもう一人のを引こう。」

遊佐「では、引いてください。」

レン・サタン「…セーの…！」

そして、二人はカードを引いた。

キャロ「誰を引いたんですか…？」

二人が引いたのは…。

サタン「私は…『八神はやて』だな。」

レン「僕は『りゅう』と『さん』です。」

ネル「そうですか…。」

そして、二人はどこかに行ってしまった…。

ユーノ「なんでしょうかね…。」

唯「さあ…。」

はやて「…！？なんやこれ…光りはじめたで…。」

りゅーと「何ですか…？」

すると、カードで引かれた二人の腕についていた装置が突如、発光を始めた。

はやて「テレビで見ているから、多分全員のが光っているのやと思うけどなあ…。」

いや、この二人だけだ…。

と、その時…逃走者たちに一通のメールが…。

アリス「…ミッション来ました…。」

なのは「ええー！…！！…？」

いずみ「何ですか…？」

土方「あははは…何だよこれ…。」

ナギ「え…？」

疾風の音「本当ですか…？」

果たして、その内容とは…。

ゲーム残り時間 1 6 1 分 3 4 秒
残る逃走者 5 9 人

牢獄DEトーク(後書き)

次回、ミッション発動!!

MISSION?1 (前書き)

あやの「今年初めての初投稿だね。」

そうだね〜。

クロノ「前回の最後を見る限り、あのミッションのフラグが立っているんだが。」

では、逃走中どうぞ!!!

クロノ「おおい!!!無視をするな!!!!!!」

大丈夫です、立っているじゃなくて実行しますから。

クロノ「完全なるネタばれを言っちゃったよこの人!!!!!!」

分かる人には分かるミッション。

MISSION? 1

アリス「…ミッション来ました…。」

なのは「ええー！ー！！???」

いずみ「何ですか…?」

疾風の音「本当ですか…?」

アルル「ミッション8…。」

しら「『先ほど牢獄で抽選によって選ばれた八神はやてとりゅーとは残り130分になると強制失格となる。』ってええ!?!」

シグナム「強制失格だと!?!主が!?!」

神裂「何故…?」

はやて「…何でや…何でうちが選ばれるんや…。」

レムレス「『強制失格を阻止するにはショッピングモール1階の屋外駐車場に表示される暗証番号を腕の装置に入力しないといけない。』」

秀吉「『ただし、暗証番号を表示させるには他の逃走者の協力が必要となる。』」

佐天「…え?」

ミッション8 強制失格を阻止せよ!!

先ほど牢獄での抽選によって八神はやとりゅーとが強制失格の対象になってしまった。このままでは残り130分になると二人は強制失格になってしまう。

二人を助けるには他の逃走者がエリア内2か所に設置された指紋認証装置に二人以外の逃走者が指紋を入力し、暗証番号を表示させないといけない。

全員分の指紋が入力されると、ショッピングモール1階の屋外駐車場にあるトラックが動きだし、暗証番号が表示される。

指紋入力装置の場所：遊園地のアトラクションエリアの激流コースター近くとショッピングモールの2階のエスカレーター付近。

ハルヒ「二人以外の全員分の指紋ってことは…あたしも行かないといけないの？」

第「二人を助けないといけないなら…行かないといけないだろう。」

ryouki「はやてさんとりゅーとさんを助けるために行きます
!!」

メリー「これは行かないとね…。」

桐乃「仲間がピンチに陥っているのに助けられないなんてできるわけな

いわよー!!」

ヴィータ「…。」

先ほどのメールを見て固まってしまったヴィータ。なぜなら主の八神はやてが強制失格の対象になってしまったからである。

スタッフ「ミッションはどうします?」

ヴィータ「…あたしがミッションに行つてハンターに捕まるのは嫌だ…。」

スタッフ「では、行かないと?」

ヴィータ「でも…あたしのせいではやてが強制失格になるのはもつと嫌だ…。」

スタッフ「…では…。」

ヴィータ「ミッション…行つてやる!?!?!?!」

ミッションに向かう決意をしたヴィータ。

ヴィータ「はやて…助けてやるから!?!」

有明「…なるほど…次のミッションを妨害してやるのか…。」

エリア内にいた二人の女性の目が赤く光り、ショッピングモール内の認証装置付近へと向かって行った。

ナギ「自首したらどうなるんだ？」

自首や確保によって逃走者が減った場合、指紋認証に必要な人数も減る。

ナギ「なるほど…。行きそつにない奴がいるんだよな…土方とか…。」

土方「…どうするかな…。」

憂「これは行かないといけないよね…。」

ミッションに向かう憂。

ハンター「…。」

しかし、近くにハンター…。

憂「今ここは…3階だから…。」

ハンター「…！」

見つかった…。

憂「装置へは…ってハンター来てる…！」

ハンターの接近に気付き、逃げる憂。

憂「はぁ…はぁ…うわぁ…！」

ポン

- - -
- 平沢憂 確保 -
- - - <残り 58人 >

ゲーム残り時間 157:35

憂「ハンター速い…捕まっちゃった…。」

京介「…『平沢憂確保。残り58人。』一人捕まったか…。」

鈴音「だいぶ確保されていますね…。」

マリオ「これか…。」

最初に指紋認証装置に来たのはマリオ。

マリオ「認証。」

ピッ…ピッ…ピー！

マリオ 認証 残り55人

マリオ「これでいいんだよな…。」

はやて「早く4階に行かな…。」

ショッピングモール4階に向かう八神。実は4階からでないと暗証番号は確認できない。

はやて「皆行つてくれないと…。」

アルル「ここだね。」

認証装置前にやって来たアルル。

アルル「認証つと。」

ピッ…ピッ…ピッ…

アルル・ナジャ 認証 残り54人

アルル「これでいいんだね。」

アルルに近づく影…。

さわ子「あら、アルルちゃんじゃない!」

軽音部の顧問の山中さわ子だ…。

アルル「あれ？軽音部の人でしょ？何でいるの？」

さわ子「遊びに来たの？ねえ折角だから写真撮らない？」

アルル「え…いいけど…。」

そして、カメラを取り出し、二人一緒に並ぶ。

さわ子「もうちょっと寄って…。」

アルル「あ、はい…。」

さわ子「…。」

かなり接近した時にさわ子はアルルの背中に謎の装置を取り付けた。

さわ子「はい、チーズ。」

パシャ

さわ子「ありがとう！軽音部の皆によろしく行って言っておいて〜。」

アルル「はい。」

そして、どこかに行った。

アルル「…何だったんだろう…。」

アルルは、背中に謎の装置が取り付けられた事に気付いていない。

直井「此処だな…認証。」

ピッ…ピッ…ピー！

直井文人 認証 残り53人

直井「これでいいんだな…。」

つかさ「早く行かないと…。」

指紋認証装置に向かうつかさ。

ハンター「…。」

しかし、近くにハンター…。

つかさ「何処だっけ…っっている！」

ハンター「…！」

見つかった…。

つかさ「怖い…怖い…ひゃああああ！」

ポン

- - -
- 柁つかさ 確保 -
- - - < 残り 57人 >
- - -

ゲーム残り時間 153:15

つかさ「捕まっちゃった…ハンターに追いかけるの怖かった…。」

レムレス「こっちであってる？」

ハルヒ「あっていると思うわ。」

向かう途中で合流した二人。

ハルヒ「ハンターに気をつけないとね…。」

レムレス「…今はいないね…。」

ハルヒ「行くわよ!！」

レムレス「え!? ちょ、いきなり行くのは危ないよ!！」

アミティ「此処だね!！」

E・JUN「認証装置に着きました…。」

小鷹「此処か…。」

認証装置前に着いた3人。

アミティ「認証…。」

ピッ…ピッ…ピー!

E・JUN「早くしないとね。」

ピッ…ピッ…ピー!

小鷹「こっか。」

ピッ…ピッ…ピッ…

アミティ E・JUN 羽瀬川小鷹 認証 残り49人

アミティ「よかった。」

小鷹「これでいいのか？」

E・JUN「良いみたいです。」

現在認証できていないのは49人。

果たして全員認証できるのか！？

ゲーム残り時間151分29秒 残る逃走者57人

MISSION? 1 (後書き)

全員認証できて二人を救えるのか!?

残り57人!!

MISSION? 2

現在指紋を認証できたのは6人。

できていないのは49人。

果たして全員クリアできるのか!?

KAITO「こっちであってましたっけ…。」

指紋認証装置に向かうKAITO。

KAITO「早く行かないと…あの二人が…。」

あやの「これですか…?」

律「あ、あつた!」

岩沢「見つけたわ…。」

ラウラ「人数が多いな…。」

京介「皆助けるために必死だな…。」

この5人が、指紋認証装置前にやって来た。

あやの「認証。」

ピッ…ピッ…ピー！

律「こっつか？」

ピッ…ピッ…ピー！

岩沢「早くしないとね…。」

律「ハンター来ないか見張ってる！！」

ピッ…ピッ…ピー！

ラウラ「こっつだな。」

ピッ…ピッ…ピー！

京介「よっ…。」

ピッ…ピッ…ピー！

峰岸あやの 田井中律 岩沢 ラウラ・ボーデウィツヒ 高坂京介
認証 残り44人

ラウラ「なんとか認証できたな…。」

なのは「……?」

シグナム「これがそうだな……。」

ゆり「あら、たくさん集まっているわね。」

漣「認証しましょう!」

こなた「いつぱいだね。」

レミリア「早くね……。」

ピッ……ピッ……ピー!

なのは「できた!」

シグナム「次は私か……。」

ピッ……ピッ……ピー!

ゆり「早くしてよね。」

ピッ……ピッ……ピー!

漣「りゅーとさん……今助けます!」

ピッ……ピッ……ピー!

こなた「認証。」

ピッ…ピッ…ピー！

レミリア「最後は私ね。」

ピッ…ピッ…ピー！

高町なのは シグナム 仲村ゆり 秋山澪 泉こなた レミリア・
スカーレット 認証 残り38人

なのは「なんとかできた…。」

土方「…ミッション…行かねえ…。」

ミッション行かない発言をした土方。

土方「時にはよ…犠牲も必要なんだよ…。」

逃走中に情けは無用…。

アリス「どこかしらね…。魔理沙も行くって言うから行くけど…何処だっけ…。」

ミッションに向かうアリス。

ハンター「…。」

しかし、近くに、ハンター…。

アリス「えーと…ハンターいる…!!」

ハンター「!!」

見つかった…。

アリス「嫌だ！捕まりたくない…!!」

アトラクションの間を逃げるアリス。

アリス「こっちは…!？」

そして、アトラクションの隙間部分に逃げ込む。

ハンター「…?」

なんとか難を逃れたようだ…。

アリス「はぁ…はぁ…助かったわ…。」

こなた「…あれ？何してるの？」

泉が会ったのは…。

レキ「ちよつと観光に来ているんです。」

レキだ…。

レキ「せっかく会ったことだし写真撮りませんか？」

こなた「写真！？いいよ〜！」

レキ「あ…まだ入っていませんので…もう少し…。」

こなた「…？」

レキ「…。」

レキはさわ子と同じく泉の背中に怪しい装置を取り付けた。

レキ「では…。」

パシヤ

レキ「ありがとう。」

- - -
- インデックス 確保 -
< 残り 56人 >

ゲーム残り時間 147:39

インデックス「ハンター…やっぱり怖い…。」

ナギ「確保情報が…。」

神裂「『インデックス確保。残り56人。』…インデックスが…！
？」

レミリア「また捕まったわね…。」

さわ子「あ、そこの子…！」

なのは「え？私？」

さわ子「あの…高町なのはちゃんでしょう？一緒に写真撮ってくれない？」

なのは「いいですけど…。」

さわ子「まだ入っていないわね…もう少し寄ってくれない？」

なのは「こつですか？」

さわ子「そつよ…。」

そして、高町の背中にも、装置が取り付けられた。

パシヤ

なのは「撮れました？」

さわ子「きれいに撮れたわ。ありがとうね。」

なのは「いえいえ。」

クロノ「此処か…。」

十六夜「着きました…。」

ハルヒ「あら、たくさん集まっているわね。」

レムレス「そりゃそつでしょ…。」

ピッ…ピッ…ピー！

クロノ「認証できたか…。」

十六夜「次は私ですね。」

ピッ…ピッ…ピー！

ハルヒ「次はあたしよ…！」

ピッ…ピッ…ピー！

レムレス「最後は僕だね。」

ピッ…ピッ…ピー！

クロノ・ハラオウン 十六夜咲夜 涼宮ハルヒ レムレス
残り33人 認証

レムレス「ふう…なんとか認証できた…。」

クロノ「今何人認証できているんだ？」

スバル「ここだ…！」

純「やっと着いた…。」

いずみ「じつですね。」

ピッ…ピッ…ピー！

いずみ「次…。」

スバル「次はあたし！」

ピッ…ピッ…ピー！

純「認証…。」

ピッ…ピッ…ピー！

若瀬いずみ スバル・ナカジマ 鈴木純 認証 残り30人

スバル「認証できた…。」

スバルに近づく影…。

レキ「…あ、スバルさんですか？」

レキだ…。

スバル「？はい、そうですね…。」

レキ「写真一緒に撮ってもらえませんか？」

スバル「良いですが…。」

レキ「もう少し…。」

スバル「…。」

そして、スバルの背中にも装置が取り付けられた。

パシャ

レキ「ありがとう。」

スバル「なんかあたし切れているような気がするんだけど…。」

レキはどこかに立ち去っていった。

スバル「…？」

スバルも気付いていないようだ。

ryouki「…。」

鈴音「早く認証しましょう！！」

ピッ…ピッ…ピー！

鈴音「早く…！」

ピッ…ピッ…ピー！

ryouki 凰鈴音 認証 残り28人

ryouki「認証できた！」

鈴音「これでいいんですね…。」

りゅーと「ショッピングモール4階は…。」

4階を目指すりゅーと。

はやて「…あ！りゅーとさんやったかな？」

途中で八神と合流。

りゅーと「これ…早く行かないと不味いよね？」

はやて「早く行かなー!」

夜空「私も行かないといけないのか？」

初春「そうですねよ…みんなで行かないと…。」

夜空「お前が行けばいいだろう。」

初春「ダメなんですって!皆で行かないとあの二人が強制失格になってしまうんですよ!」

夜空「私には関係ない。」

初春「ともかく行きましょう!」

こちらではもめあっている。

このは「着きました…。」

プシ…プシ…プー!

村正このは 認証 残り27人

このは「これでいいんですか？」

現在認証できていないのは27人。

果たして、全員認証できるのか!?

ゲーム残り時間 143分59秒 残る逃走者 56人

MISSION? 2 (後書き)

またしても取り付けられた装置…。

一体何の装置なのか…。

MISSION?3 (前書き)

沖田「土方さん、犬の餌食うのやめまじょうぜ。」

土方「んだとおらあ——!——!——!」

MISSION? 3

現在認証できていないのは27人。

果たして全員間に合うのか!?

キヨン「指紋認証装置は何処だ…。」

指紋認証装置に向かうキヨン。

キヨン「…うおっと…ハンターいるな…。」

ハンターを見つけ、物陰に隠れる。

キヨン「ハンターいるもんだな…。」

初春「こっちですよ…。」

夜空「ハンターはいないのか?」

ゆたか「今はいません…。」

3人で行動する初春と三日月と小早川。その後小早川も説得に参加し、途中で三日月にかかって来た電話などで三日月はミッションに向かう事にした。

ゆたか「早くしないとあの二人が強制失格になってしまうので…。」

初春「なるべく早く行きましょう!」

夜空「あ、ああ…。」

アリア「これね。」

メリー「来たよ。」

アリア「指紋認証ってここかしら?」

ピッ…ピッ…ピー!

アリア「次、早くやって!」

メリー「せかさなくていいのに…。」

ピッ…ピッ…ピー!

神崎・H・アリア　メリー・ナイトメア　認証　残り25人

アリア「良かった…。」

メリー「あと何人かな?」

ヴィータ「…！ハンターいる…。」

ハンターを見つけて違う道に向かうヴィータ。

ヴィータ「ハンターいるのかよ…行けねえじゃんかよ…。」

中々思うように動けない…。

秀吉「ここかの？」

竜斗「ここですね！」

ナギ「認証するか…。」

指紋認証装置前に来た3人。

ピッ…ピッ…ピー！

秀吉「わしは認証できたのじゃ。」

竜斗「次は僕です。」

ピッ…ピッ…ピー！

ナギ「次は私か…。」

ピッ…ピッ…プー！

木下秀吉 竜斗 三千院ナギ 認証 残り22人

ナギ「できたか…。」

さわ子「あ、あの〜！写真お願いできる？」

秀吉「…？」

さわ子「もつちよっと寄ってきてくれない…？」

秀吉「…？」

その時、秀吉の背中にも怪しい装置が取り付けられた。

さわ子「ありがとう。」

レキ「はい、チーズ…。」

パシャ

竜斗「良い写真撮れました？」

レキ「ありがとう。」

実は、竜斗も写真を撮っていて、背中に怪しい装置が取り付けられていた。

ゆり「あとは誰が行っていないのかしら？」

誰がミッションに行っていないか調べようとする仲村。

ハンター「…。」

近くに、ハンター…。

ゆり「…！ハンター…！」

ハンター「…！」

見つかった…。

ゆり「不味いわ…！」

逃げる仲村。だがハンターはそれ以上に速い速度で追いかけてくる。

ゆり「キャアアアア!!!!!!」

ポン

- - -
- - -
- 仲村ゆり 確保 -
- - -
- < 残り 55人 >
- - -

ゲーム残り時間 140:32

ゆり「何でよ〜!?!」

秀樹「あ…ゆりっぺ確保…。」

土方「ミッション行くからこうなるんだよな…。」

静雄「これがそうか？」

指紋認証装置前にやって来た平和島。

静雄「こうだな。」

ピッ…ピッ…ピー！

平和島 静雄 認証 残り21人

静雄「よっしゃあ！」

しかし…。

ハンター「…。」

ミッションをクリアした平和島に近づく黒い影…。

静雄「ミッションクリアしたぜ…ってハンターいるな！」

ハンターに気付き、逃げる平和島。

静雄「おおい！！ハンター速すぎるじゃねえかよ！！」

平和島は道をどんどん曲がっていき、ハンターとの距離を広げる。

ハンター「…？」

ハンターを撒いた…。

静雄「なんとか撒けたぜ…。」

夜空「ここか…。」

初春「認証します！」

ピッ…ピッ…ピー…

夜空「次は私だ。」

ピッ…ピッ…ピー…

ゆたか「私ですね…。」

ピッ…ピッ…ピー…

初春飾利 三日月夜空 小早川ゆたか 認証 残り18人

夜空「もうこれでいいな？」

ゆたか「良いと思いますけど…。」

夜空「じゃ、分かれるか…。」

ゆたか「あれ…？誰か走ってきています…。」

初春「あ、あれは…。」

ヴィータ「あたしも認証するぞ…！」

ヴィータだ…。

ピッ…ピッ…ピー！

ヴィータ 認証 残り17人

ヴィータ「認証したぞー！！」

これで認証できていないのは17人。

果たして全員認証し、二人は強制失格から逃れられるのか！？

ゲーム残り時間 138分23秒 残り55人

MISSION?3 (後書き)

土方「…。」

沖田「…。」

レミリア「大人しくなっただわね。」

アリス「え、ええ…そうね…。」

M I S S I O N ? 4 (前書き)

今回で50話目!!

今回でミッション8終了。

果たしてクリアできるのか!?

MISSION? 4

現在クリアできていないのは17人!

果たして全員クリアできるのか!?

梓「何処でしょうか…。」

ミッションに向かう中野。

シグナム「ん?何しているんだ?」

梓「あ、シグナムさん!」

中野、シグナムと合流。

梓「実は装置の場所が分からなくて…。」

シグナム「そう言う事か。分かった、私が連れて行ってやる。」

梓「あ、ありがとうございます!」

シグナム「こっちだ!」

梓「はい!」

シグナム、中野を装置の所に連れて行くようだ。

涙子「お？これが装置ですか？」

装置を見つけた佐天。

涙子「認証しますか。」

ピッ…ピッ…ピー！

佐天涙子 認証 残り16人

涙子「認証完了！」

魔理沙「着いたぜ！」

ザフィーラ「此処であっているのか？」

装置前にこの二人がやって来た。

魔理沙「認証はこうか？」

ピッ…ピッ…ピー！

ザフィーラ「こうだな。」

ピッ…ピッ…ピー！

霧雨魔理沙 ザフィーラ 認証 残り14人

ザフィーラ「認証できたな。」

魔理沙「良かったぜ！」

レキ「あの…。」

魔理沙「ん？なんだ？」

レキ「写真お願いできますか？」

魔理沙「良いけど…。」

レキ「もう少し…よってください…。」

魔理沙「もう少しか？」

レキ「…。」

この時、霧雨の背中に怪しい装置が取り付けられた。

パシャ

レキ「ありがとう。」

魔理沙「別にいいぜ！」

シグナム「ここだ。」

梓「ありがとうございます連れてきてもらって。」

シグナム「別にいいんだ。ハンター来ないか私が見張っているからその間に……。」

梓「は、はい！」

ピッ……ピッ……ピー！

中野梓 認証 残り13人

梓「認証できました……。」

シグナム「よし、すぐに離れるぞ。」

はやて「えーと……此処からであってるな？」

八神とりゅーとは1階の駐車場が見える4階の一番端あたりにやっ

て来た。

はやて「まだ分からんな…。」

りゅーと「みんな行ってくれているのかな…。」

はやて「…！ここに自首電話があるやんか…。」

八神の目の前には自主用電話が…もしミッションをクリアできなかつた場合は自首するしかない。

はやて「ホンマかいな…。」

りゅーと「皆が間に合わないこれしか後は無いんですね…。」

神裂「ここですね。どうやるんでしょうか…。」

指紋認証装置前にやって来た神裂だが少し悩んでいる。

アリス「あれ？あなたやったの？」

箒「何しているんだ？」

そこにアリスと篠ノ之がやって来た。

神裂「ん？あ、いや…。」

箒「やったのなら早く離れた方がいいぞ。ハンターに見つかるから

な。」

ピッ…ピッ…ピー！

アリス「早く認証しましょう。」

ピッ…ピッ…ピー！

篠ノ之箒 アリス・マーガトロイド 認証 残り11人

箒「何処に行こうか…。」

二人が立ち去ったあと…。

神裂「(なるほど…ああやってやるんですね…。() とうですね。」

ピッ…ピッ…ピー！

神裂火織 認証 残り10人

神裂「あの二人は…助かるのでしょうか…。」

明久「此処に入力したらいいの？」

雄二「明久、入力じゃなくて認証だからな。」

ピッ…ピッ…ピー！

明久「あ、できた！」

雄二「次は俺だな。」

ピッ…ピッ…ピー！

雄二「よし！」

吉井明久 坂本雄二 認証 残り8人

雄二「ここからはどうする？」

明久「そうだね…。」

二人で作戦を練るようだ。

麻奈実「こちらですね…。」

認証装置に向かう麻奈実に…。

ハンター「…。」

ハンターが接近…。

麻奈実「早く行きませんとね…。」

ハンター「…！」

見つけた…。

麻奈実「…！ハンター来ています…！」

ハンターに気付き、逃げる麻奈実。

逃げる先に…。

疾風の音「こっちであっているな…。」

疾風の音だ…。

麻奈実「ハンター来ています！逃げて下さい！」

疾風の音「何っ！？不味い…。」

ハンター「…。」

ハンターが視界にとらえたのは…。

麻奈実「はあ…はあ…はあ…ハンターまだいます…。」

麻奈実だ…。

麻奈実「はあ…はあ…はあ…キヤア！」

ポン

- - - - -
一 田村麻奈実 確保 一 <残り 54人>
- - - - -

ゲーム残り時間 135:14

麻奈実「ハンターは速いですね…。」

疾風の音「はあ…はあ…これが装置か…。」

走っていたら偶然装置前にたどり着いた疾風の音。

疾風の音「認証。」

ピッ…ピッ…ピー…!

疾風の音 認証 残り6人

疾風の音「認証できたな…。」

これで認証できていないのは…キヨン、古泉一樹、KAITO、土方十四郎、日向秀樹、高坂桐乃の6人！彼らは間に合う事が出来るのか!?

キヨン「こっちか!」

指紋認証装置前に向かうキヨン。

キヨン「…うお！」

ハンター「…。」

キヨン「何でハンターがいるんだこんな時に…。」

ハンターに動きを制限されていて動けない…。

桐乃「着いたわー!!」

認証装置前にたどり着いた桐乃。

桐乃「こっね…。」

ピッ…ピッ…ピーー!!

高坂桐乃 認証 残り5人

桐乃「これでいいのね?あとクリアできていないのは…。」

古泉「これですね。」

古泉がたどり着いた。

古泉「ではここに…。」

ピッ…ピッ…ピッ…

古泉一樹 認証 残り4人

古泉「認証できましたね。」

日向「何処で認証すればいいんだ…？」

認証装置に向かう日向だが、場所がよく分からない。

日向「くそっ…。」

KAITO「あっ、ここだ…！」

土方「なんだここは…？」

認証装置前にやって来たKAITOと偶然近くまで来た土方。

KAITO「では認証しますね。」

ピッ…ピッ…ピー！

KAITO 認証 残り3人

KAITO「できました…って土方さんじゃないですか。認証でき
たんですか？」

土方「いいや、まだだが…。」

KAITO「だったら早くやった方がいいですよ。ほら。」

土方「お、おう…。」

ピッ…ピッ…ピー！

土方十四郎 認証 残り2人

KAITO「これで僕たちは認証できましたね。」

土方「そうか…。(別に認証するために来たんじゃないのだが…。)

これで認証できていないのはキヨンと日向秀樹の二人！

ミッション終了まであと2分！

果たして間に合うのか！？

日向「くそ…！」

こなた「ん？何？」

泉と出会った日向。

日向「なあ、認証装置って何処にあるんだ？」

こなた「装置？ああ、ここを進んだ先のエレベーターを降りたら所にあるから。」

日向「ありがとうな！」

キヨン「ハンター…いないな…。」

ハンターに警戒しながら移動するキヨン。

キヨン「…！あれか…？」

装置近くまでやって来たキヨン。

キヨン「急がないとな…っ!!」

ハンター「!!」

しかし、近くにいたハンターに見つかった!

キヨン「マジかよ…やべえ…!!」

ハンター「…。」

キヨンとの距離があつたため角を使い逃げていく。

ハンター「…?」

なんとかハンターを撒いたようだ。

キヨン「はあ…はあ…装置から離れてしまった…。」

しかし、装置から距離が出てしまった。

日向「これが!」

無事装置前にやって来た日向。

日向「認証!」

ピピピピピピ…

日向秀樹 認証 残り1人

日向「よっしゃあ！」

その日向に近づくと影…。

さわ子「あの〜写真いいですか〜？」

山中だ…。

日向「？放課後ティータイムの所の先生か？まあいいけどな…。」

さわ子「あの〜ごめんなさい、もう少し寄ってきてくれる？」

日向「こゝろつか…？」

日向の背中に怪しい装置が取り付けられた。

パシャ

さわ子「ありがと〜良い写真が取れたわ。」

日向「いえいえ…。」

これで認証できていないのはキヨンただ一人！

果たして間に合うのか！？

キヨン「くっ…まだ間に合うが…。」

ミッション終了まであと45秒！

キヨン「あともう少しだ…！」

装置まであと100メートル。

キヨン「うおおおお…！」

力の限り走るキヨン。

はやて「不味い…あと40秒やで…。」

りゅーと「誰か行っていない人いるのかな…!?!?」

キヨン「此处か…!」

今、たどり着いたキヨン。

キヨン「認証…。」

ピッ…ピッ…プー…

キヨン 認証 MISSION CLEAR

キヨン「はあ…はあ…間に合った…。」

ガガ…ガガ…。

りゅーと「あっ！トラックが動き出しました…!」

1階駐車場のトラックが動き出し、暗証番号の形になっていく…。

はやて「早くしてーな…。」

ミッション終了まであと20秒…。

そして…。

はやて「！暗証番号は『868』や！」

りゅーと「分かった！868！」

はやて「8…6…8…。」

暗証番号を腕の装置に入力すると、ランプは消えた。

はやて「…これ…助かった…？」

りゅーと「危ない…。」

MISSION CLEAR

はやて「うわっ、あと10秒も無かったで…。」

りゅーと「ギリギリだったね…。」

十六夜「ミッション結果…。」

アリス「二人は強制失格を免れた。』やったわ…。」

雄二「全員行っただな！」

アルル「何だかこう言うミッションって皆が協力してクリアするから絆が試されるような感じなんだよね…無事クリアできたから絆は深くなったと思う。」

ナギ「できたか…。」

シグナム「主はやて…助かりましたか…良かったです。」

無事二人も助かり、残るは54人！

次回、さらなるミッションと妨害が逃走者たちと月村たちを混乱に陥れる！！

ゲーム残り時間129分48秒 残る逃走者54人

MISSION? 4 (後書き)

作者がスマブラXでよく使うキャラベスト5

5位 スネーク

4位 ガノンドロフ

3位 アイク

2位 カービィ

1位 ピカチュウ

こんな感じですよ。

ピカチュウはポケモン大好きなのと「かみなり」が強いから。

カービィはコピーが楽しいのと復帰力が高いとの理由。

3位〜5位は相手をふっ飛ばしやすく自分は吹っ飛びにくいという理由です。

と言うか全部のキャラであんまり強攻撃は使いません。ほぼスマッシュが強力な必殺技ですwwww

背中に取り付けられた装置の謎（前書き）

無事ミッションをクリアし、残る逃走者は54人となった！

果たしてどうなるのか！？

背中に取り付けられた装置の謎

現在ゲーム残り時間は130分を切った。

残っている逃走者は54人。

果たして逃げ切るのは!?

秀吉「ハンターどこから来るのか分からないのじゃ…。」

ハンターに怯える木下。

秀吉「気をつけないとな…。」

しかし、そんな木下の背中に怪しい装置が…。

スバル「大丈夫ですよね…。」

周りを警戒するスバル。

スバルの背中にも装置が…。

スバル「いきなり出てこられたらどうなるかわかりませんよ…。」

気付いていないようだ…。

背中に装置を付けられているのはアルル・ナジャ、高町なのは、泉こなた、スバル・ナカジマ、木下秀吉、竜斗、霧雨魔理沙、日向秀樹の8人。

この装置は一体何なのか…。

マリオ「大丈夫だな今は…。」

メリー「ゴーランド付近を移動するマリオ。」

マリオ「…あれって…確か…。」

マリオの目の前…。

シヤナ「…此処くるくる回転してる…。」

ルシア「楽しいわね！」

マリー「いやあああ…!…!…」

絶叫マシンの一つ、『回転コースター』に乗っている翡翠煉さんのキャラ達を見つけたマリオ。

マリオ「…翡翠煉さんの所のキャラだよな…何でこんな所に…。」

いずみ「何処から来るのか…。」

シヨッピングモール3階を移動する若瀬。

ハンター「…。」

近くにハンター…。

いずみ「本当に怖いですね…不味い!!」

ハンター「!!」

見つかってしまった…。

いずみ「不味い…不味い…!!キヤアアア!!…!!」

レミリア「本当に何処から来るのか分からないのよね…。」

背をかがめ、周りを警戒するレミリア。

レミリア「ハンターって何処から来るのか分からないのよ…。」

ハンター「…。」

背後から接近するハンター…。

レミリア「だから油断していると…。」

ハンター「…！」

見つけた…。

レミリア「何かしら…」の足音…。」

後ろを振り返るレミリア。

レミリア「えっ！？後ろから来てるの！？」

ハンターの存在に気付いたレミリア。

レミリア「ちょ…キヤアアアア！…！」

ポン

- - - - -
レミリア・スカーレット 確保
- - - - -
<残り 52人>

ゲーム残り時間 126:04

レミリア「後ろから来るなんて…あり得るの…？気付かなかったわよ…。」

逃げる間もなく、散った…。

あやの「また確保情報が…。」

クロノ「レミリアが確保されたな…。」

こなた「えー…これで52人…半分まであと2人じゃん…。」

ハルヒ「ホントハンターって何も感じさせないわね…。」

愚痴をこぼしている涼宮。

その背後に…。

ハンター「…。」

ハンター「…。」

ハルヒ「…！ハンターいるわ！」

ハンター「！」

見つかった…。

ハルヒ「ここに逃げ込みましょう！」

距離があるのでアトラクションを使い、一つの扉の中に逃げる涼宮。

ハンター「…？」

何と、ハンターを撒いてしまった…。

ハルヒ「はあ…はあ…此処は港エリアね…。」

新エリアの所に逃げ込み、難を逃れた…。

メリー「ドーナツ無いかな…。」

グルメエリアでドーナツを探すメリー。

メリー「…無いな…。」

無かったようだ…。

メリー「はあ…でも夢魔いないな…。」

涙子「ハンター怖いです…。」

ハンターにビビる佐天。

涙子「…！あれってハンターですか…？不味い不味い…離れないと…。」

しかし、見かけたのはハンターでは無く黒い服を着た客。

涙子「怖い怖い…。」

あまりの恐怖に見間違えてしまったようだ…。

シグナム「ここにはいないな…。」

ハンターがいないか確認するシグナム。

シグナム「しかし…いつ来るかわからない…。」

ハンターは神出鬼没。いつ、どこから来るかわからない。

レムレス「此処って何だが不気味だね…。」

港エリアにいるレムレス。

レムレス「明りはほとんどないし…。」

夜空「ここは人だかりが少なくていい場所だ。」

港エリアにいる三日月。

夜空「ただ…何やら嫌な空気が漂っているが…。」

アミティ「あっ!」

桐乃「あ…何してるのこんな所で…。」

合流した二人。

アミティ「いやあの…ちょっと迷ってね〜。」

桐乃「迷ったの!？」

アミティ「行きたい場所になかなか行けなくて…。」

桐乃「しょうがないわね…教えてあげるから…。」

アミティ「あつ、ありがとう!」

桐乃「こう行って…分かった?」

アミティ「分かったよ!ありがとう!」

桐乃「…大丈夫かしら…。」

ナギ「全く…何で強制失格なんてものが…。」

ミッションに愚痴をこぼす三千院。

ナギ「もうミッションは嫌だな…。」

有明「…よし…ここでもやるか…。」

さわ子「…。」

レキ「…。」

有明は2人を操作し、何やら怪しい機械にあるボタンを押させる。

ピッ。

すると、一部の逃走者の背中に付いている装置が起動した。

アルル「怖いよね〜逃走中って…いつ来るか分かんないもん。」

しかし、誰も気づいていない…。

月村「…よし、奴らをおびき出してみるぞ…。」

今宵「えっ!?!?どうやってですか…?」

月村「奴らはハンターの機密情報を盗んでいる。あれにはハンター

の情報がいろいろ乗っているが機動情報だけは書かれていない。つまりエリア内に機動前のハンターを仕掛ければ何か仕掛けてくるかも知れないってことだ。」

今宵「なるほど…ではミッション9、発動します！」

すると、遊園地内に檻の中に入れられた52体のハンターとシヨツピングモールの4階と遊園地エリアのキャッスルメイズエリアの迷宮の城の保管庫部屋に指紋認証装置が設置された。

ピリリ…ピリリ…。

静雄「またメールかよ…。」

直井「ミッションですね…。」

古泉「ミッション9…。」

明久「『エリア内に52体のハンターが入った檻が設置された。』
52体!？」

レムレス「『残り100分までに全員が指紋認証装置に指紋を認証させないと認証していない逃走者の数だけハンターが放出される。』

」

土方「マジかよ…。」

ミッション9 ハンター放出を阻止せよ！

エリア内に52体のハンターが入った檻が設置された。
残り100分までに指紋認証装置に全員が指紋を認証させないと認
証していない逃走者の数だけハンターがエリア内に放出される。

指紋認証装置の場所：ショッピングモールの4階の和食専門店前
遊園地のキャッスルメイズエリアの迷宮の城
の保管庫部屋

メリー「ハンター増えるの!？」

土方「こればかりは行くしかねえな…。」

ラウラ「もちろん向かう!」

ゆたか「行くよ…。」

ほとんどの逃走者が向かっているが…。

こなた「…あれ？携帯の電源つかないよ？」

スバル「壊れたのかな？」

魔理沙「…何でだ？」

背中に装置を取り付けられている逃走者にはメールが届いていなかった…。

果たしてこのミッションの行く末は！？

ゲーム残り時間 1 2 1 分 3 2 秒 残る逃走者 5 2 人

背中に取り付けられた装置の謎（後書き）

ちなみにミッション8で設置された指紋認証装置はもう無くなりませんでした。

MISSION?1 (前書き)

今回で3回目の更新。

正直びっくりしているw

MISSION? 1

ミッション9が発動された。

残り100分までに指紋認証装置に指紋を認証させないと認証しなかった逃走者の数だけハンターが放出される。

しかし、背中の装置のせいでメールが届いていない逃走者がいる。

果たしてこの状況、一体どうなるのか!?

レムレス「これは行かないとね…。」

ミッションに向かうレムレス。

レムレス「ハンターは増やしたくないからね…。」

有明「おお…ついにか…ふふふ…よし、これを送り込もう。」

すると、エリア内に逃走者そっくりの格好をした人物が現れた。

月村「向こうが仕掛けて来たか…。」

今宵「こんな逃走者…最初からいましたか？」

月村「いいや、いなかった。そして背中に特殊な装置が付いていて、こちら側からはアクセスできないようになってる。」

今宵「なるほど…こっちは操作はできないってことですか…。」

と、その時…。

ビー！ビー！！

月村「な、何だ!？」

今宵「…！月村さん、これを見て下さい！」

月村「こ、これは…一部の逃走者にメールが届いていない…。」

今宵「…この背中に取り付けられた装置のせいです！」

月村「向こうは先手を打っていたってわけか…。」

今宵「通達、発動します！」

ピリリ…ピリリ…。

ryouki「なんだろう…通達？」

ヴィータ「アルル・ナジャ、高町なのは、泉こなた、スバル・ナカジマ、木下秀吉、竜斗、霧雨魔理沙、日向秀樹の8人の背中に携帯電話無力化装置がつけられており、ミッションのメールが届いていない。彼らにミッションを伝えるには背中の装置を取り外さないといけない。」

ナギ「…何でミッション伝わっていないんだ…。」

通達 ミッションを伝達せよ！

現在8人の逃走者の背中に携帯電話無力化装置がつけられており、ミッションが伝わっていない。彼らにミッションを伝えるには背中の装置を取り外さないといけない。

クロノ「つまりこの8人にミッションを伝えないとハンター8体は

確実に放出してしまうってわけか…。」

はやて「…伝えに行くやる。」

りゅーと「そうですね…。」

漣「伝えに行きます…。」

ニセ逃走者（演：久保利光）「…。」

そして…エリア内に逃走者そっくりのニセ逃走者が現れ、迷宮の城の指紋認証装置を扉で閉め、隠してしまった。

アリア「この中ね…！」

最初に迷宮の城にやって来たのはアリア。

アリア「…あれ？無いじゃない…。」

しかし、探しても見つからない。

アリア「え？何で無いの!？」

そこに…。

マリオ「どうしたんだ?」

夜空「何している。」

マリオと三日月がやって来た。

アリア「無いのよ！指紋認証装置が！」

マリオ「そんなわけ無いだろ！！どこかに…無いな。」

夜空「しっかり探したのか？」

アリア「さっき来た所よ。」

装置を探す3人に近づく…。

ニセ逃走者（演：久保利光）「…。」

ニセ逃走者…。

マリオ「…あれ？お前確か吉井の所のやつだよな？」

夜空「それにその格好…お前ゲーム参加していたか？」

ニセ逃走者（演：久保利光）「参加してましたよ。気付かなかったんですか？」

アリア「…いたかしら？」

夜空「さあ、私は知らないな。」

ニセ逃走者（演：久保利光）「参加していましたって。」

マリオ「それとお前…指紋認証装置の事を知らないか？」

ニセ逃走者（演：久保利光）「いや…知らないですけど…。」

マリオ「…なんか怪しいなこいつ…。」

はやて「おっ！これやな！」

ショッピングモール側の装置を発見した八神とりゅーと。

はやて「認証！」

ピッ…ピッ…ピッ…ピッ…ピー！

はやて「これで…いいんやな。」

りゅーと「次はあたしね。」

ピッ…ピッ…ピッ…ピッ…ピー！

八神はやて りゅーと 認証 残り50人

はやて「認証できた！」

これでハンターのは数は50体に減った。

こなた「…あつ、秀樹君。」

日向「ん？こなたか？」

合流した二人。

こなた「そう言えば秀樹君の携帯って使えるの？」

日向「いや、さっき見たら使えなくなっていた。」

こなた「そうなんだ〜…私も同じなんだよね〜…。」

日向「そうなのか…これは新たなミッションなのか？」

こなた「そうかもね〜…。」

梓「皆にミッションを伝えてきます…。」

携帯無効化装置がつけられている逃走者にミッションを伝達しに向かう中野。

梓「…！ハンターいます…。」

しかし…。

ハンター「…。」

近くにハンター…。

梓「近いです…。」

ハンター「…！」

梓「不味いです！見分かりました！」

見つかってしまった…。

梓「速い…ハンター速い…にゃあ…！」

ポン

- - -
- 中野梓 確保 -
- <残り 51人 > -

ゲーム残り時間 117:16

梓「はあ…はあ…ミッション伝達…できませんでした…はあ…はあ…」

ラウラ「…また確保情報だ…」

直井「『中野梓確保。残り51人。』」

アルル「ハンター…いないね…」

ハンターに警戒するアルル。

アルル「何で携帯使えないのかな？電源入らないんだけど…」

アリス「…あっ！」

アリスが見つけたのは…。

ハンター「…。」

ハンターだ…。

アリス「この道は不味いわね…。」

ハンターを見つけ、別の道を移動する。

ハンター「…。」

幸い、ハンターは気付いていないようだ。

アリス「ハンター4体のはずなのに何でこっで見かけるのよ…。」

なのは「…携帯使えないね…。」

携帯が使えない事に不安を抱く高町。

なのは「何で使えないんだろう？何かしたかな？」

マリオ「…無いな…。」

アリス「何処なのよ!!」

こちらでは、まだ装置を探している。

と、そこに…。

古泉「みなさん何しているんですか？」

ヴィータ「何しているんだ？」

律「あれ？何でこんなに固まってるの？」

小鷹「夜空何しているんだ？」

古泉一樹、ヴィータ、田井中律、羽瀬川小鷹の4人がやって来た。

マリオ「あつ、それがな…指紋認証装置が見つからないんだ…。」

夜空「このへんにあるはずなんだが…。」

小鷹「夜空…顔色悪いぞ…。」

アリス「無いのよ!!」

古泉「事情はわかりました。私たちも探してあげましょう。」

律「一体どこにあるんだ？」

7人で装置を探そうだ。

現在認証できているのは2人。

できていないのは49人。

果たして全員ミッションクリアできるのか！？

ゲーム残り時間 1 1 6分25秒 残る逃走者 51人

MISSION?1 (後書き)

次回の逃走中…どうなるんだろう…。

PDF小説ネット発足にあたって

PDF小説ネット（現、タテ書き小説ネット）は2007年、ルビ対応の縦書き小説をインターネット上で配布するという目的の基、小説家になるうの子サイトとして誕生しました。ケータイ小説が流行し、最近では横書きの書籍も誕生しており、既存書籍の電子出版など一部を除きインターネット関連に横書きという考えが定着しようとしています。そんな中、誰もが簡単にPDF形式の小説を作成、公開できるようにしたのがこのPDF小説ネットです。インターネット発の縦書き小説を思う存分、堪能たんのうしてください。

この小説の詳細については以下のURLをご覧ください。
<http://ncode.syosetu.com/n9115y/>

いろんなキャラが入り乱れ！アニメ&ゲームのキャラと+ で逃走中！～謎の

2012年1月9日00時53分発行